

入間市子ども・子育て支援事業計画
ニーズ調査
報告書

平成31年3月
入間市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	1
2. 調査の種類	1
3. 調査方法と回収状況	1
4. 調査項目	2
5. 調査結果を見る上での注意事項	2
6. 調査結果の要約	4
■未就学児・就学児	4
(1) 回答者および対象児童の属性	4
(2) 子どもの育ちをめぐる環境	4
(3) 保護者の就労状況	4
(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況(未就学児のみ)	5
(5) 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望(未就学児のみ)	5
(6) 子育て支援センター・子育て支援事業の利用状況	5
(7) 病気の際の対応(未就学児のみ)	6
(8) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用状況(未就学児のみ)	6
(9) 子どもの放課後の過ごし方	6
(10) 育児休暇の取得状況(未就学児のみ)	7
(11) 子育ての環境や支援について	7
■妊 婦	7
(1) 回答者の属性	7
(2) 就労状況	7
(3) 教育・保育事業・子育て支援事業等の利用について	8
第2章 調査結果の詳細	9
I. 未就学児調査結果	9
1. 回答者および対象児童の属性	9
(1) 居住地域	9
(2) 対象児童の年齢	9
(3) 調査票の回答者	9
(4) 回答者の配偶関係	10
(5) 子育てを主に行っている人	10
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	11
(1) 子育てに日常にかかわっている人(施設)	11
(2) 日頃、子どもをみてもらえる親族や友人・知人	11
(3) 子育てを気軽に相談できる人の有無	12
(4) 子育てを気軽に相談できる先	12

3. 保護者の就労状況について	13
(1) 保護者の現在の就労状況	13
(2) 一週間の就労状況	14
(3) 1日あたりの就労時間・家を出る時間・帰宅時間	15
(4) パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望	17
(5) 未就労の保護者の就労希望	18
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	21
(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無	21
(2) 平日、定期的に利用している教育・保育事業	21
(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	22
(4) 教育・保育事業の実施場所	40
(5) 平日、定期的に教育・保育事業を利用している理由	40
(6) 平日、定期的に教育・保育事業を利用していない理由	41
(7) 平日の教育・保育事業で定期的にご利用したい事業	42
(8) 幼稚園の利用希望	43
(9) 教育・保育事業の利用を希望する場所	43
5. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	44
(1) 土曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望	44
(2) 幼稚園利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用希望	47
6. 子育て支援センター・子育て支援事業等の利用状況について	49
(1) 子育て支援センター等の利用状況	49
(2) 子育て支援センター拠点事業等の今後の利用希望	50
(3) 子育て支援事業の認知度・利用経験・利用意向	51
7. 病気の際の対応について	54
(1) 病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった日の有無	54
(2) 普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法	54
(3) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	56
(4) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由	57
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について	58
(1) 保護者の私用等で不定期に利用している事業	58
(2) 不定期の教育・保育事業の利用意向	59
(3) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった経験	60
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	61
(1) 小学校低学年(1～3年生)時の希望	61
(2) 小学校高学年(4～6年生)時の希望	62
10. 育児休業の取得について	64
(1) 育児休業の取得状況	64
(2) 育児休業取得後の状況	66
(3) 職場復帰のタイミング	66
(4) 育児休業からの復帰時期	67

11. 子育ての環境や支援について	68
(1) 地域の子育て環境や支援への満足度	68
(2) 子育ての環境や支援に関する自由記述	69
II. 就学児調査結果	70
1. 回答者および対象児童の属性	70
(1) 子どもの学年	70
(2) 回答者の続柄	70
(3) 回答者の配偶関係	70
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	71
(1) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人	71
(2) 子育てを気軽に相談できる人・場所	71
3. 保護者の就労状況について	72
(1) 保護者の現在の就労状況	72
(2) 一週間の就労状況	73
(3) 1日あたりの就労時間・家を出る時間・帰宅時間	74
(4) 未就労の保護者の就労希望	76
4. 子どもの放課後の過ごし方	78
(1) 子どもの放課後の過ごし方	78
(2) 学童保育室を利用していない理由	79
(3) 子どもの放課後の過ごし方の希望	80
(4) 土曜日の学童保育室利用希望	83
(5) 長期休暇中の学童保育室利用希望	84
5. 子育て支援事業の認知・利用度	85
(1) 子育て支援事業の認知度・利用経験・利用意向	85
6. 子育ての環境や支援について	87
(1) 地域の子育て環境や支援への満足度	87
(2) 子育ての環境や支援に関する自由記述	88
III. 妊婦調査結果	89
1. 回答者の属性	89
(1) 居住地区	89
(2) 回答者の配偶関係	89
2. 子育て環境等について	90
(1) 希望する子どもの数	90
(2) 妊娠・出産・子育てをする上での相談先	90
3. 就労状況について	91
(1) 現在の就労状況	91
(2) 出産後の就労希望	91
(3) 育児休業の取得予定	92

(4) 職場復帰のタイミング	93
4. 教育・保育事業・子育て支援事業等の利用について	94
(1) 出産後に利用したい保育施設等	94
(2) 保育施設等の利用を希望する子どもの年齢	94
(3) 希望する教育・保育事業の実施場所	95
(4) 土曜・休日の認可保育所(園)の利用希望	95
(5) 子育て支援事業等の利用意向	96
(6) 子育ての環境や支援に関する自由記述	97
IV. 使用した調査票	101
1. 未就学児調査票	101
2. 就学児調査票	109
3. 妊婦調査票	113

第1章 調査の概要

1. 調査実施の目的

入間市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、5年間を一期とする「入間市子ども・子育て支援事業計画」を策定する。

本計画の策定にあたり、市の教育・保育サービスや子育て支援事業に関する市民ニーズの動向分析等を行い、市の現状と今後の課題を整理することを目的とし、アンケート調査を実施した。

2. 調査の種類

調査名	調査対象
1. 未就学児用	就学前児童（0歳から5歳）の保護者
2. 就学児用	小学児童の保護者
3. 妊婦用	妊娠届を提出した妊婦

3. 調査方法と回収状況

調査方法：郵送による配布・回収

調査期間：平成30年11月5日（木）～11月22日（木）

<回収状況>

調査名	発送数	回収数	回収率
1. 未就学児用	2,100件	1,189件	56.6%
2. 就学児用	1,100件	627件	57.0%
合計	3,200件	1,816件	56.8%

調査名	発送数	回収数	回収率
3. 妊婦用	160件	80件	50.0%

4. 調査項目

調査名	調査項目
1. 未就学児用	1. 回答者および対象児童の属性 2. 子どもの育ちをめぐる環境について 3. 保護者の就労状況について 4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況 5. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望 6. 子育て支援センター・子育て支援事業等の利用状況について 7. 病気の際の対応について 8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について 9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について 10. 育児休業の取得について 11. 子育ての環境や支援について
2. 就学児用	1. 回答者および対象児童の属性 2. 子どもの育ちをめぐる環境について 3. 保護者の就労状況について 4. 子どもの放課後の過ごし方について 5. 子育て支援事業の認知・利用度 6. 子育ての環境や支援について
3. 妊婦用	1. 回答者の属性 2. 子育て環境等について 3. 就労状況について 4. 教育・保育事業・子育て支援事業等の利用について

5. 調査結果を見る上での注意事項

(1) 年齢の定義

就学前児童の年齢区分	該当する生年月
0歳児	平成29年4月以降
1歳児	平成28年4月～平成29年3月
2歳児	平成27年4月～平成28年3月
3歳児	平成26年4月～平成27年3月
4歳児	平成25年4月～平成26年3月
5歳児	平成24年4月～平成25年3月

就学児童の年齢区分	該当する生年月
6歳児	平成23年4月～平成24年3月
7歳児	平成22年4月～平成23年3月
8歳児	平成21年4月～平成22年3月

- (2) 本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- (3) 百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- (4) 複数回答(2つ以上回答を選択できる設問)においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- (5) 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- (6) 無回答を除く回答者数が10未満の場合、比率が上下しやすいため、%表示でなく、回答者数で表示している場合がある。

6. 調査結果の要約

■未就学児・就学児

(1) 回答者および対象児童の属性

- 回答者は未就学児・就学児とも「母親」が9割強を占めている。
- 回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」は未就学児91.9%、就学児86.1%、「配偶者がいない」は未就学児7.3%、就学児13.1%となっている。
- 未就学児の子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が50.5%、「母親」が47.6%と高い。

(2) 子どもの育ちをめぐる環境

- 未就学児の子育てに日常的にかかわっている人（施設）は、「父母ともに」が60.6%で最も高く、以下、「母親」が34.7%、「保育所(園)」が33.6%、「祖父母」が29.3%、「幼稚園」が26.7%となっている。
- 日頃、子どもをみてもらえる親族や友人・知人は、未就学児・就学児とも「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」がそれぞれ63.1%、60.1%で最も高い。次いで、「日常的に父母等にみてもらえる」が28.8%、30.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が16.3%、30.1%で続く。そうした中で、未就学児・就学児とも「いずれもない」が12.8%、12.0%と1割強を占めている。
- 子育てに関して、気軽に相談できる先は、未就学児・就学児とも「配偶者(パートナー)」がそれぞれ82.9%、75.0%、「友人や知人」が73.6%、74.2%、「父母等の親族」が79.6%、66.8%となっている。

(3) 保護者の就労状況

- 母親の就労状況をみると、未就学児では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が37.7%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が26.9%となっている。
一方、就学児では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が47.9%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.7%となっており、子どもの年齢によって母親の就労形態に変化が見られる。
- 父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が、未就学児で90.9%、就学児で88.8%となっている。
- パート・アルバイト等で就労している未就学児の母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が61.8%と特に高く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が21.6%で続く。
- 未就労の母親の就労希望をみると、未就学児では「1年より先、一番下の子が〇歳になったころに就労したい」が49.2%で最も高いのに対し、就学児では「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が35.4%で最も高くなっている。

(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況(未就学児のみ)

- 未就学児の定期的な教育・保育事業の利用状況は、「利用している」が69.0%、「利用していない」が30.4%となっている。
- 平日、定期的にご利用している教育・保育事業は、「認可保育園」が49.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が43.4%となっている。
- 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由は、「子育てをしている方が現在就労している」が63.9%、「子どもの教育や発達のため」が59.1%で6割前後と特に高い。
- 教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため、〇歳くらいになったら利用しようと考えている」が55.5%で最も高く、これに「利用する必要がない」が37.3%で続く。
- 平日の教育・保育事業で定期的にご利用したい事業は、「幼稚園」が61.6%、「認可保育所(園)」が51.8%で上位を占めており、「幼稚園の預かり保育」は34.0%となっている。

(5) 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望(未就学児のみ)

- 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が8.6%、「月に1から2回利用したい」が24.1%で、合計すると32.7%となっている。
- 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が2.4%、「月に1から2回利用したい」が13.7%で、合計16.1%となっている。
- 土曜・日曜、祝日に毎週ではなく、たまにご利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が71.1%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が29.8%、「リフレッシュのため」が28.3%で続く。
- 幼稚園利用者の長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が18.0%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が43.8%で合計61.8%となっている。
- 幼稚園利用者が、長期休暇中、毎日ではなく、たまにご利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が48.1%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が44.9%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が39.1%で続く。

(6) 子育て支援センター・子育て支援事業の利用状況

- 未就学児の子育てセンター利用状況は、「利用している」が28.9%、「利用していない」が68.9%となっている。
- 未就学児の子育て支援センター利用意向は、「利用していないが、今後利用したい」が28.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が14.9%で合計43.2%となっている。
- 子育て支援事業の認知度をみると、未就学児では「児童センター」が91.5%、「新生児訪問」が90.9%、「保育所(園)や幼稚園の園庭開放」が(90.4%と9割台で上位となっている。就学児では「ファミリー・サポート・センター事業」が73.7%、「むささびひろば」が72.1%と7割強で上位となっている。
- 子育て支援事業の利用経験は、未就学児の場合、「新生児訪問」が78.5%で最も高く、これに「児童センター」が69.0%、「保育所(園)や幼稚園の園庭開放」が45.1%、「公民館の子

育て支援事業」が35.6%で続く。就学児の場合は、「むささびひろば」が16.1%で最も高く、以下、「子どもの居場所作り事業」が6.7%、「ファミリー・サポート・センター事業」が5.7%で続く。

○子育て支援事業の今後の利用希望は、未就学児の場合、「児童センター」が75.1%で最も高く、これに「保育所(園)や幼稚園の園庭開放」が50.8%、「公民館の子育て支援事業」が46.8%で続く。就学児の場合は、「子どもの居場所作り事業」が41.8%、「むささびひろば」が40.2%と4割強で上位を占めている。

(7) 病気の際の対応（未就学児のみ）

○子どもが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことが「あった」が82.4%となっている。

○教育・保育が利用できなかった際の対処方法は、「母親が休んで子どもをみた」が72.6%と特に高く、これに「親族・知人に子どもをみてもらった」が38.2%で続いている。

○病児・病後児のための保育施設等の利用希望は、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が28.5%、「利用したいとは思わない」が69.5%となっている。利用したいと思わない理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が58.5%、「親が仕事を休んで対応する」が57.3%で特に高くなっている。

(8) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用状況（未就学児のみ）

○不定期に利用している教育・保育事業が「ある」人は16.8%。その利用事業は、「幼稚園の預かり保育」が12.7%で最も高く、これに「一時預かり」が3.9%で続く。

○不定期の教育・保育事業の利用意向(「利用したい」)は43.1%。利用希望理由は、「私用、リフレッシュ目的」75.6%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が67.1%などとなっている。

(9) 子どもの放課後の過ごし方

○未就学児が小学校低学年(1～3年生)になったら、放課後過ごさせたい場所は、「自宅」が52.2%、「習い事」が50.3%で上位を占め、これらに「学童保育室」が44.0%で続く。

○未就学児が小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後過ごさせたい場所も「自宅」が57.5%、「習い事」が54.4%で上位を占め、これらに「学童保育室」が28.9%、「放課後子ども教室」が23.9%、「祖父母や友人・知人宅」が19.8%で続く。

○就学児が現在放課後過ごしている場所は、「自宅」が82.3%、「習い事、学習塾」が61.9%で特に高く、これらに「祖父母宅や友人・知人宅」が21.2%、「学童保育室」が18.5%で続いている。

○「学童保育室」を利用していない理由は、「現在就労していないため」が22.7%、「就労しているが、子どもだけで大丈夫と思うから」が19.6%と2割前後で上位となっている。

○就学児が小学校低学年(1～3年生)の時期に、放課後過ごさせたい場所は、「自宅」が39.9%、「習い事」が35.6%で上位を占め、これらに「学童保育室」が19.5%で続く。

○就学児が小学校高学年(4～6年生)の時期に、放課後過ごさせたい場所は、「自宅」が65.7%、「習い事」が56.1%で上位を占め、これらに「祖父母宅・友人・知人宅」が18.3%

で続く。

- 就学児の土曜日の学童保育室利用希望は7.0%、長期休暇中の学童保育室利用希望は28.2%となっている。

(10) 育児休暇の取得状況(未就学児のみ)

- 母親の育児休業の状況は、「働いていなかった」が54.1%、「取得した(取得中である)」が33.3%、「取得していない」が11.1%となっている。
- 父親の育児休業の状況は、「取得した(取得中である)」が4.3%、「取得していない」が90.0%となっている。
- 母親が育児休業を取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が36.6%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が22.9%となっている。
- 父親が育児休業を取得しなかった理由は、「仕事が忙しかった」が36.7%で最も高く、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が33.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が27.4%で続いている。
- 母親の育児休業取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が73.6%、「現在も育児休業中」が18.3%、「育児休業中に離職した」が7.9%となっている。
- 母親の職場復帰と保育所入所のタイミングは、「年度初め(4月)の入園に合わせたタイミングだった」が59.7%、「それ以外だった」が37.9%となっている。

(11) 子育ての環境や支援について

- 入間市における子育ての環境や支援への満足度(5段階評価)は、未就学児の場合、「満足度3」が43.4%で最も高く、次いで「満足度2」が23.2%となっている。これに対し、就学児の場合は、「満足度3」が53.1%で最も高く、次いで「満足度2」が22.8%となっている。

■妊 婦

(1) 回答者の属性

- 配偶関係は、「配偶者がいる」が95.0%、「配偶者はいない」が3.8%となっている。
- 希望する子どもの数は、「2人」が51.3%で最も高く、これに「3人」が32.5%で続く。
- 妊娠・出産・子育てをする上で、相談できる人もしくは相談先は、「配偶者(パートナー)」が97.5%、「父母等の親族」が91.3%で上位を占め、これらに「友人・知人」が72.5%で続く。

(2) 就労状況

- 現在の就労状況は、「フルタイムで就労中」が48.8%、「パート・アルバイト等で就労中」が23.8%、「就労していない」が27.5%となっている。
- 出産後の就労希望は、「フルタイムで働きたい/働き続けたい」が37.5%、「パート・アルバイト等で働きたい/働き続けたい」が43.8%、「子育てや家事に専念したい」が18.8%となっている。
- 育児休業の取得予定については、「取得する(取得したい)」が48.8%、「取得しない」が21.3%、「就労しない」が16.3%となっている。
- 育児休業を取得する(取得したい)と回答した人の職場復帰のタイミングは、「年度初め(4月)

入所のタイミング」が61.5%、「それ以外」が35.9%となっている。

(3) 教育・保育事業・子育て支援事業等の利用について

- 出産後に利用したい保育施設等については、「認可保育所(園)」が52.5%と特に高く、これに「幼稚園」が26.3%で続く。
- 保育施設等の利用を希望する子どもの年齢は、「1歳～2歳までに」が23.8%で最も高く、以下、「3歳以降」が16.3%、「6ヶ月～1歳までに」が12.5%の順となっている。
- 希望する教育・保育事業の場所は、「市内の住まいの地区」が72.5%、「住まいとは別の市内の地区」が5.0%、「他の市町村」が1.3%、「まだわからない」が21.3%となっている。
- 土曜・休日の認可保育所(園)の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が23.8%、「月1～2回利用したい」が28.6%で合計で52.4%となっている。
- 子育て支援事業等の利用意向は、「子育て支援センター」が73.8%、「両親学級」が62.5%、「ファミリー・サポート・センター事業」が61.3%、「一時預かり事業」が57.5%と6～7割で上位を占めている。

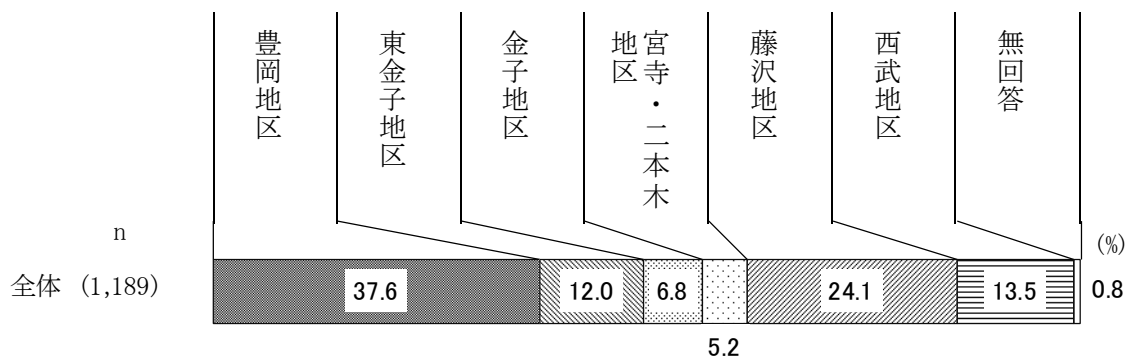
第2章 調査結果の詳細

I. 未就学児調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 居住地域

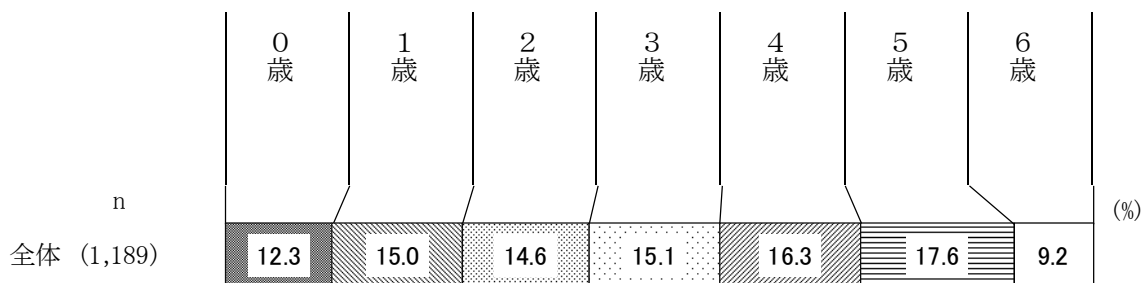
問1 お住まいの地域の郵便番号の下2桁をご記入ください。



居住地区は、「豊岡地区」が37.6%で最も高い。

(2) 対象児童の年齢

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。



子どもの年齢は、「5歳」が17.6%で最も高く、これに「4歳」が16.3%で続く。

(3) 調査票の回答者

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

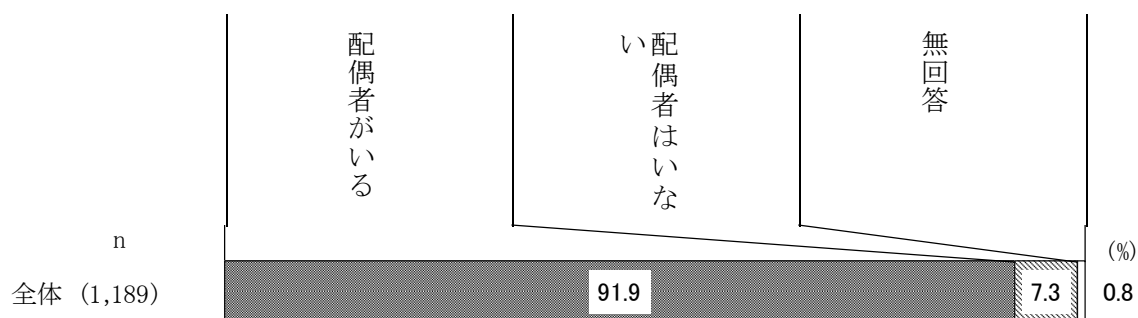
n=1,189

1. 母親	92.7%	2. 父親	6.9%	3. その他	0.4%	無回答	0.0%
-------	-------	-------	------	--------	------	-----	------

回答者の続柄は、「母親」が92.7%を占めている。

(4) 回答者の配偶関係

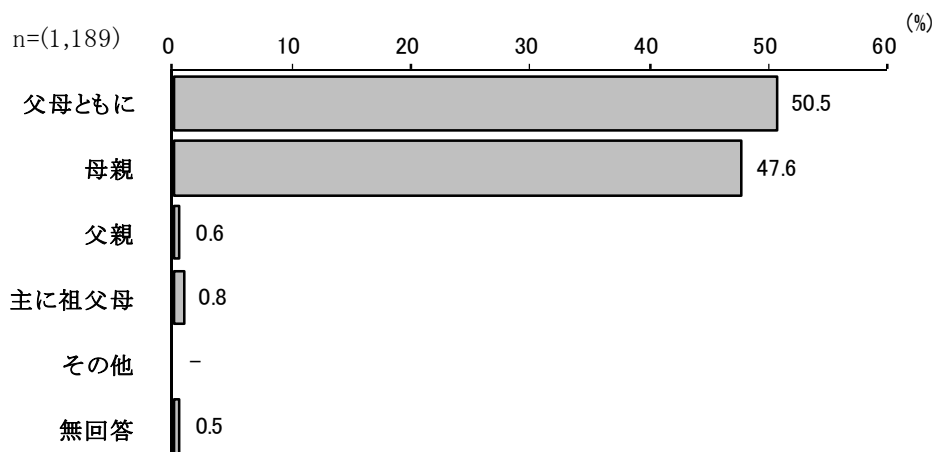
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が91.9%、「配偶者がいない」が7.3%となっている。

(5) 子育てを主に行っている人

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を、家族の中で主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

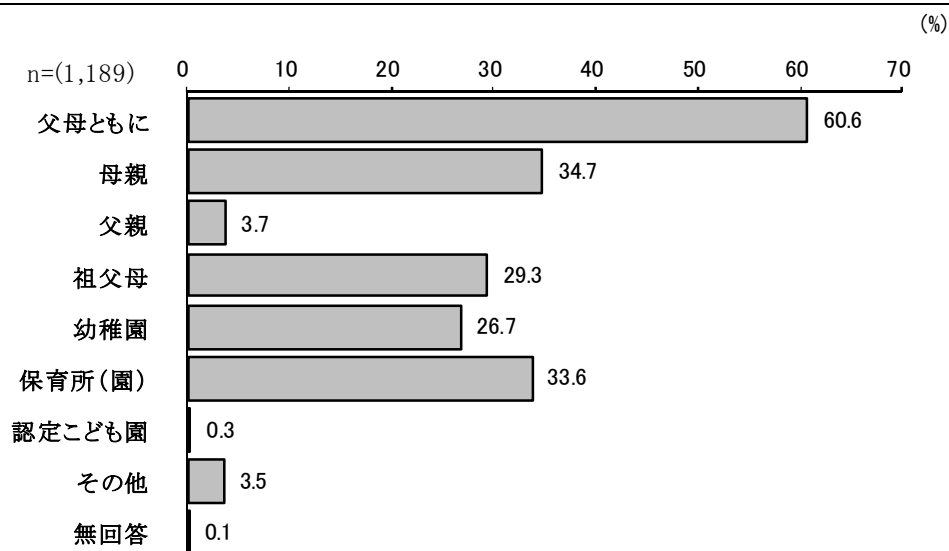


子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が50.5%、「母親」が47.6%と高い。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに日常的にかかわっている人（施設）

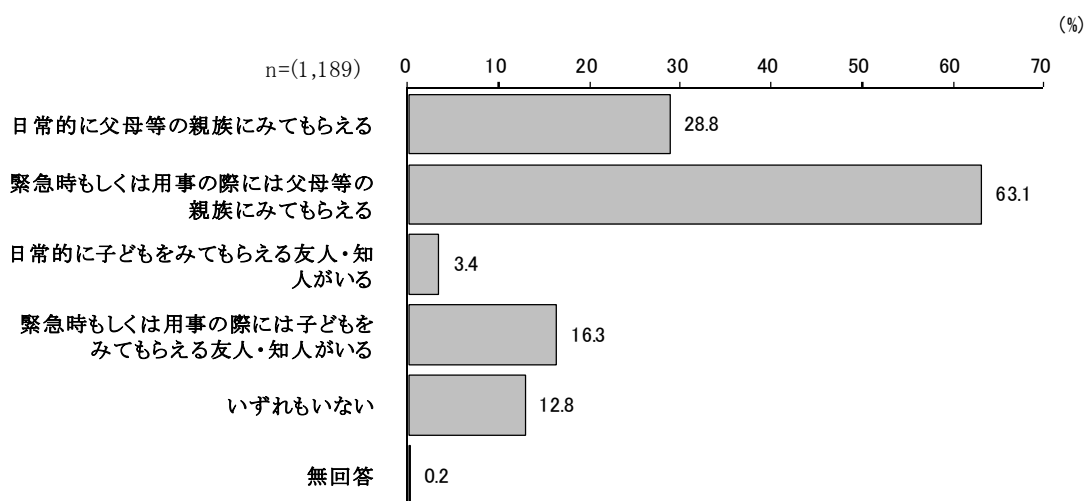
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



子育てに日常的にかかわっている人（施設）は、「父母ともに」が60.6%で最も高く、以下、「母親」（34.7%）、「保育所(園）」（33.6%）、「祖父母」（29.3%）、「幼稚園」（26.7%）となっている。

(2) 日頃、子どもをみてもらえる親族や友人・知人

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。ご記入いただいている方からみた関係で当てあてはまる番号すべてに○をつけてください。



日頃子どもをみてもらえる親族や友人・知人は、「緊急時もしくは用事の際には父母等の親族にみてもらえる」が63.1%で最も高くなっている。

(3) 子育てを気軽に相談できる人の有無

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。もしくは、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

n=1,189

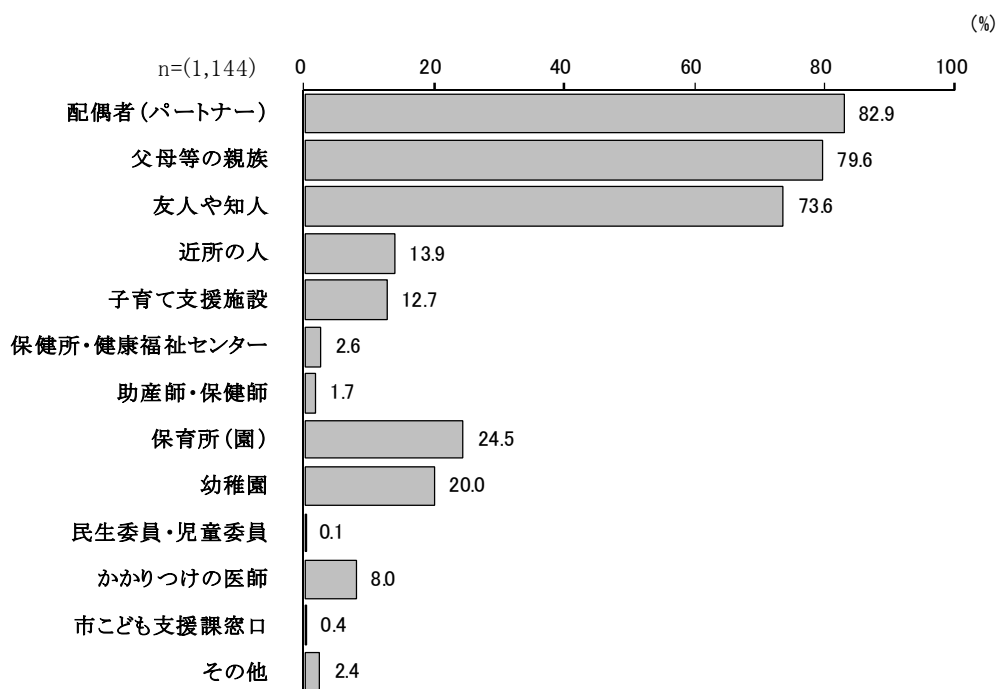
1. いる／ある	96.2%	2. いない／ない	3.6%	無回答	0.2%
----------	-------	-----------	------	-----	------

子育てをする上で、気軽に相談できる人が「いる／ある」が96.2%を占めるが、「いない／ない」も3.6%みられる。

(4) 子育てを気軽に相談できる先

問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。ご記入いただいている方からみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



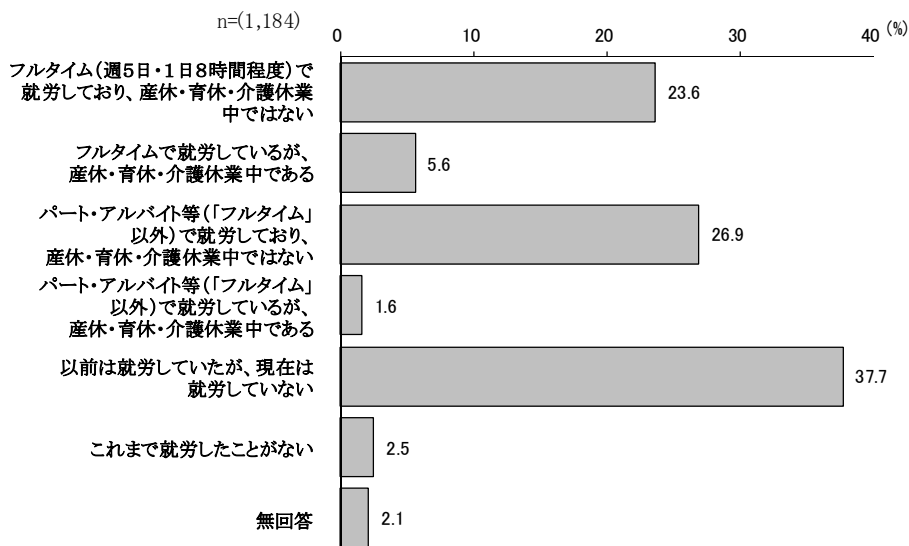
子育てに関して、気軽に相談できる先は、「配偶者(パートナー)」(82.9%)、「父母等の親族」(79.6%)、「友人や知人」(73.6%)が主となっている。

3. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の現在の就労状況

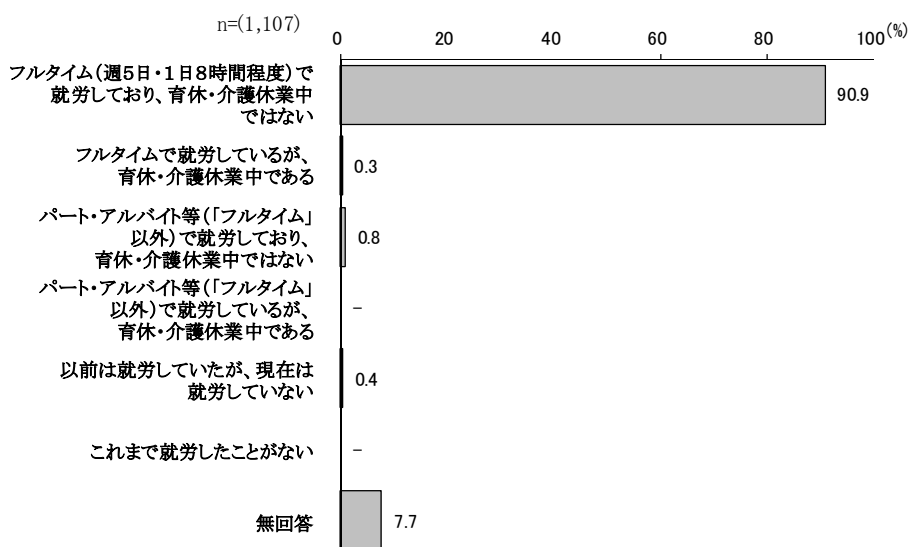
問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【母親】



母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が37.7%で最も高く、これに「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(26.9%)、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(23.6%)が続いている。

【父親】



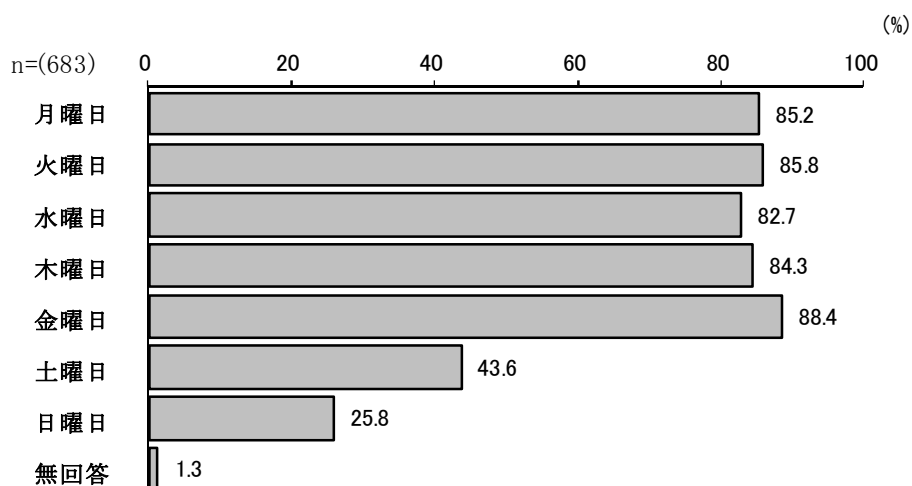
父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が90.9%を占めている。

(2) 一週間の就労状況

問9で「1.」～「4.」(就労している)を選ばれた方にうかがいます。

問9-1 一週間の就労状況及び祝日の勤務状況についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、就労する曜日が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

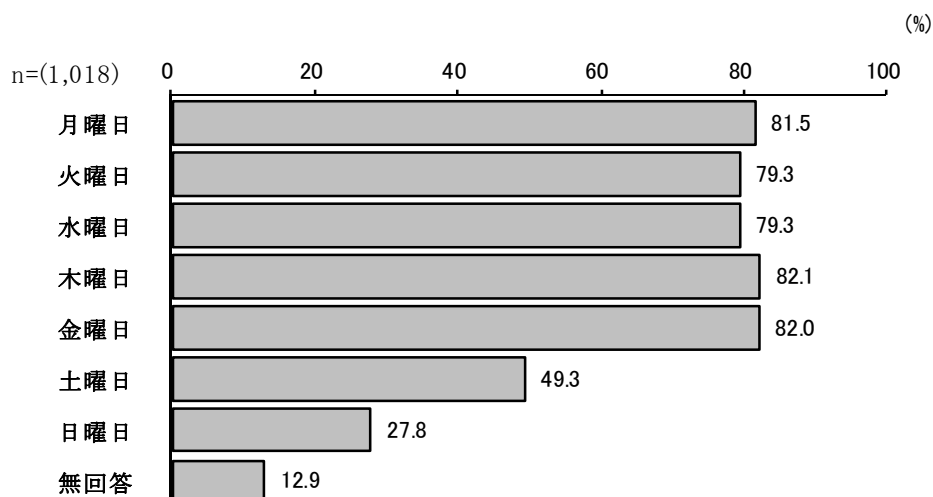
【母親】



母親の一週間の就労日をみると、「月曜日」～「金曜日」が8～9割、「土曜日」が4割強、「日曜日」が3割弱となっている。

祝日の勤務については、「有」が32.7%、「無」が62.4%となっている。

【父親】



父親の一週間の就労日をみると、「月曜日」～「金曜日」が8割前後、「土曜日」が5割弱、「日曜日」が3割弱となっている。

祝日の勤務については、「有」が50.4%、「無」が33.3%となっている。

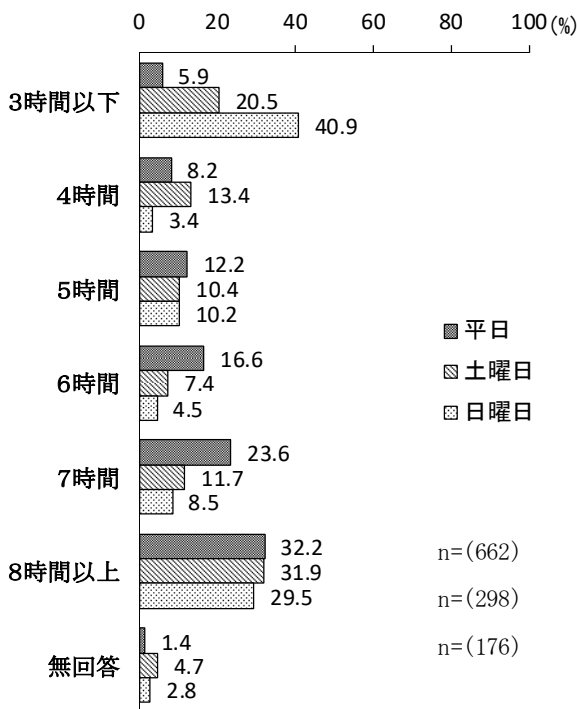
(3) 1日あたりの就労時間・家を出る時間・帰宅時間

問9で「1.」～「4.」(就労している)を選ばれた方にうかがいます。

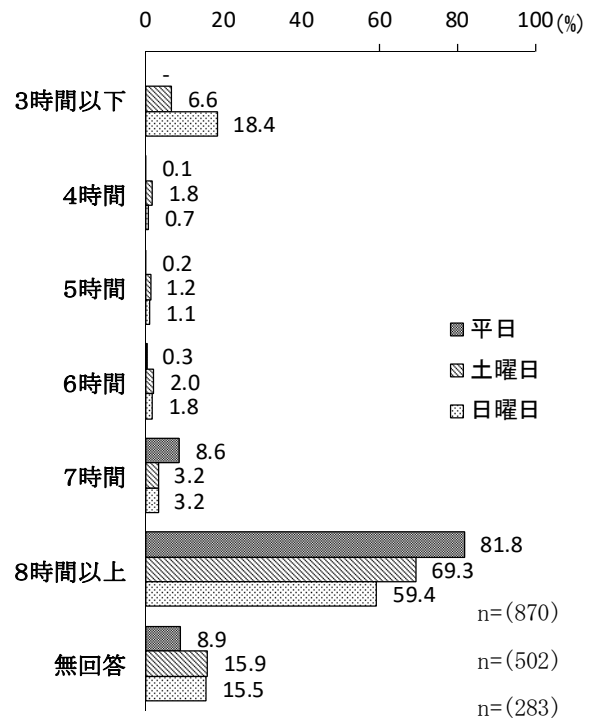
問9-2 1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」を口内に具体的な数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

① 就労時間

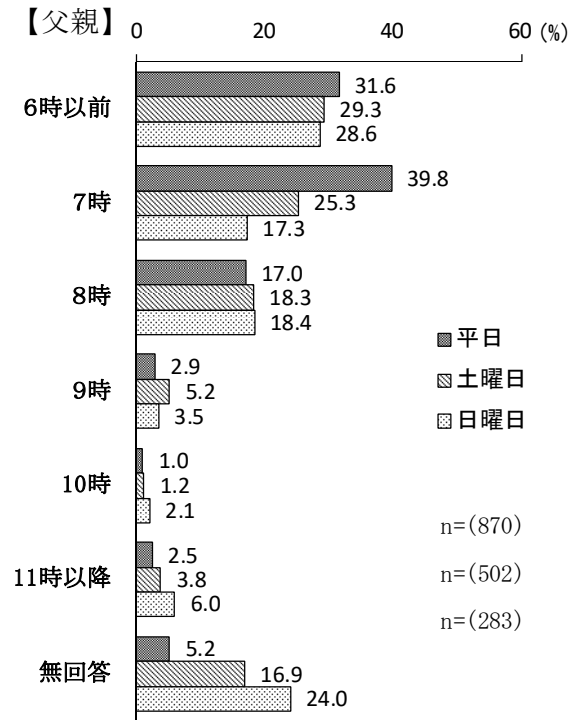
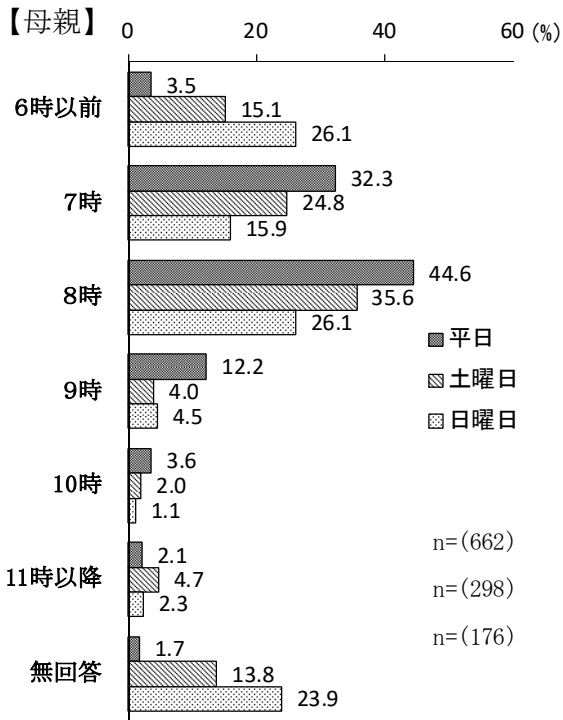
【母親】



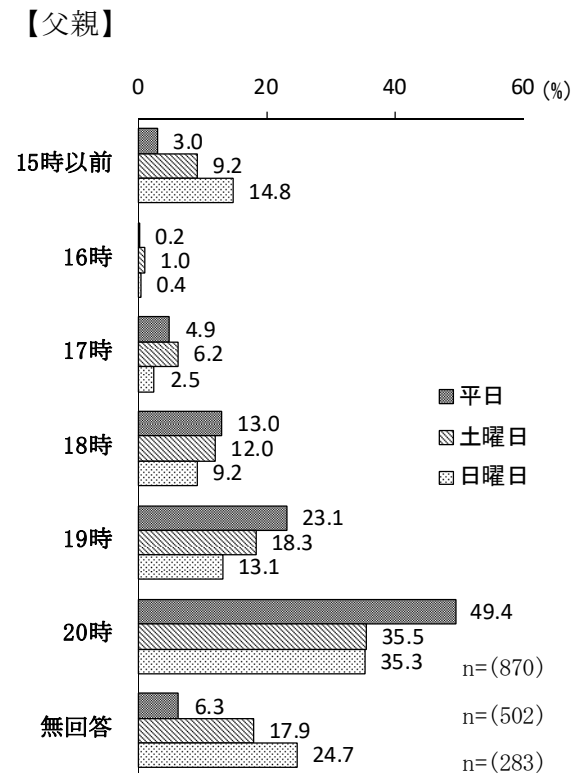
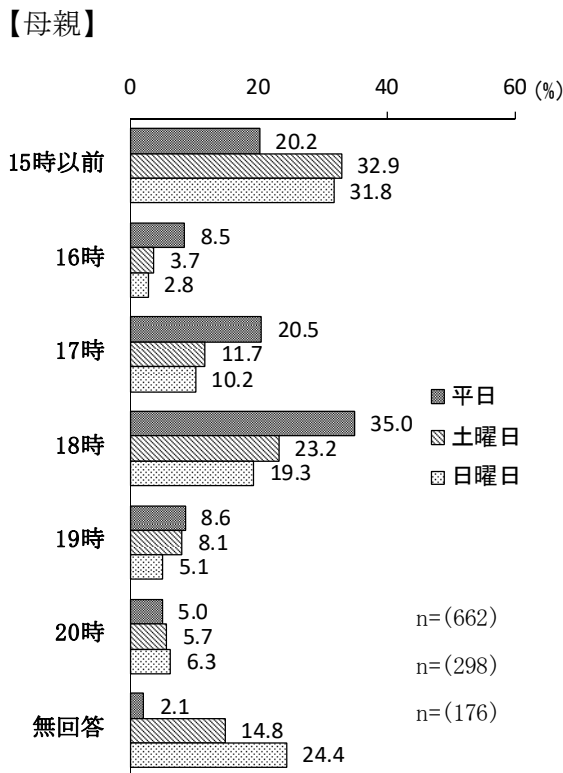
【父親】



② 家を出る時刻



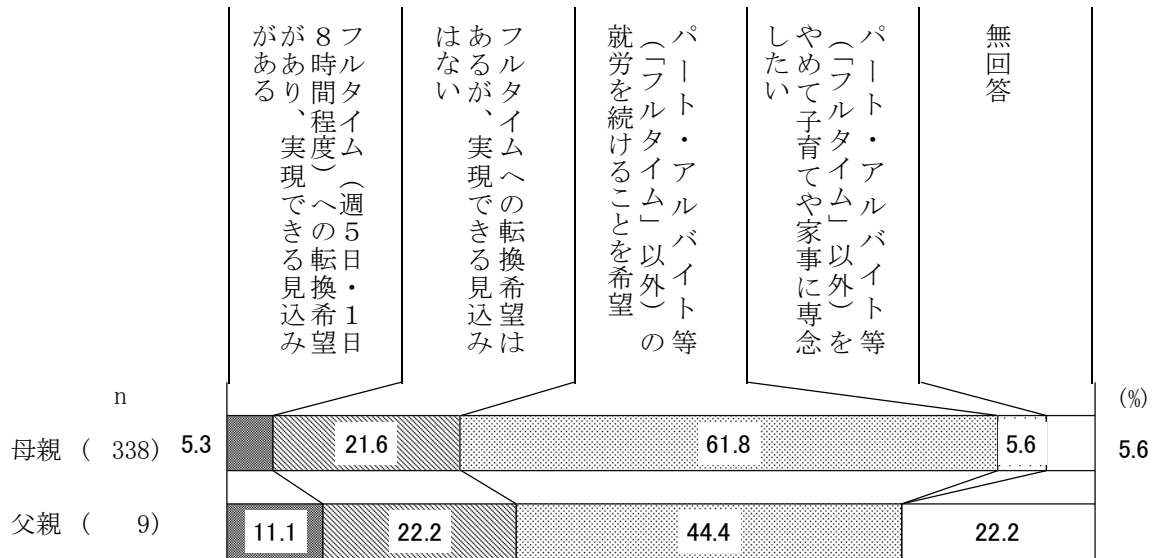
③ 帰宅時刻



(4) パート・アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望

問9の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問10 就労状況に対する転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



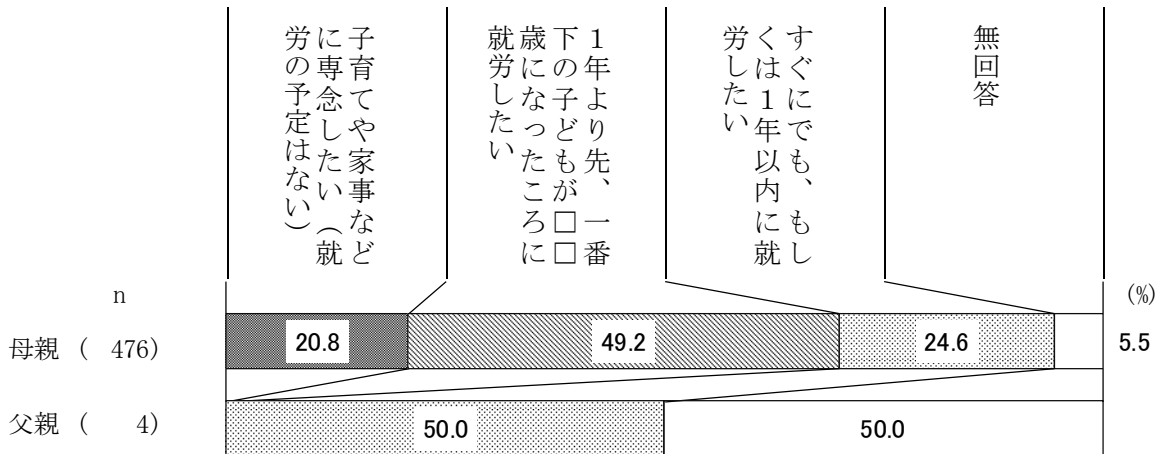
母親は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が61.8%と特に高く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が21.6%で続く。

(5) 未就労の保護者の就労希望

問9の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問11 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つ○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

①就労希望

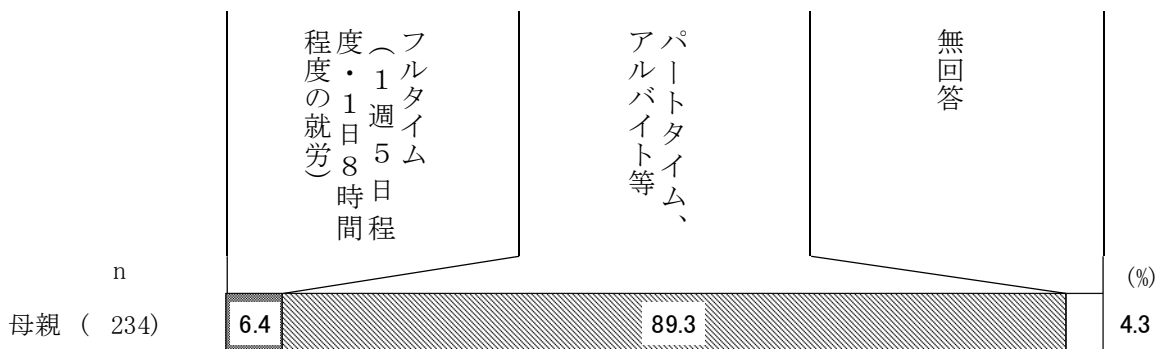


母親の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」が49.2%で最も高い。

父親の回答は、4件のうち2件が「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」としている。

②1年より先に就労したい人

■希望する就労形態

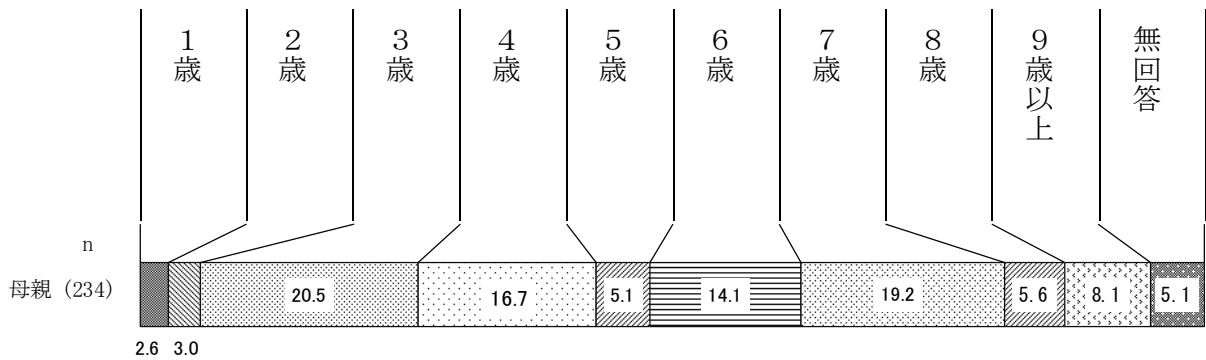


1年より先に就労したい母親の希望は、「フルタイム」が6.4%、「パートタイム、アルバイト等」が89.3%となっている。

父親は該当がなかった。

■ 末子の年齢による就労意向

【母親】

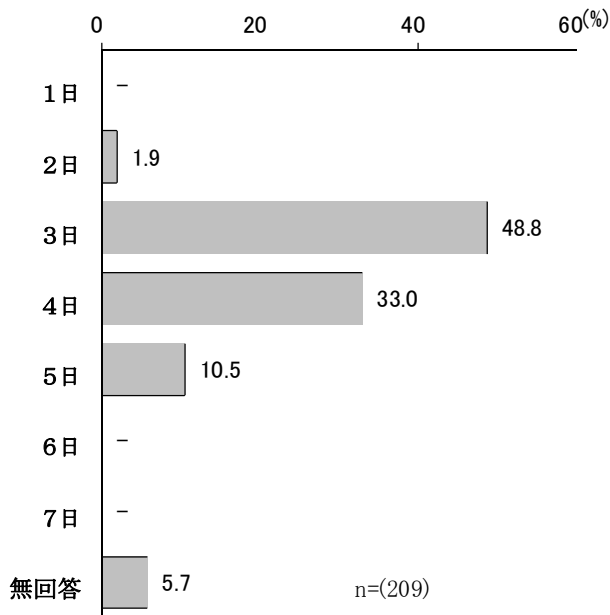


1年より先に就労したい母親の就労希望時期は、末子が「3歳」が20.5%、「7歳」が19.2%、「4歳」が16.7%となっている。

父親は該当がなかった。

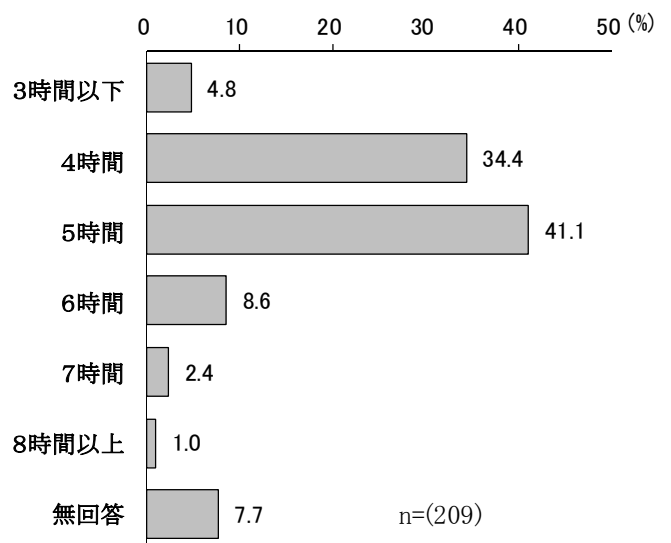
■ 希望する就労日数

【母親】



■ 希望する就労時間

【母親】

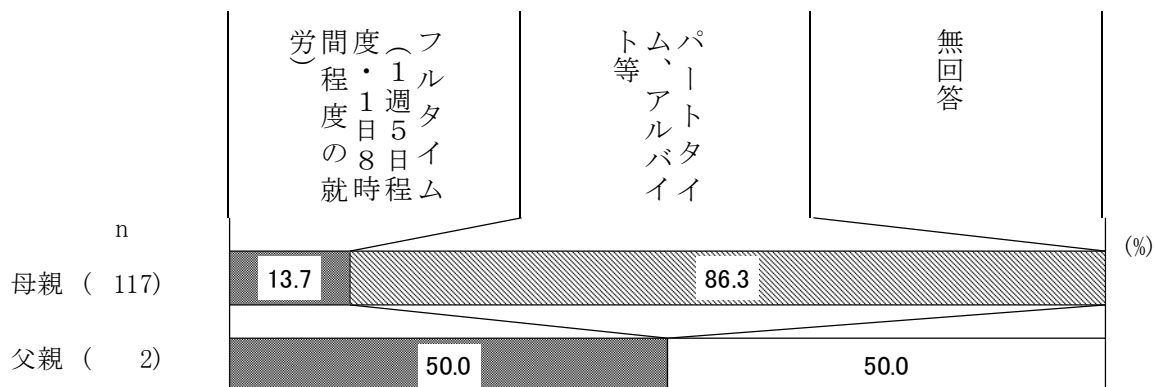


1年より先に就労したい母親の希望する就労日数は、「3日」が48.8%、「4日」が33.0%となっている。希望する就労時間は、「5時間」が41.1%、「4時間」が34.4%となっている。

父親は該当がなかった。

③すぐにでも、あるいは1年以内に就労したい人

■希望する就労形態

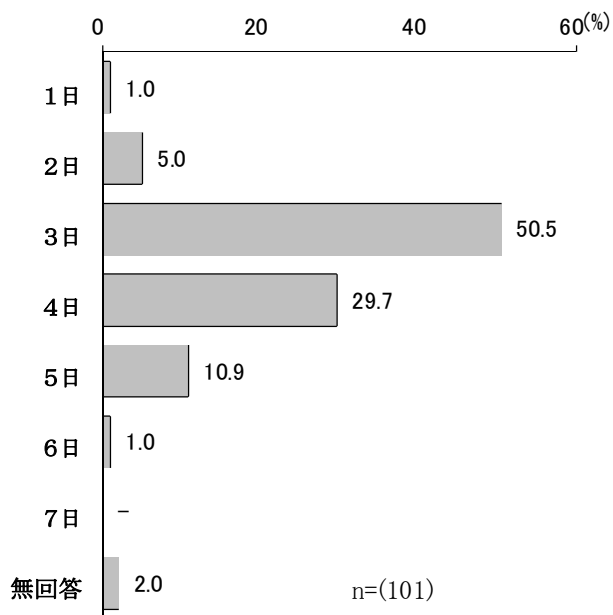


すぐにでも、あるいは1年以内に就労したい母親の希望は、「フルタイム」が13.7%、「パートタイム、アルバイト等」が86.3%となっている。

父親の回答は、2件のうち1件は、「フルタイム」となっている。

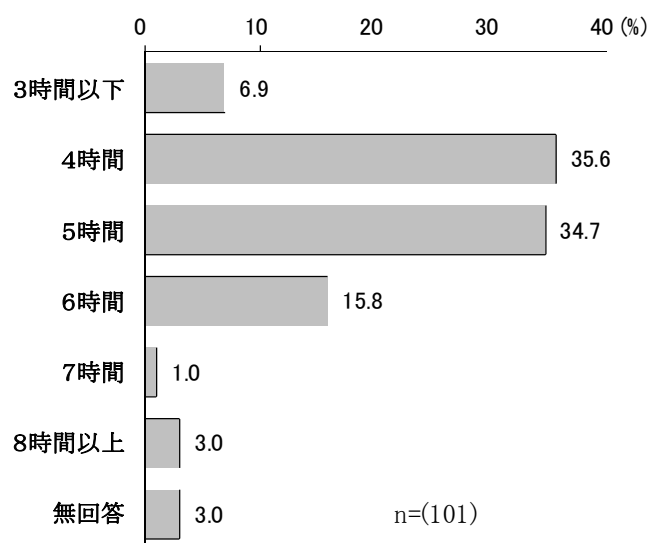
■希望する就労日数

【母親】



■希望する就労時間

【母親】



すぐにでも、あるいは1年以内に就労したい母親の希望する就労日数は、「3日」が50.5%、「4日」が29.7%となっている。希望する就労時間は、「4時間」が35.6%「5時間」が34.7%となっている。

父親は該当がなかった。

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無

問12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

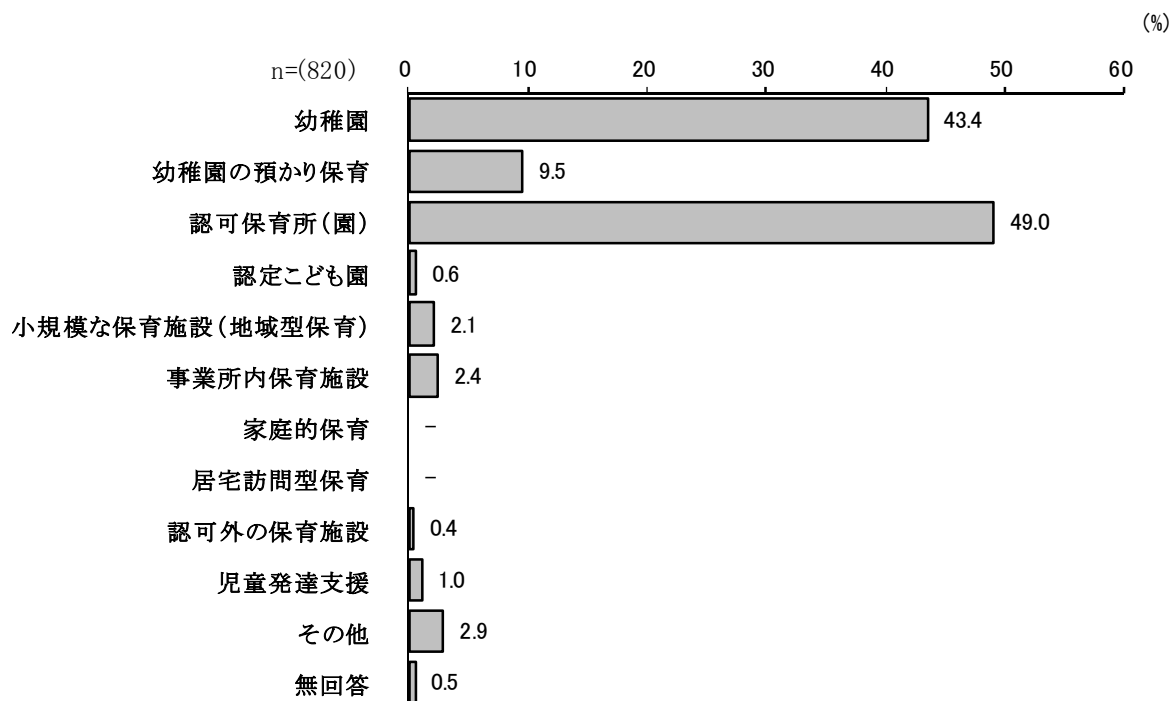
n=1,189

1. 利用している	69.0%	2. 利用していない	30.4%	無回答	0.6%
-----------	-------	------------	-------	-----	------

平日の定期的な教育・保育事業の利用状況は、「利用している」が69.0%、「利用していない」が30.4%となっている。

(2) 平日、定期的にご利用している教育・保育事業

問12-1～問12-4は、問12で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。
 問12-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に利用している教育・保育事業は、「認可保育所(園)」が49.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が43.4%となっている。

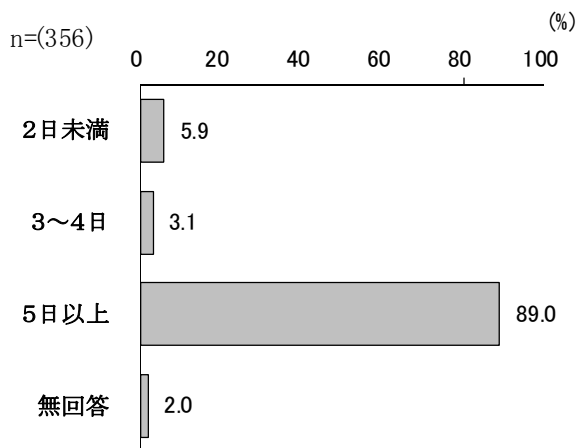
(3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問12-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。

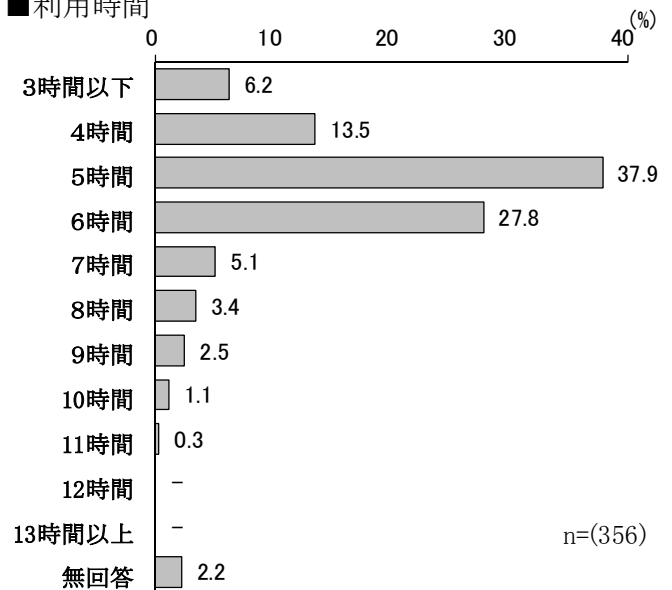
①現在

—幼稚園—

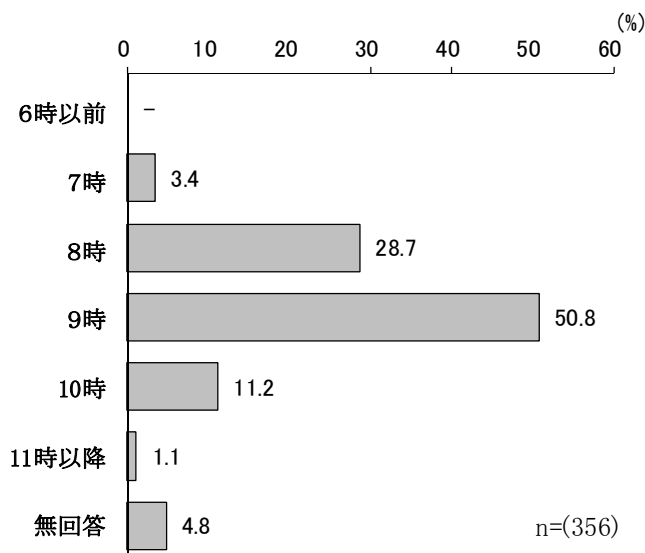
■利用日数



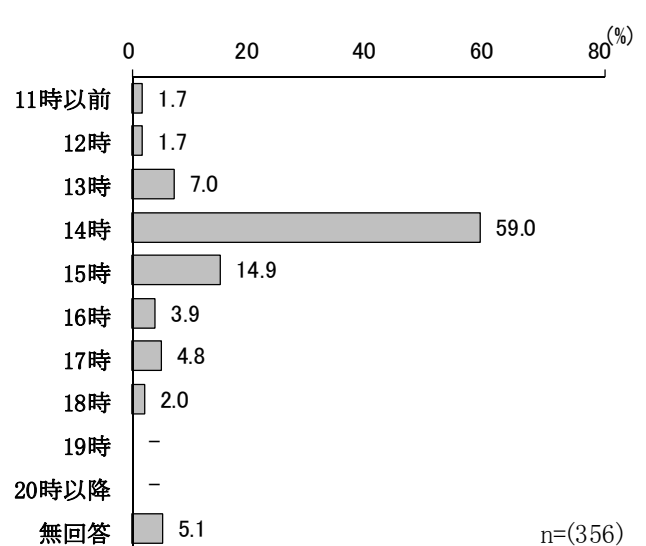
■利用時間



■利用開始時間



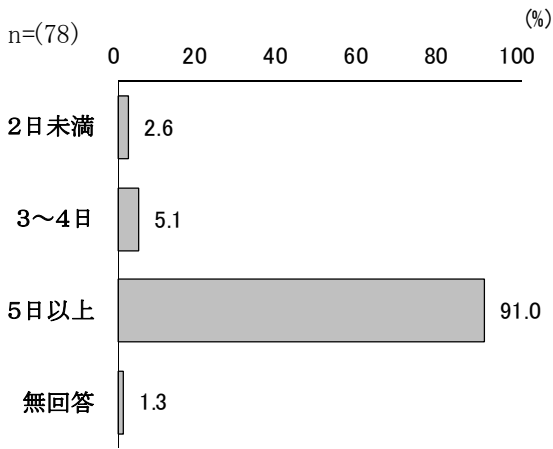
■利用終了時間



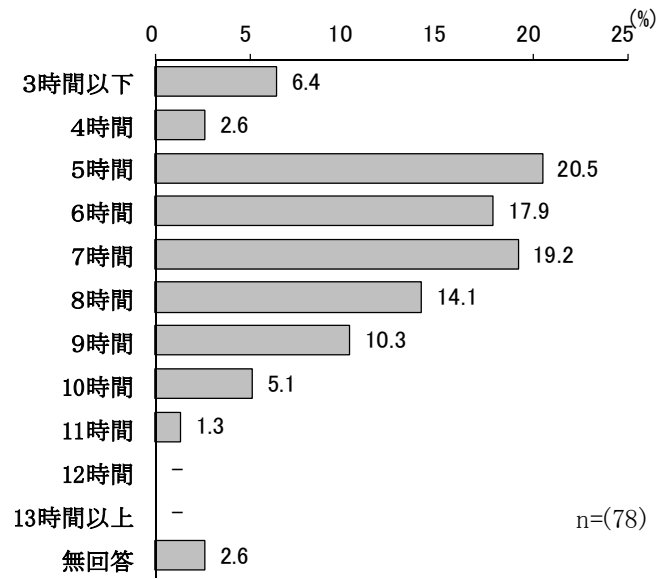
現在の幼稚園の利用状況は、利用日数は「5日以上」が89.0%、利用時間は「5時間」が37.9%、「6時間」が27.8%、利用開始時間は「9時」台が50.8%、利用終了時間は「14時」台が59.0%となっている。

—幼稚園の預かり保育—

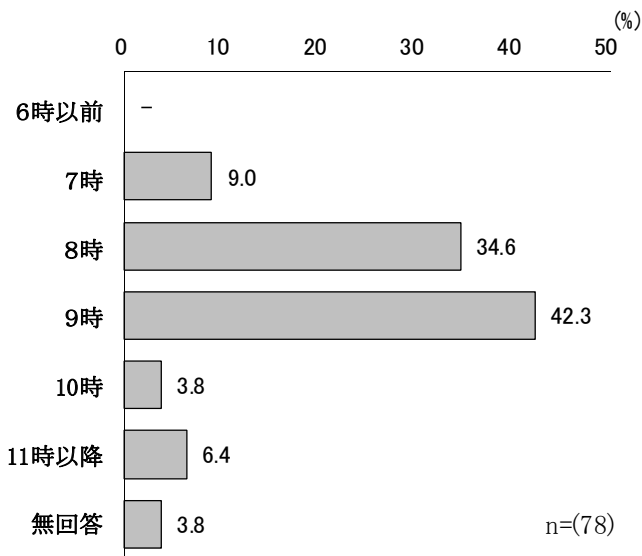
■利用日数



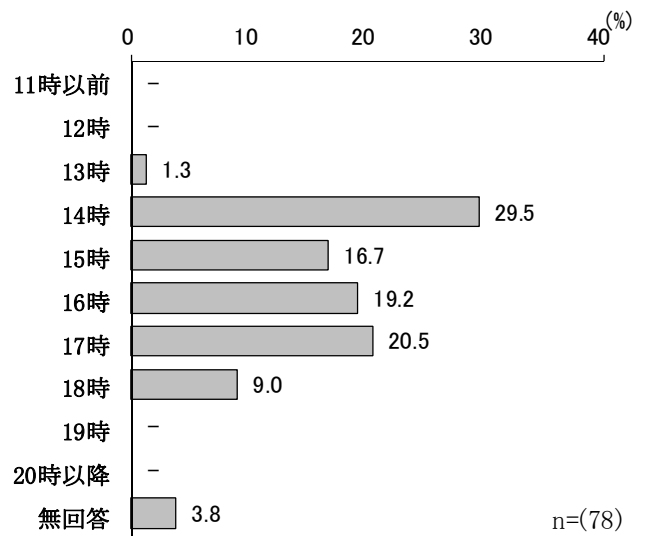
■利用時間



■利用開始時間

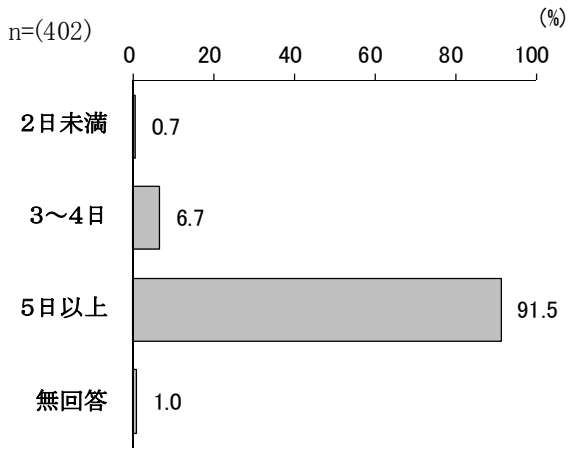


■利用終了時間

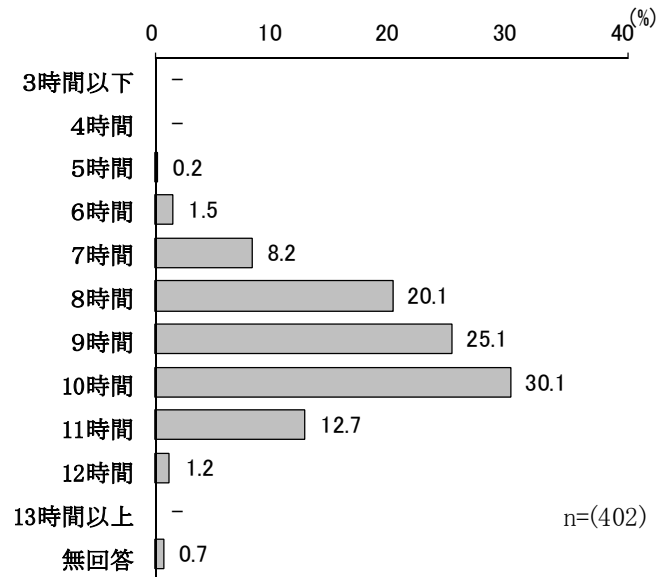


—認可保育所(園)—

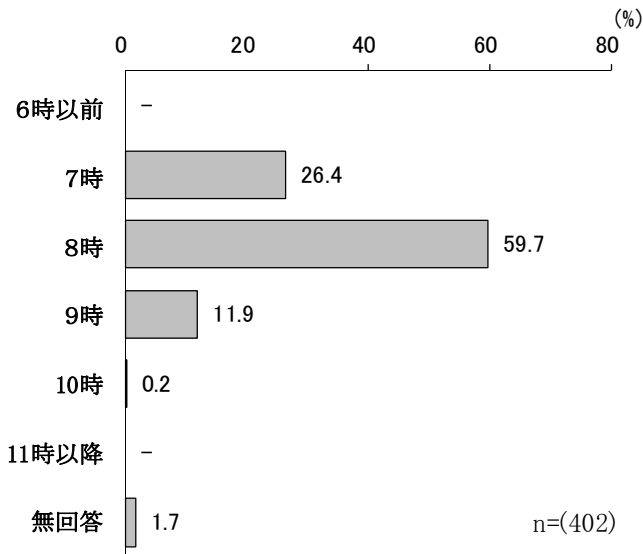
■利用日数



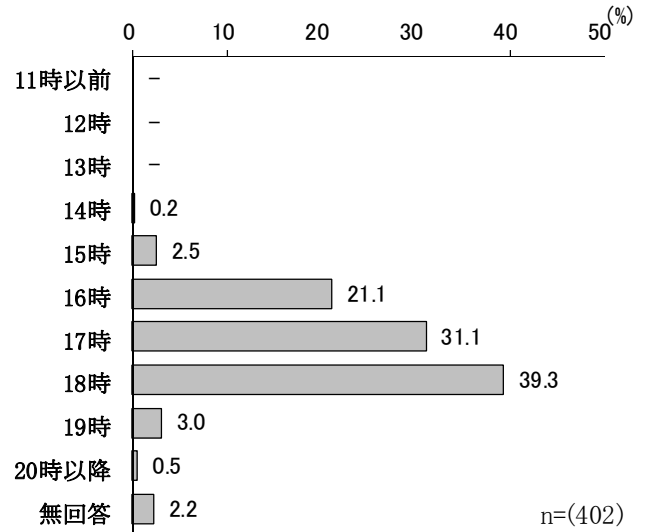
■利用時間



■利用開始時間



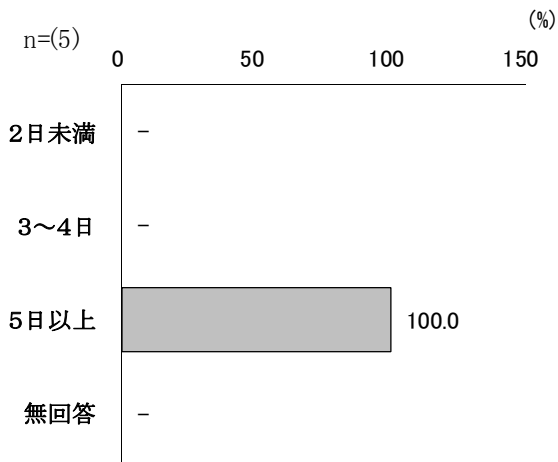
■利用終了時間



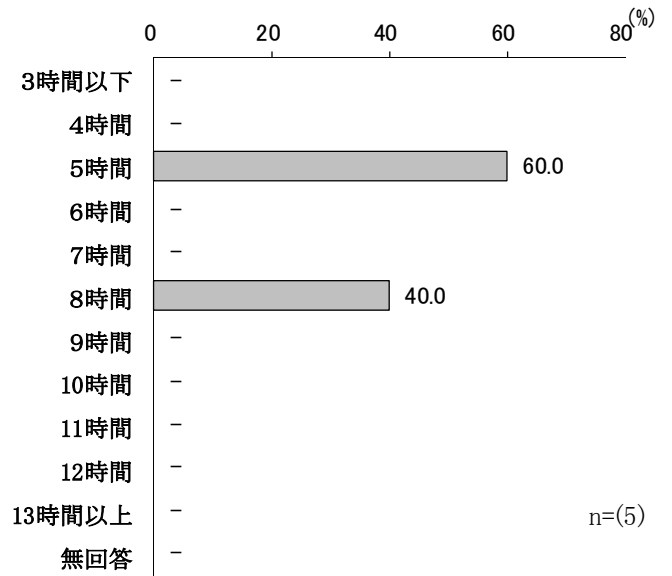
現在の認可保育所(園)の利用状況は、利用日数は「5日以上」が91.5%、利用時間は「10時間」が30.1%、「9時間」が25.1%、「8時間」が20.1%、利用開始時間は「8時」台が59.7%、利用終了時間は「18時」台が39.3%、「17時」台が31.1%となっている。

—認定こども園—

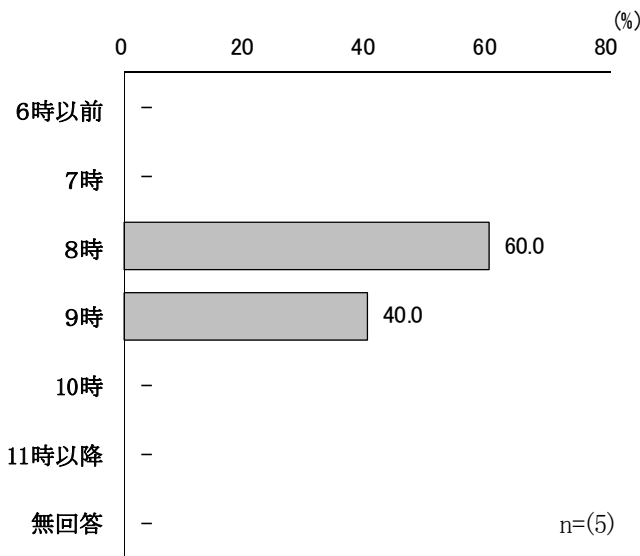
■利用日数



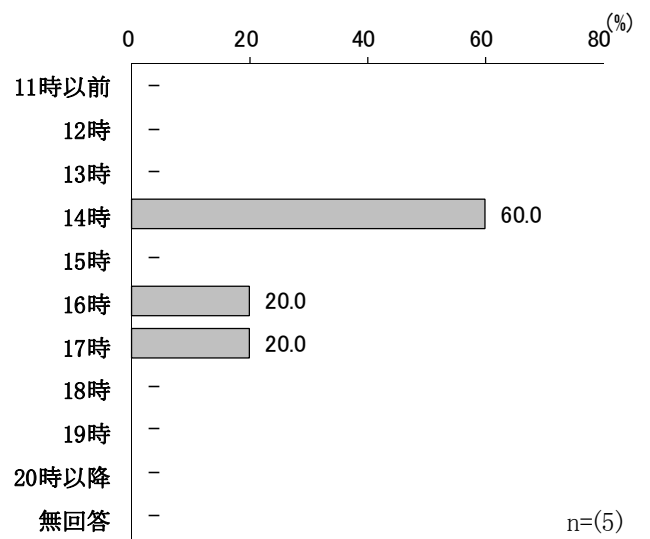
■利用時間



■利用開始時間



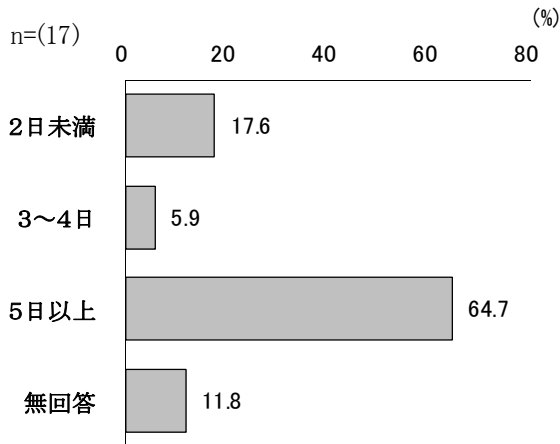
■利用終了時間



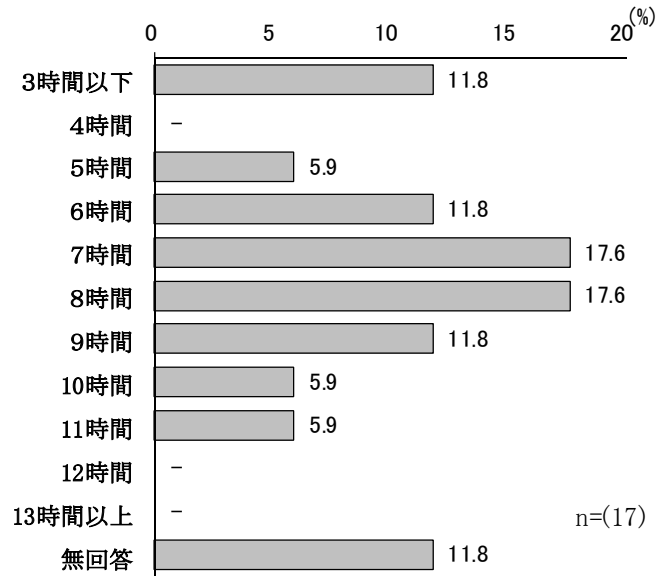
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—小規模な保育施設(地域型保育)—

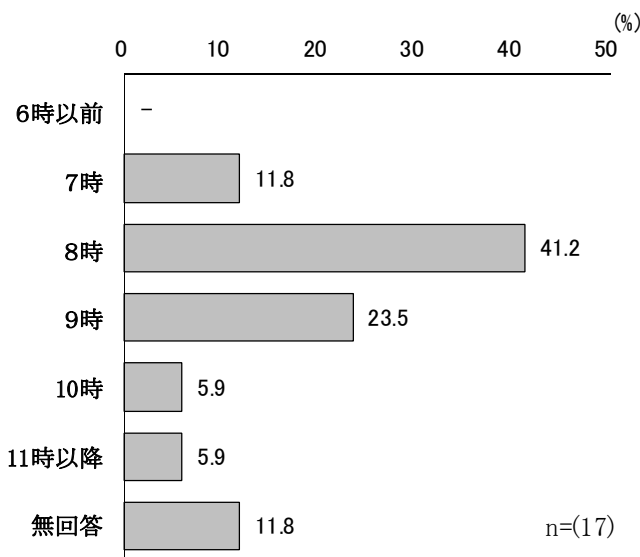
■利用日数



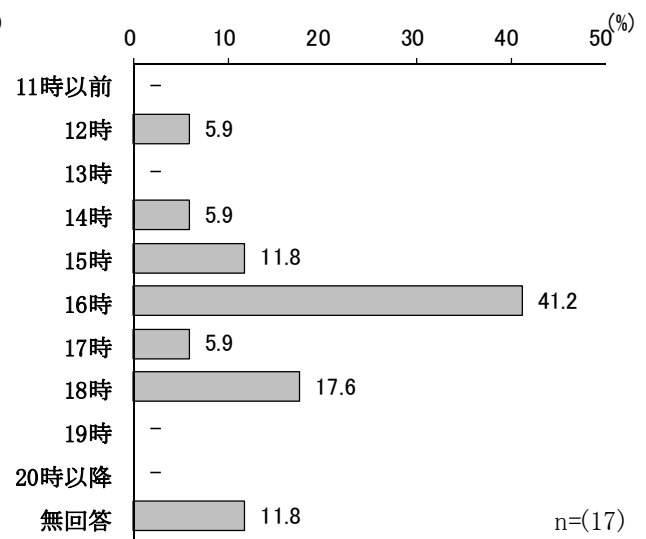
■利用時間



■利用開始時間



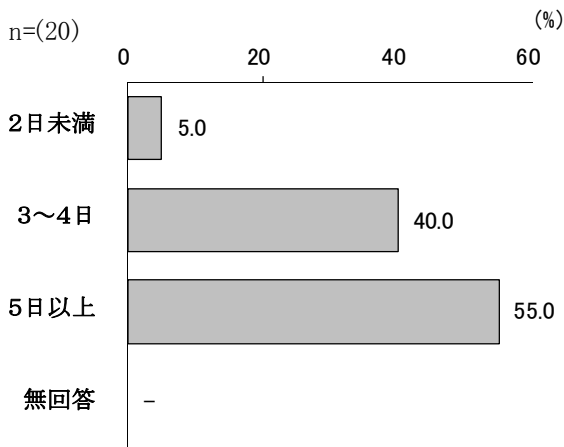
■利用終了時間



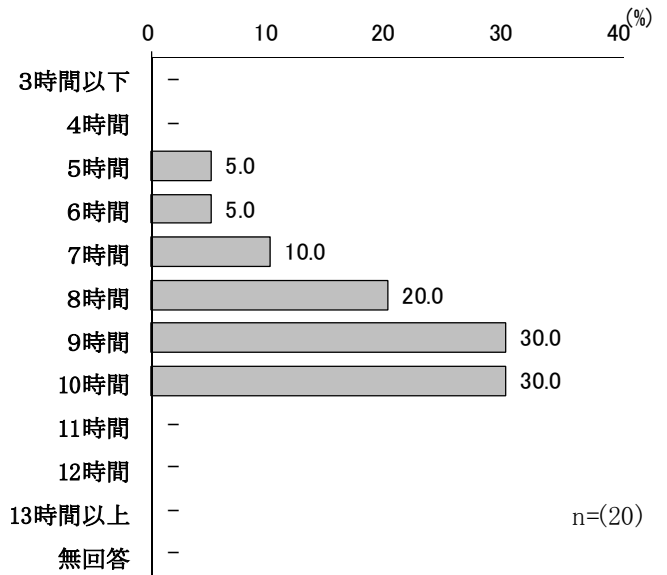
現在の小規模な保育施設(地域型保育)の利用状況は、利用日数は「5日以上」が64.7%、利用時間は「7時間」と「8時間」がそれぞれ17.6%、利用開始時間は「8時」台が41.2%、利用終了時間は「16時」台が41.2%となっている。

—事業所内保育施設—

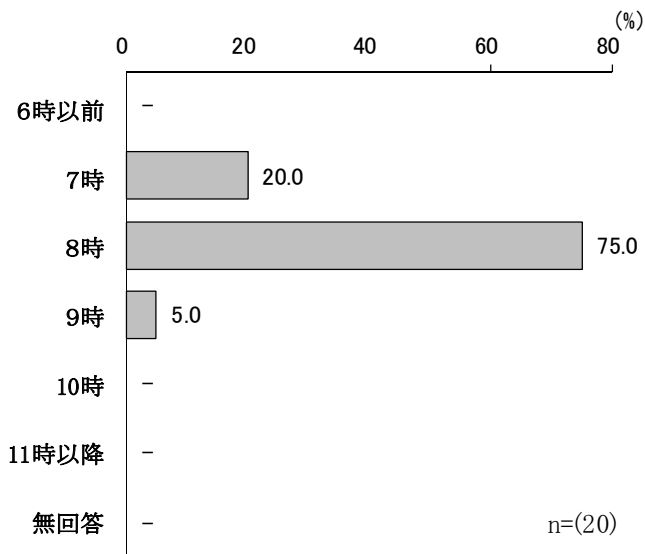
■利用日数



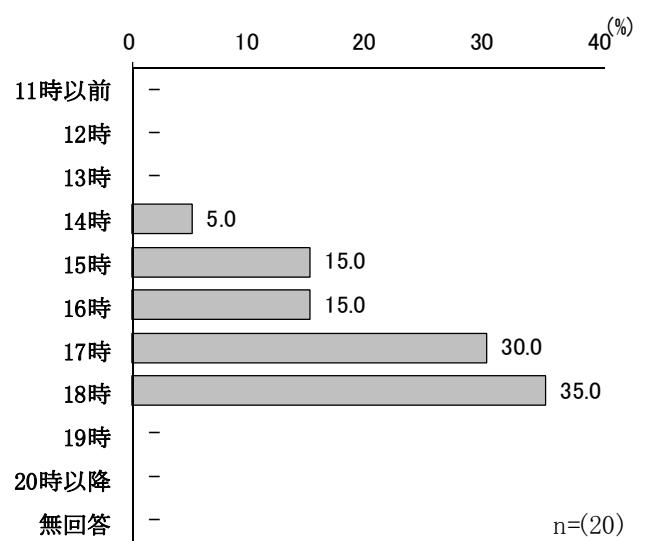
■利用時間



■利用開始時間



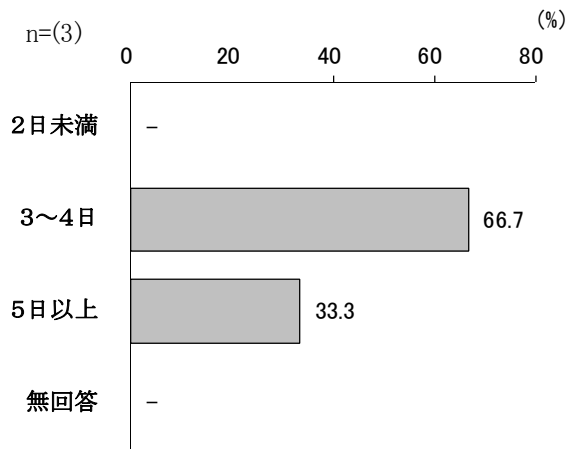
■利用終了時間



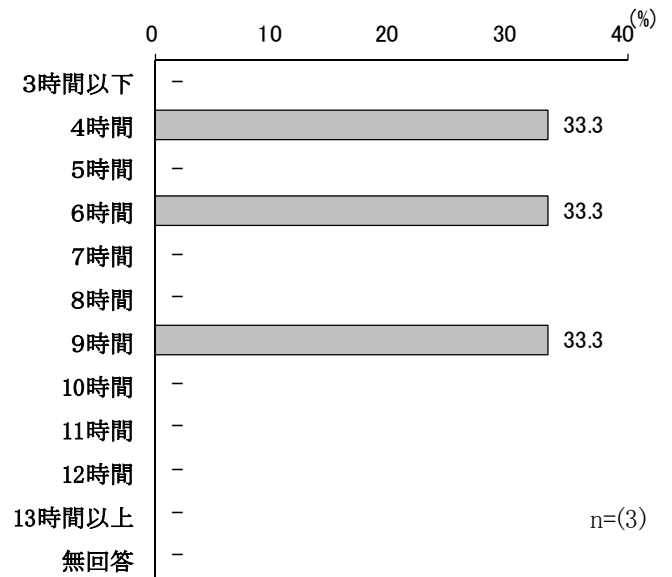
現在の事業所内保育施設の利用状況は、利用日数は「5日以上」が55.0%、「3～4日」が40.0%、利用時間は「9時間」と「10時間」がそれぞれ30.0%、利用開始時間は「8時」台が75.0%、利用終了時間は「18時」台が35.0%、「17時」台が30.0%となっている。

—認可外の保育施設—

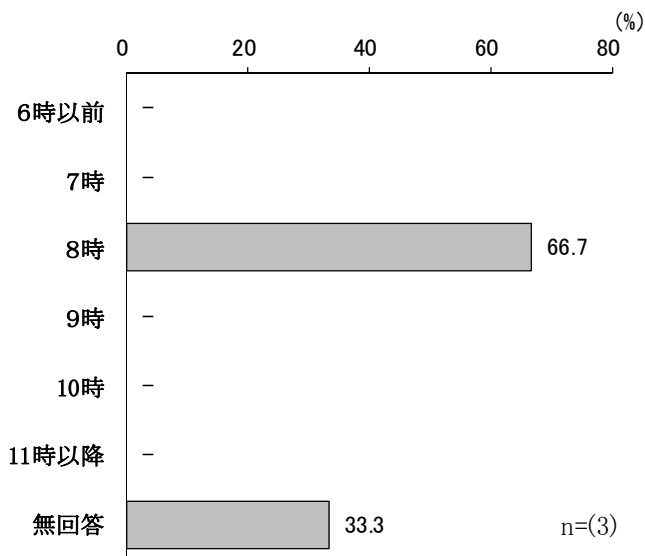
■利用日数



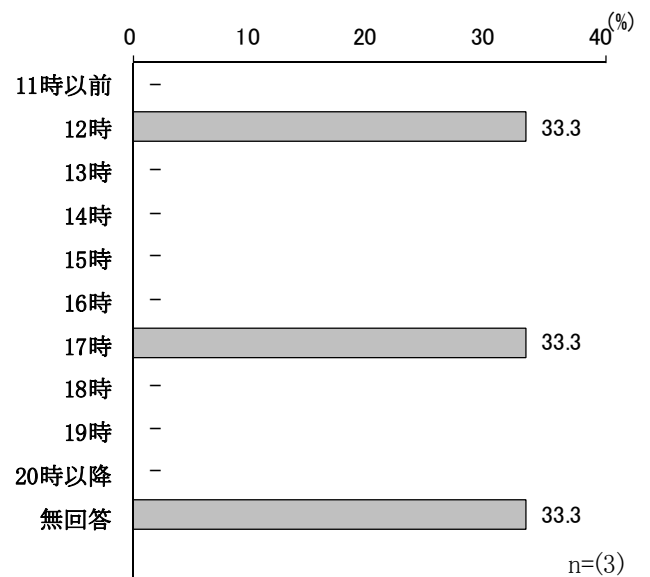
■利用時間



■利用開始時間



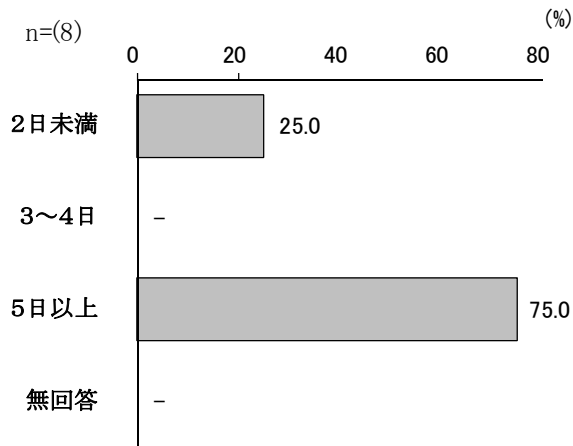
■利用終了時間



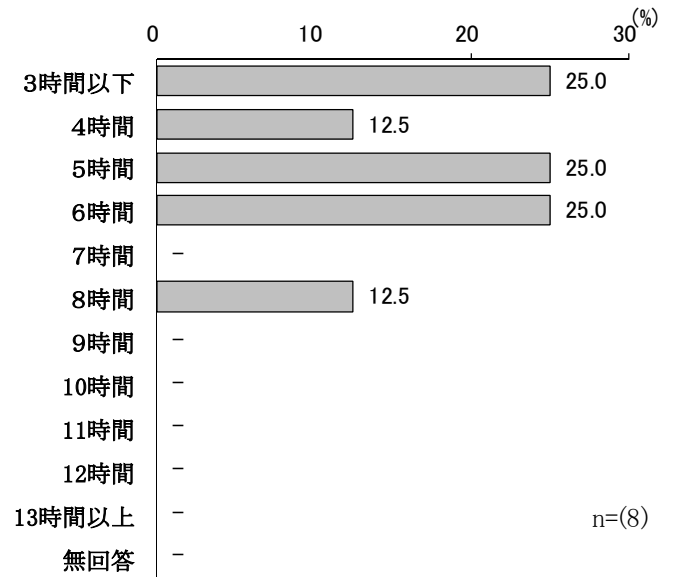
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—児童発達支援—

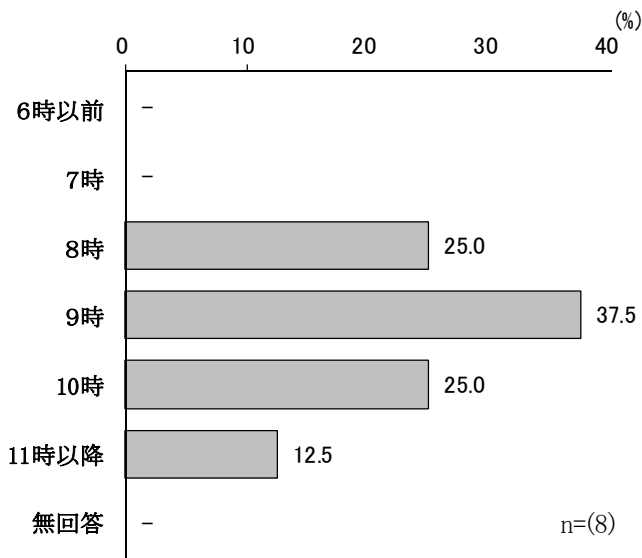
■利用日数



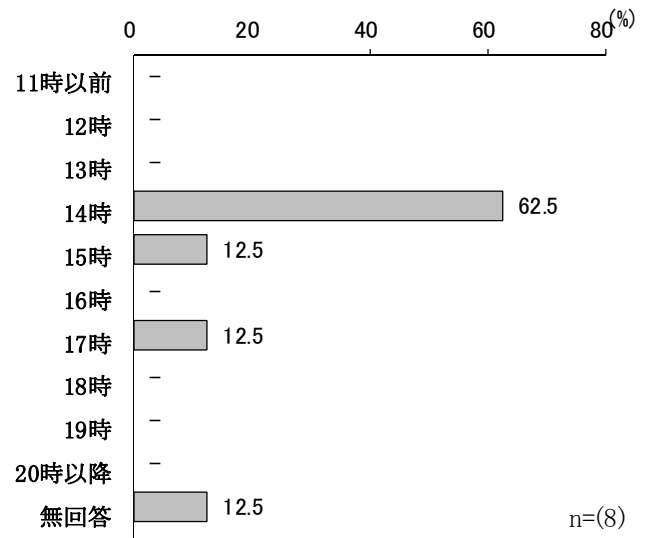
■利用時間



■利用開始時間



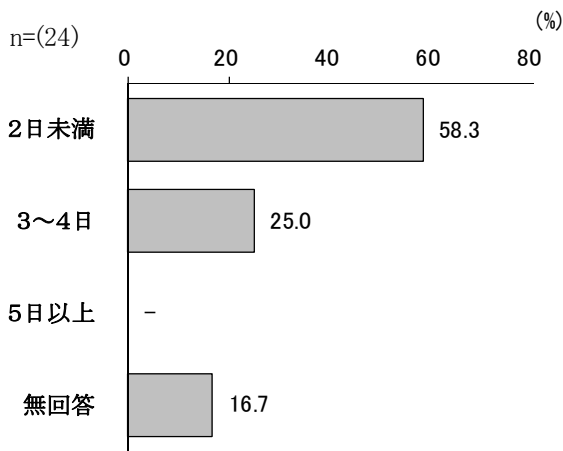
■利用終了時間



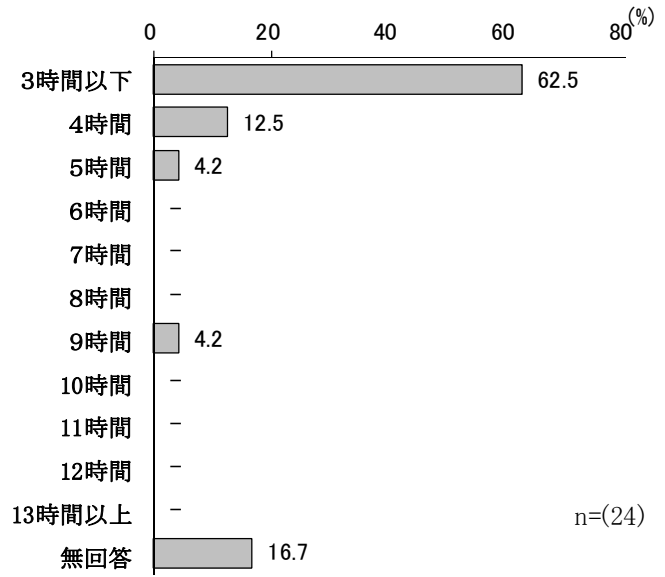
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—その他—

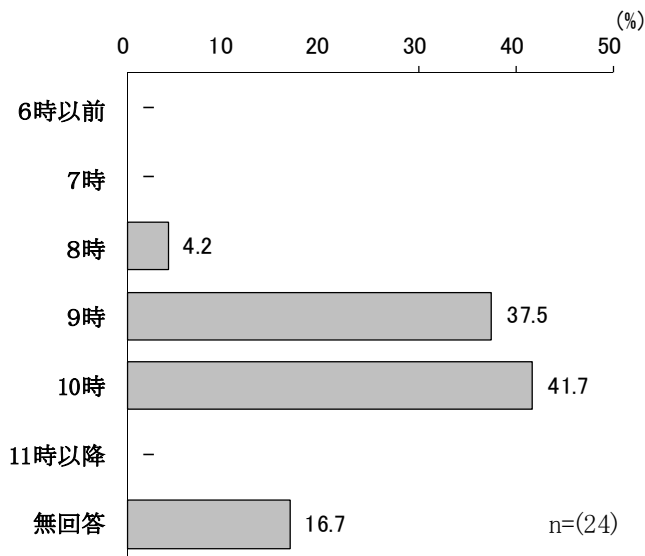
■利用日数



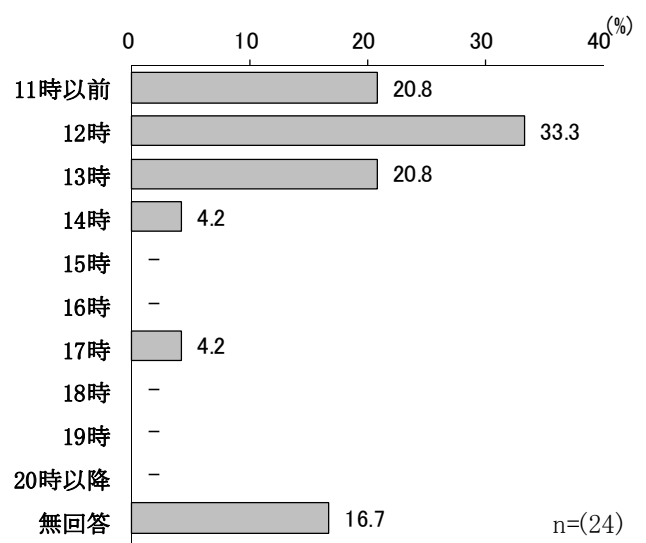
■利用時間



■利用開始時間



■利用終了時間

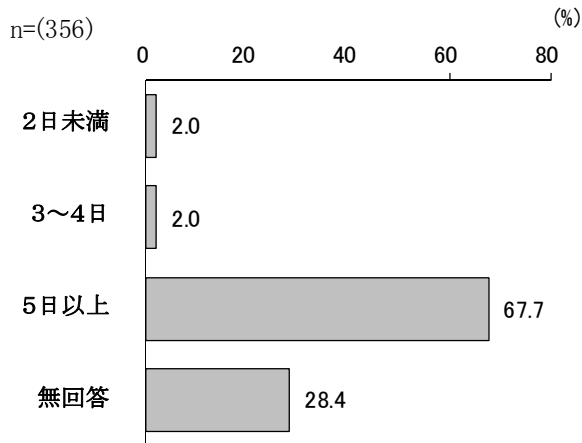


「その他」は、傾向をみるにとどめる。

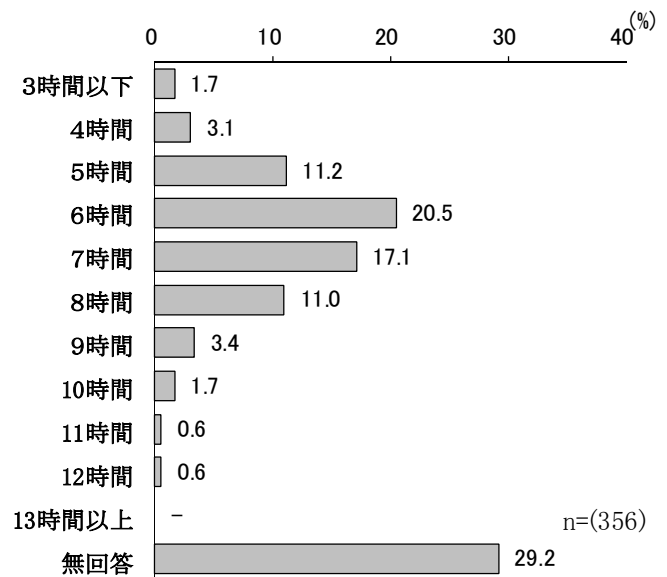
②希望

—幼稚園—

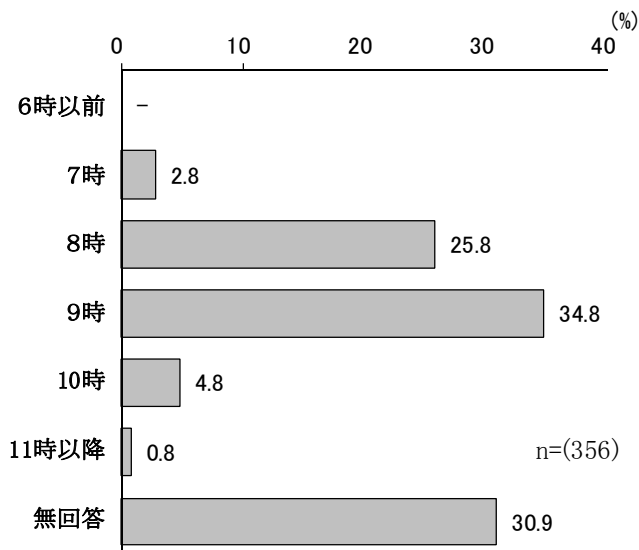
■希望利用日数



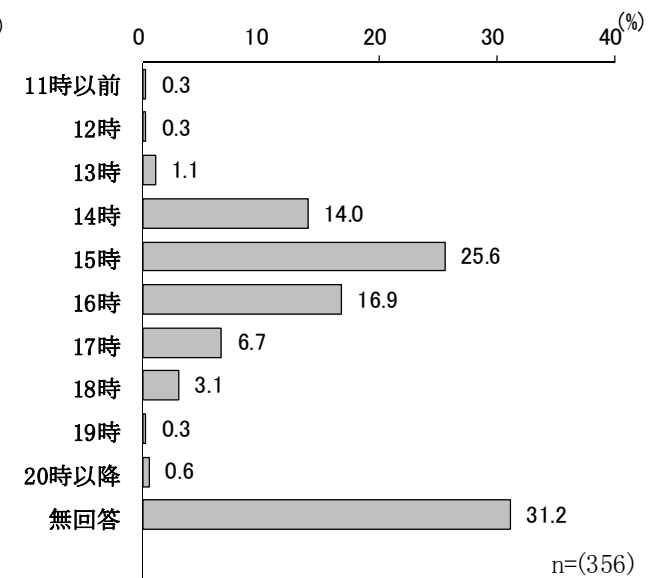
■希望利用時間



■希望利用開始時間



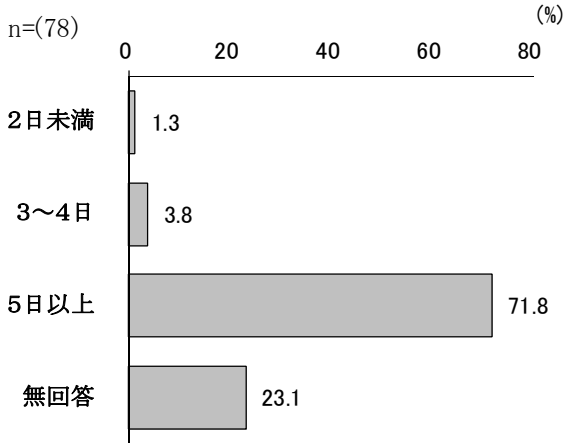
■希望利用終了時間



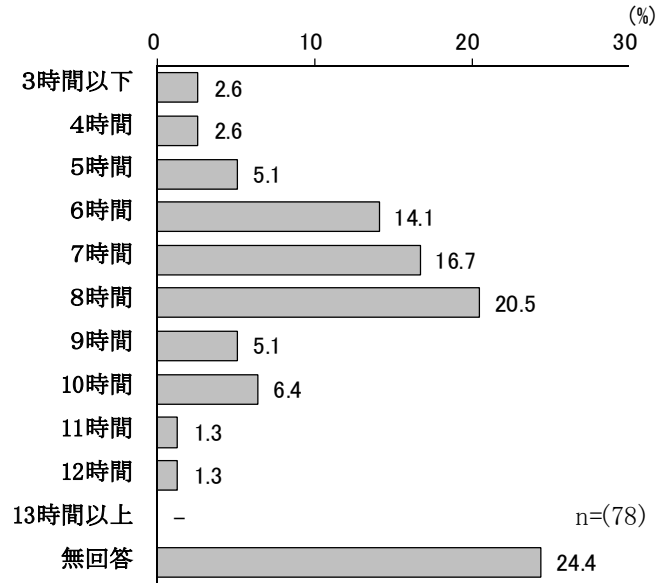
幼稚園の利用の希望は、利用日数は「5日以上」が67.7%、利用時間は「6時間」が20.5%、利用開始時間は「9時」台が34.8%、「8時」台が25.8%、利用終了時間は「15時」台が25.6%となっている。

—幼稚園の預かり保育—

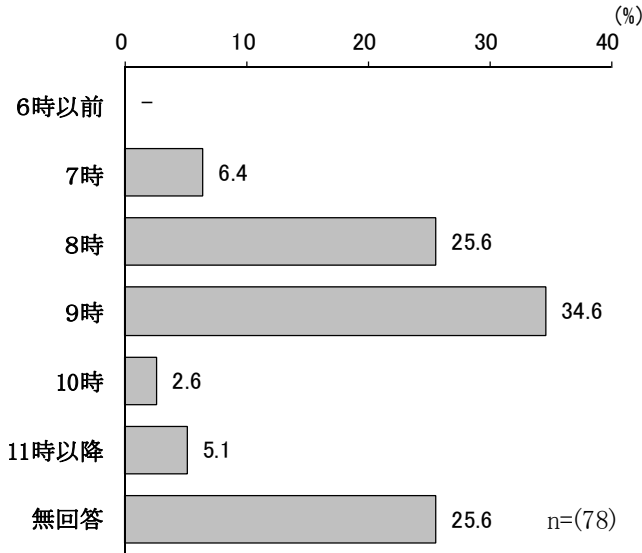
■ 希望利用日数



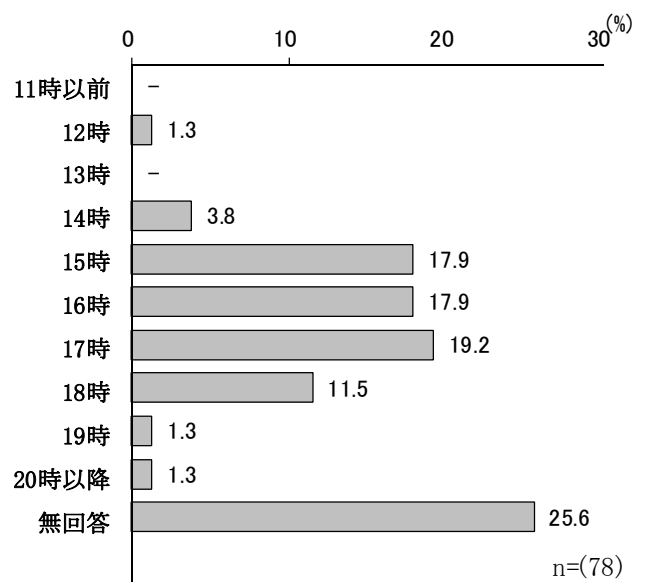
■ 希望利用時間



■ 希望利用開始時間

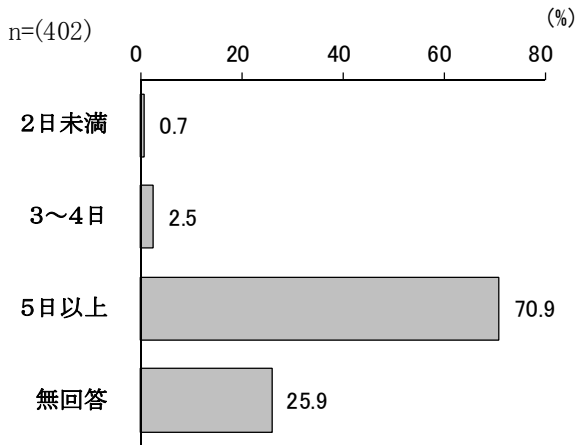


■ 希望利用終了時間

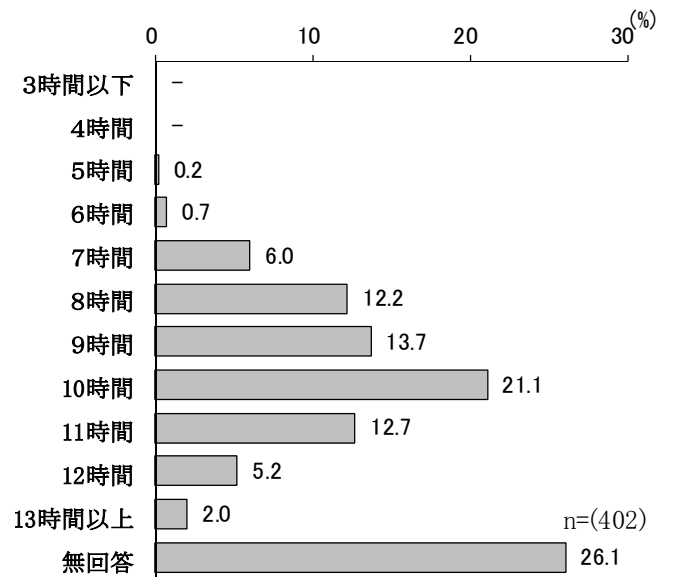


—認可保育所(園)—

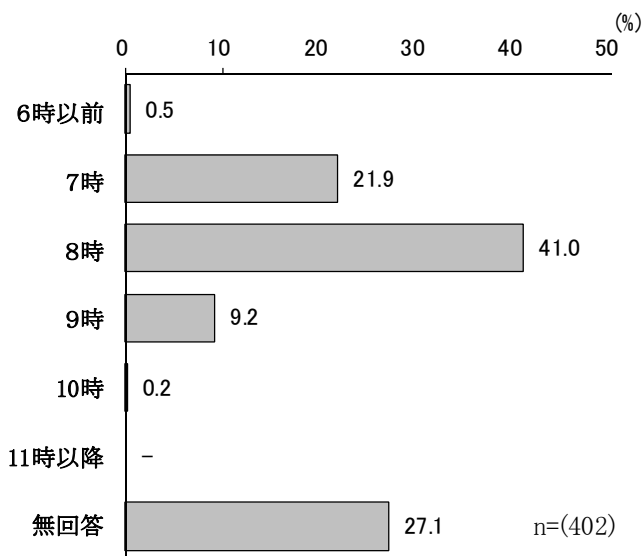
■ 希望利用日数



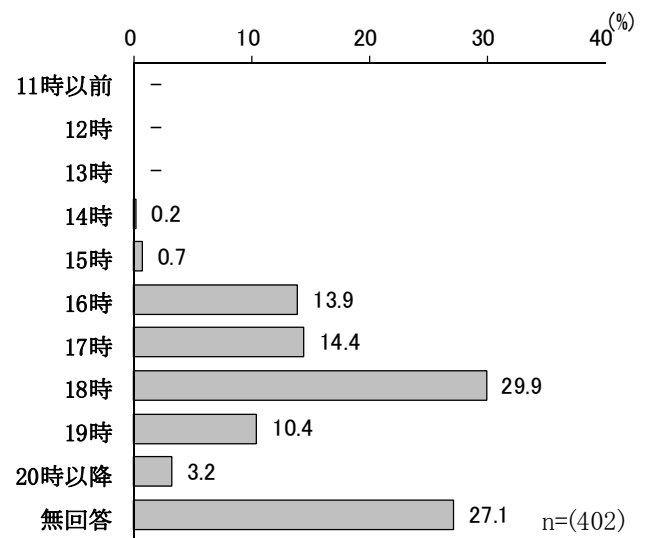
■ 希望利用時間



■ 希望利用開始時間



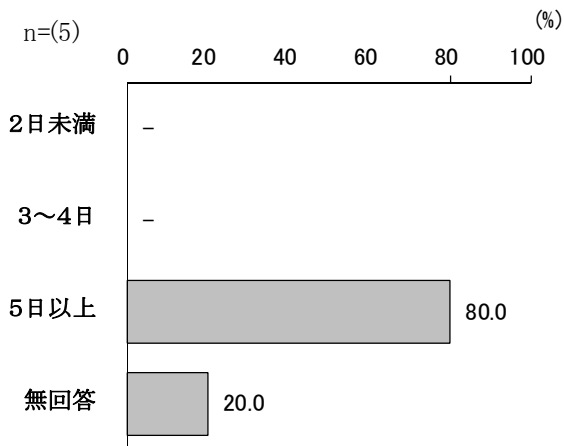
■ 希望利用終了時間



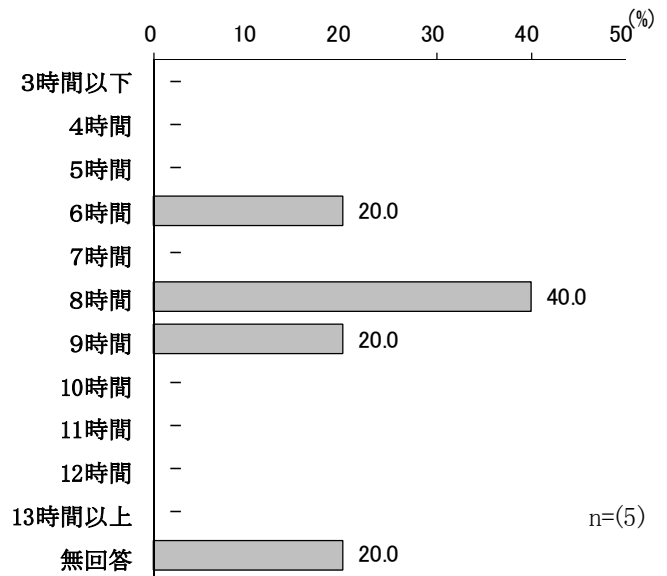
認可保育所(園)の利用の希望は、希望利用日数は「5日以上」が70.9%、希望利用時間は「10時間」が21.1%、希望利用開始時間は「8時」台が41.0%、「7時」台が21.9%、希望利用終了時間は「18時」台が29.9%となっている。

—認定こども園—

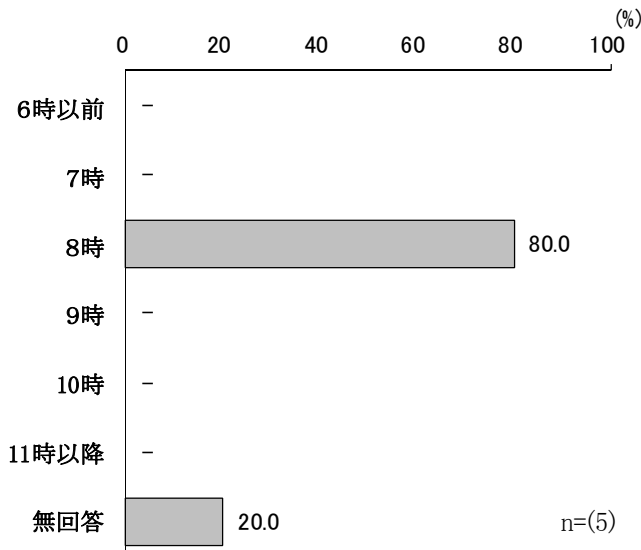
■ 希望利用日数



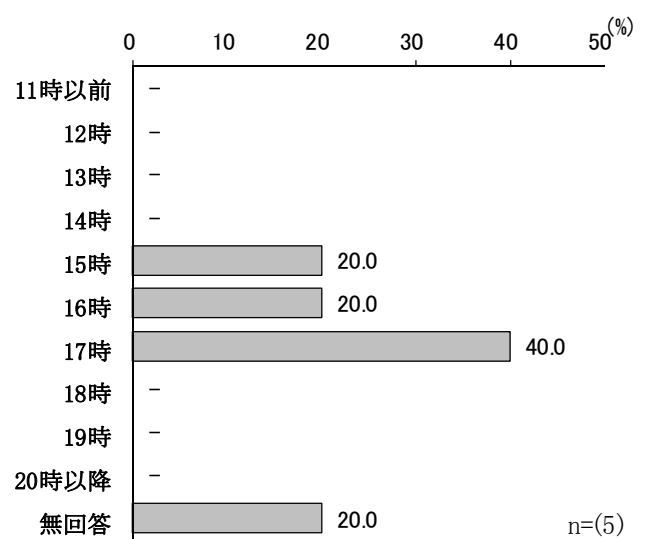
■ 希望利用時間



■ 希望利用開始時間



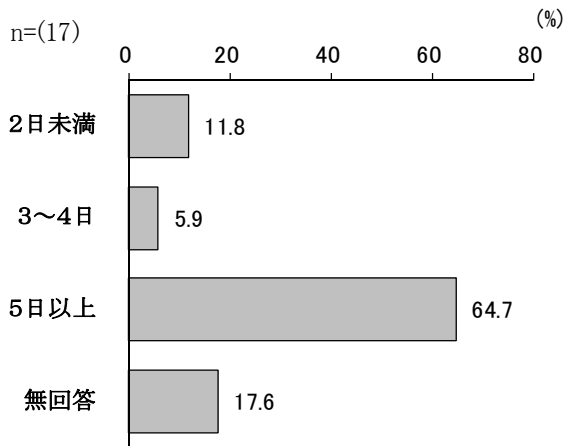
■ 希望利用終了時間



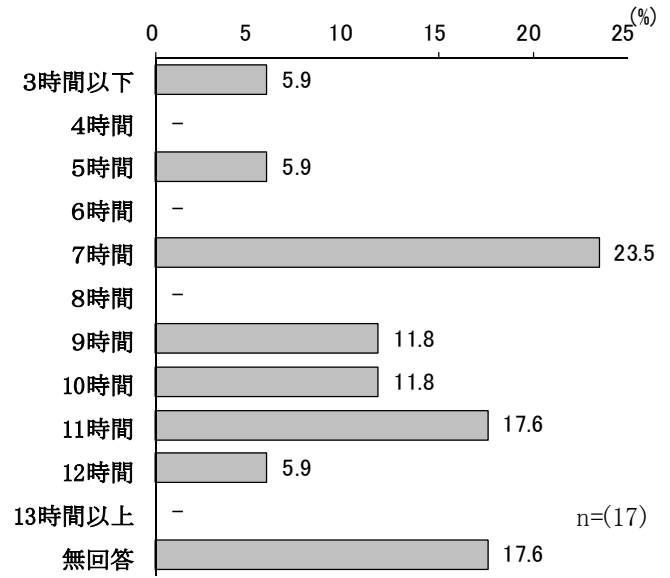
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—小規模な保育施設(地域型保育)—

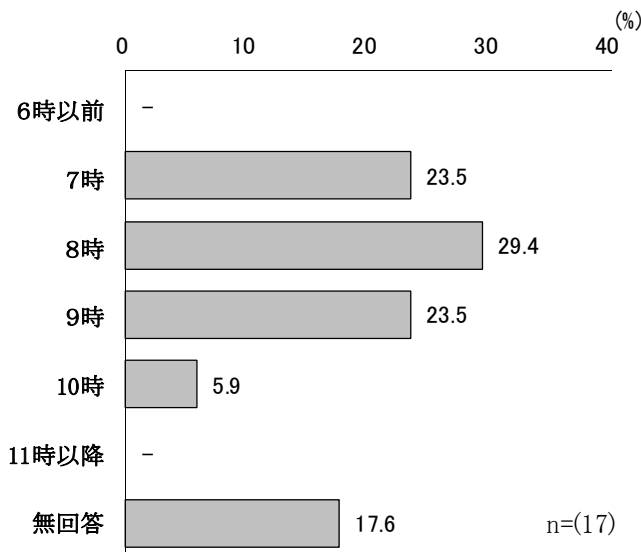
■希望利用日数



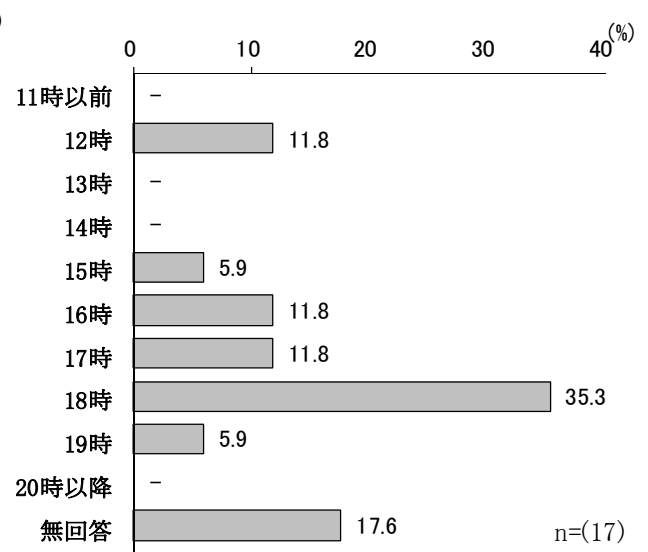
■希望利用時間



■希望利用開始時間



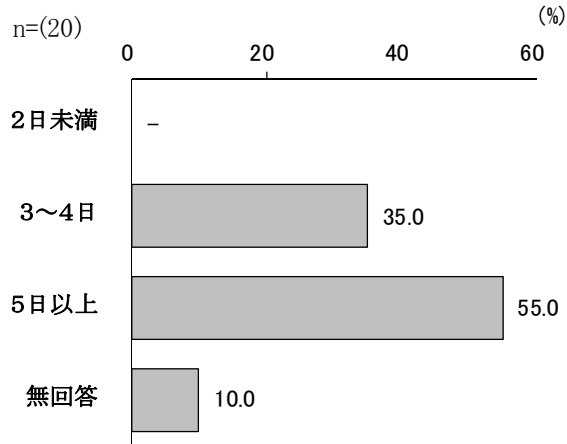
■希望利用終了時間



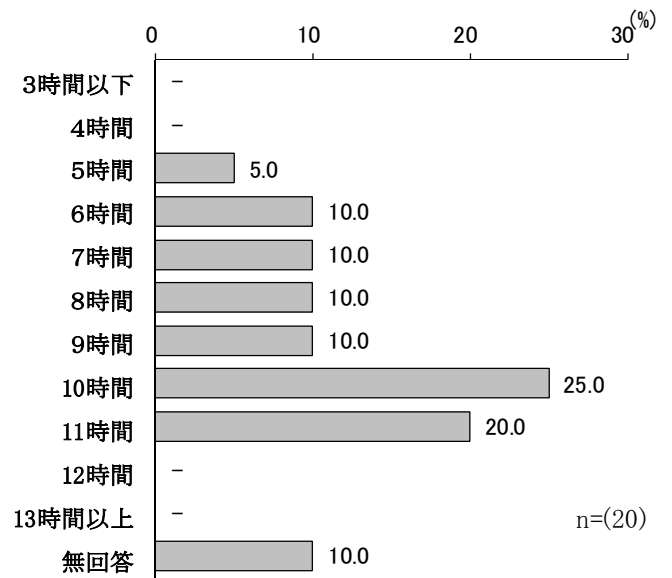
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—事業内保育施設—

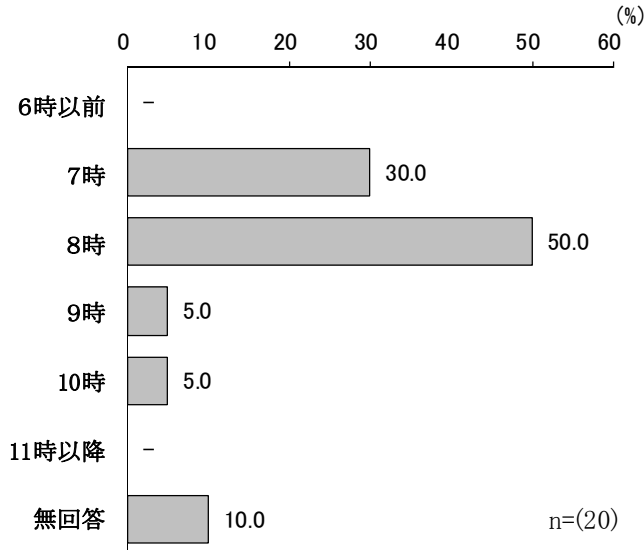
■希望利用日数



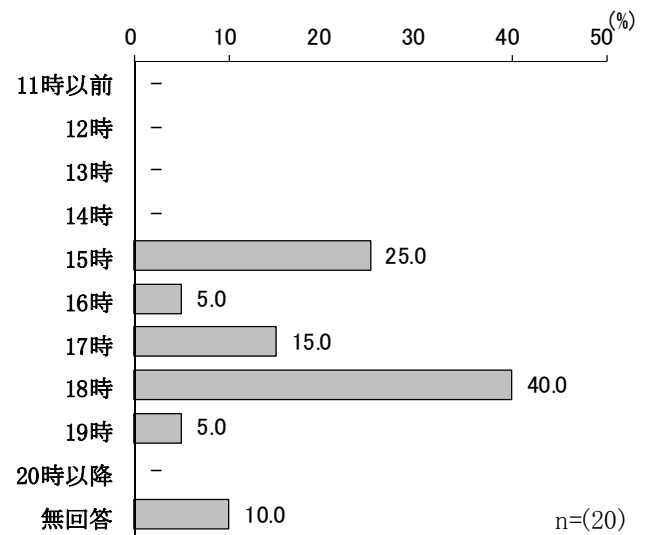
■希望利用時間



■希望利用開始時間



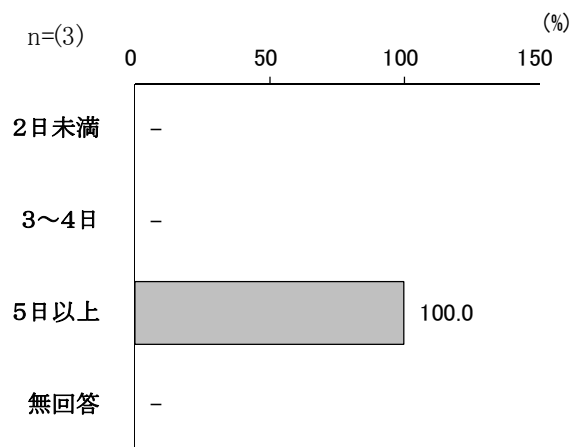
■希望利用終了時間



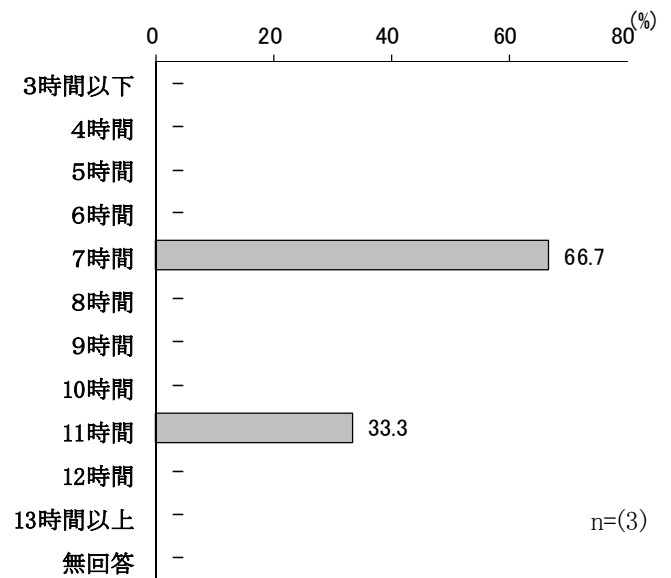
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—認可外の保育施設—

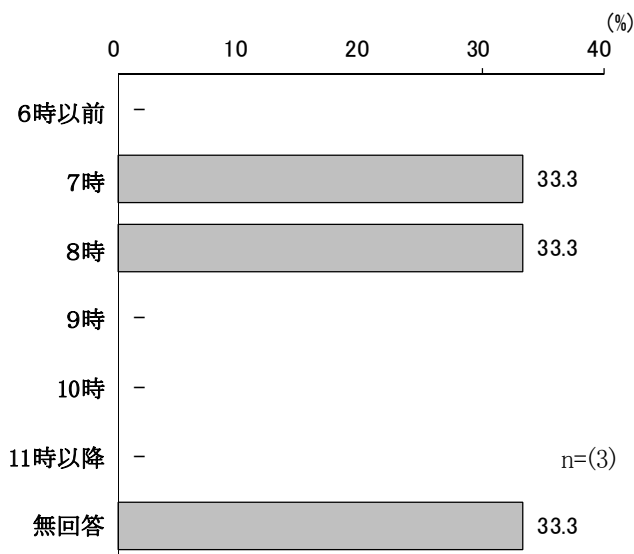
■ 希望利用日数



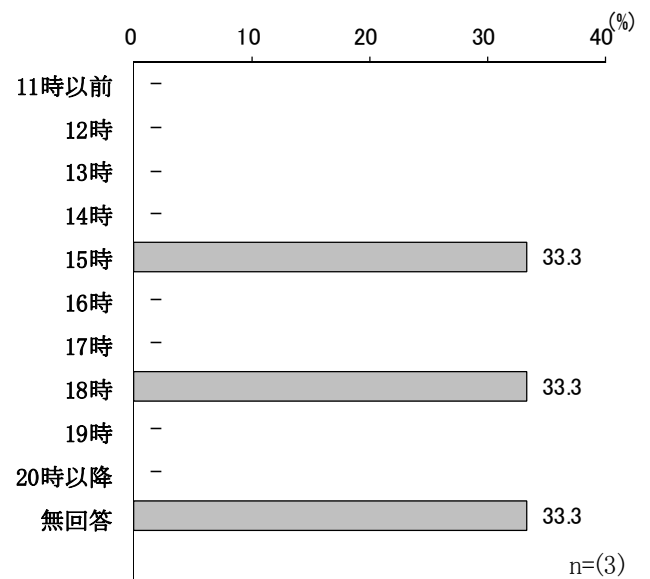
■ 希望利用時間



■ 希望利用開始時間



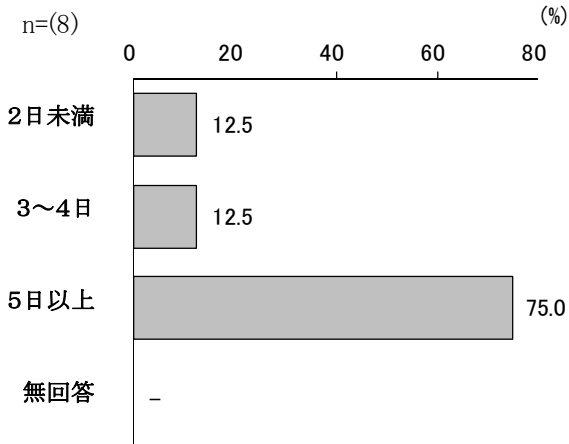
■ 希望利用終了時間



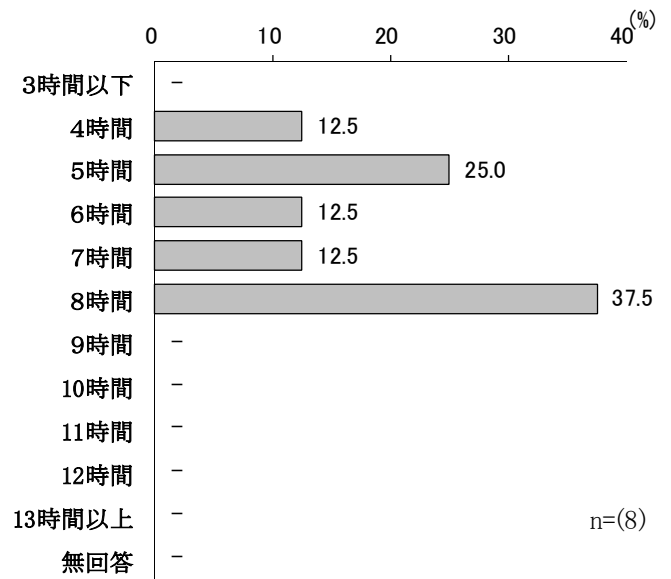
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

— 児童発達支援 —

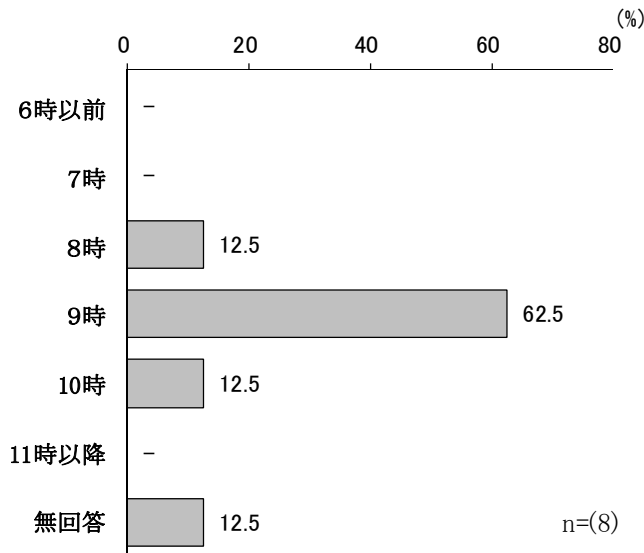
■ 希望利用日数



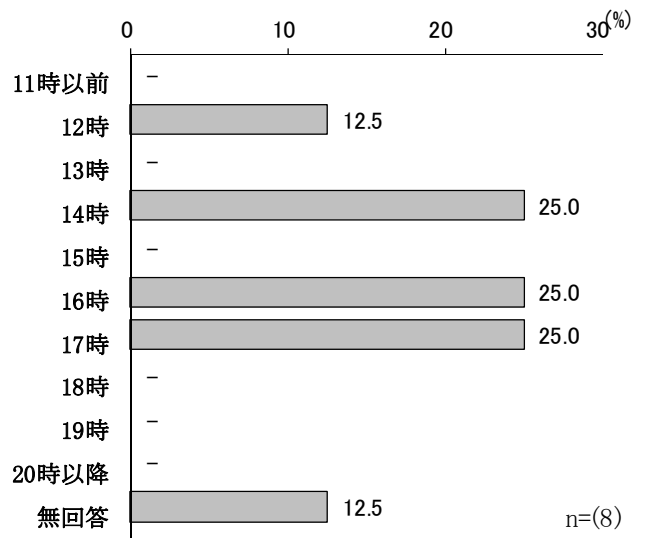
■ 希望利用時間



■ 希望利用開始時間



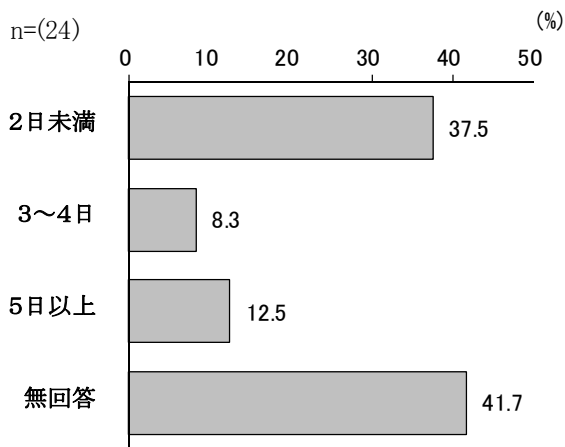
■ 希望利用終了時間



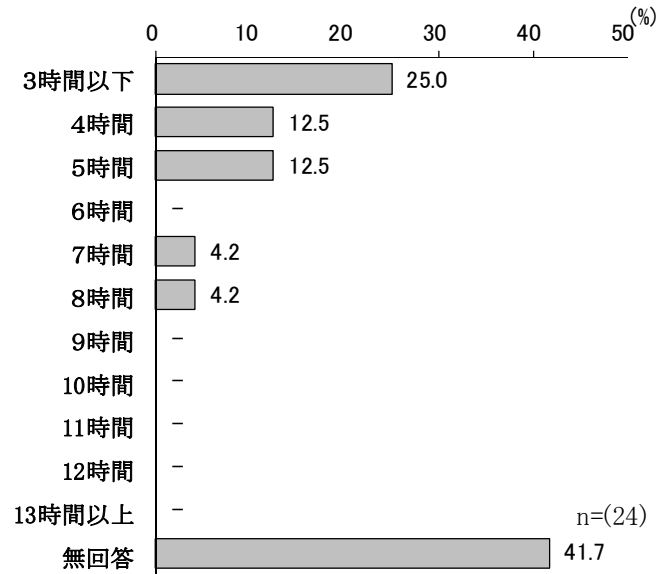
該当者が少ないため、傾向をみるにとどめる。

—その他—

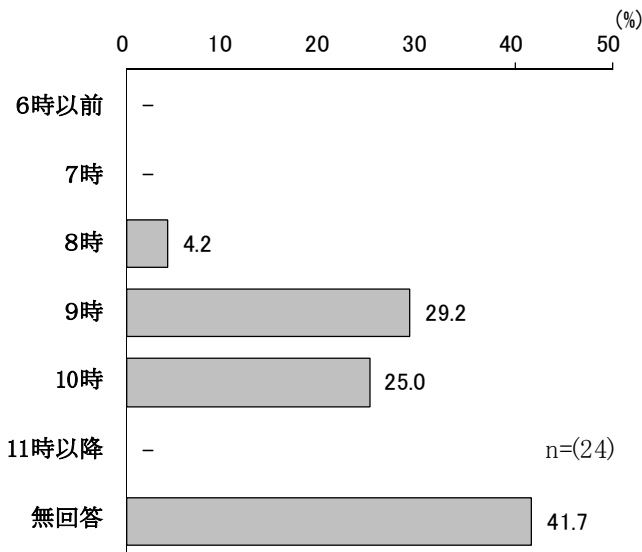
■ 希望利用日数



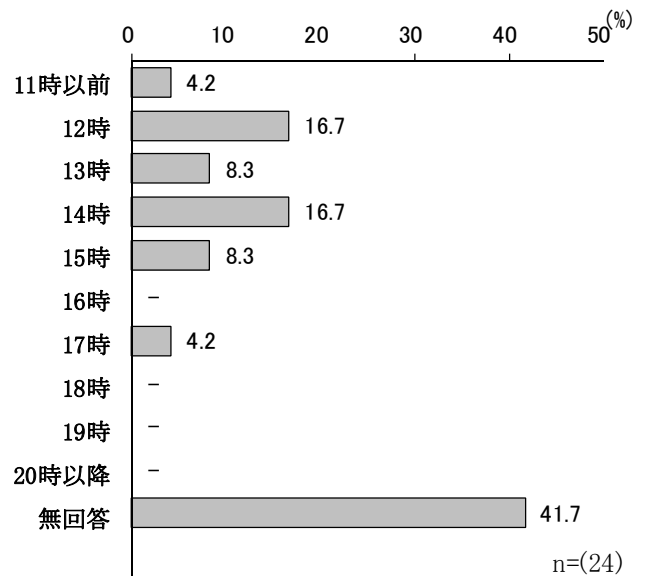
■ 利用時間



■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



「その他」は、傾向をみるにとどめる。

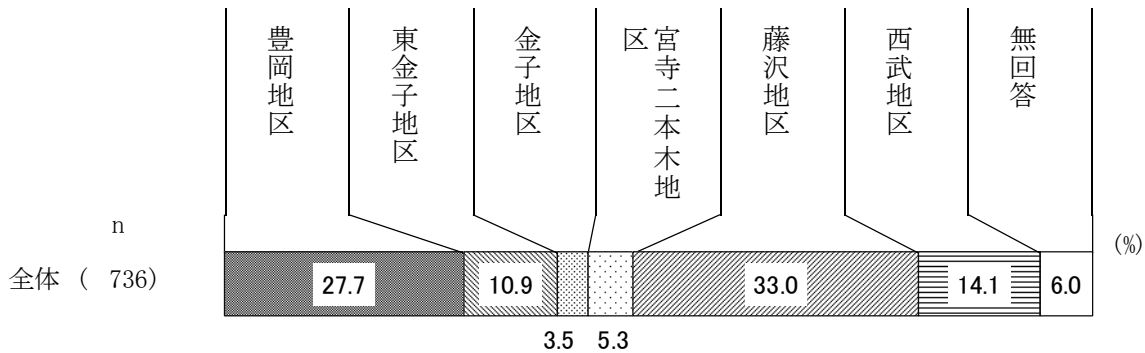
(4) 教育・保育事業の実施場所

問12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 市内」を選んだ場合は、実施場所の地区に○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

n=820

1. 市内	89.8%	2. 他の市町村	9.3%	無回答	1.1%
-------	-------	----------	------	-----	------

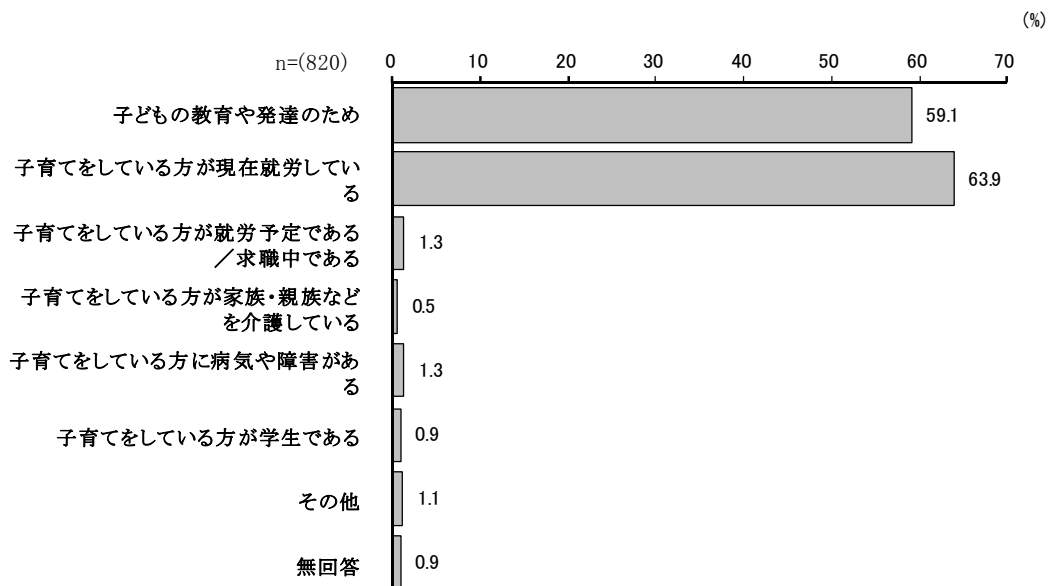
■市内の地区



教育・保育事業の実施場所は「市内」が89.8%、「他の市町村」が9.3%となっている。「市内」の内訳は、「藤沢地区」が33.0%で最も高く、これに「豊岡地区」が27.7%が続く。

(5) 平日、定期的に教育・保育事業を利用している理由

問12-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に定期的な教育・保育の事業を利用している理由は、「子育てをしている方が現在就労している」(63.9%)、「子どもの教育や発達のため」(59.1%)が6割前後と特に高い。

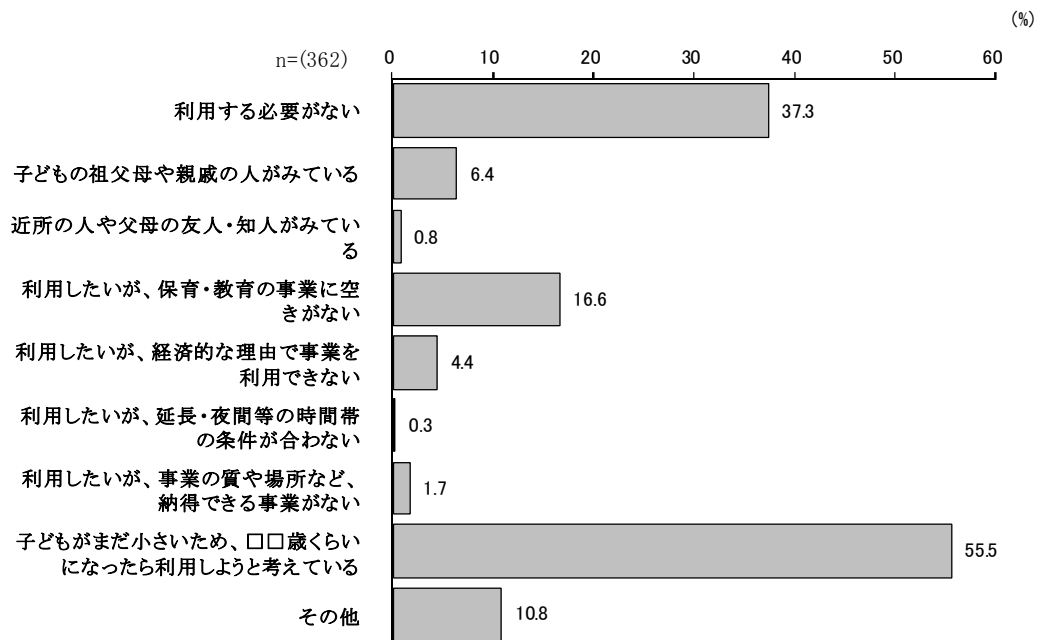
(6) 平日、定期的に教育・保育事業を利用していない理由

問12で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問12-5 利用していない理由は何ですか。

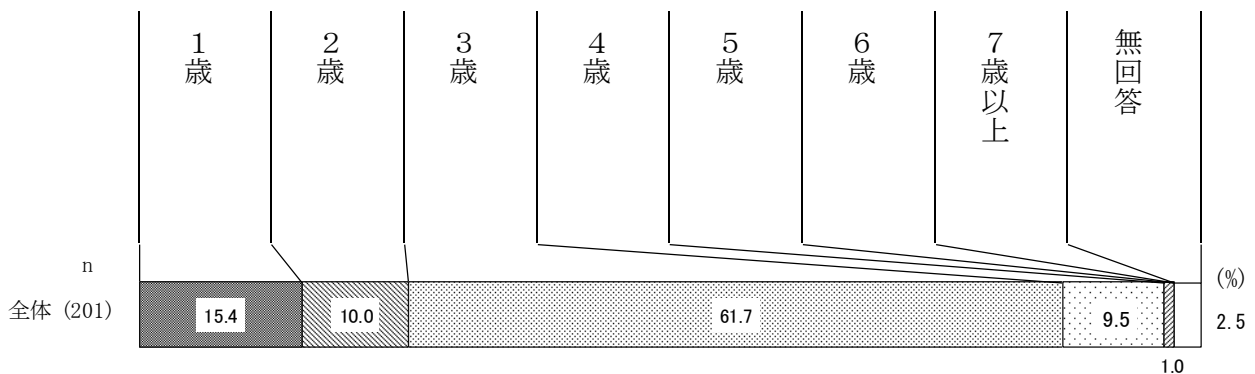
理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①教育・保育事業を利用していない理由



教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため、□□歳くらいになったら利用しようと考えている」が55.5%で最も高く、これに「利用する必要がある」が37.3%で続く。

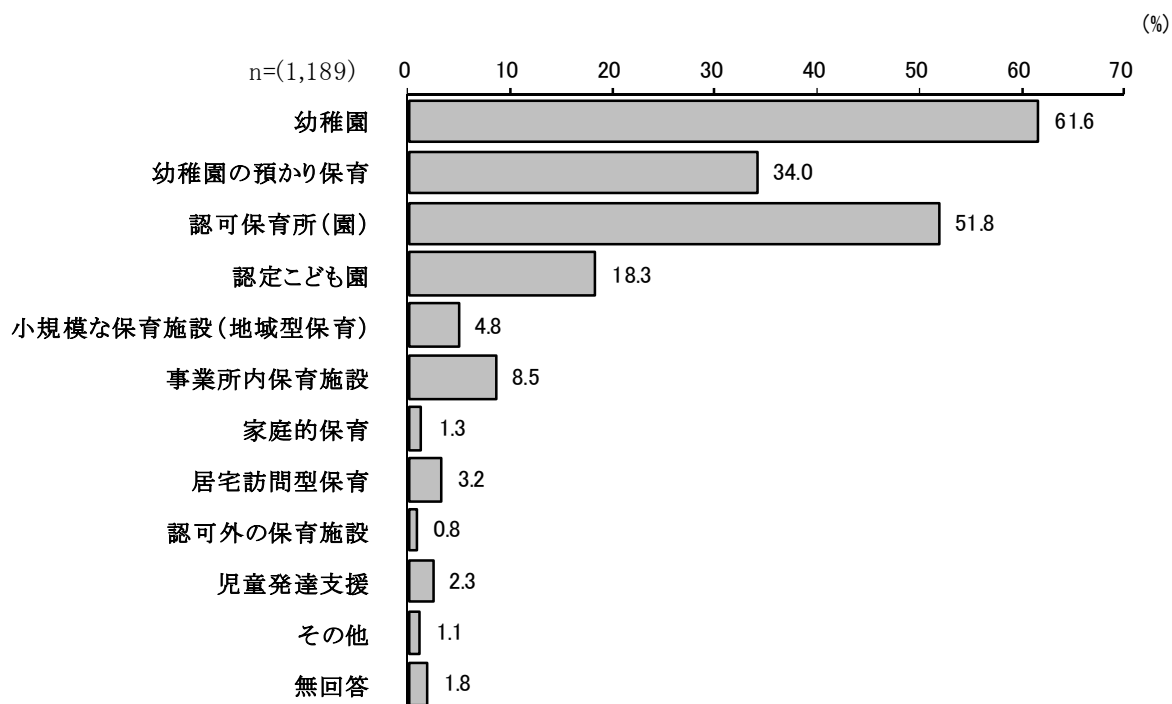
②定期的な教育・保育事業の利用開始年齢



教育・保育事業の利用を開始したい子どもの年齢は、「3歳」が61.7%となっている。

(7) 平日の教育・保育事業で定期的にご利用したい事業

問13 現在利用している、利用していないに関わらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的」にご利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

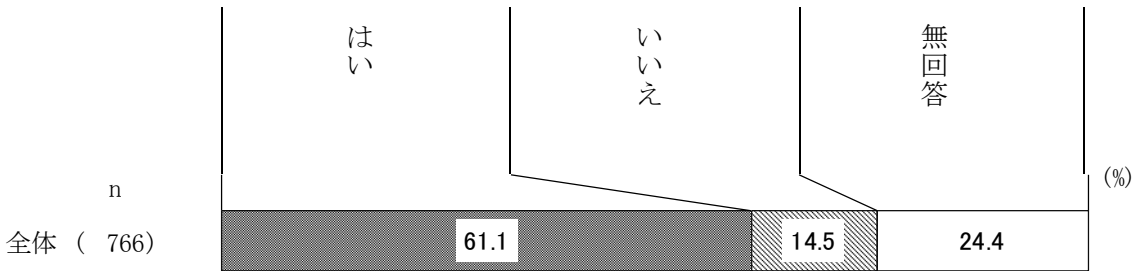


平日の教育・保育事業で定期的にご利用したい事業は、「幼稚園」(61.6%)、「認可保育所(園)」(51.8%)が上位を占め、これらに「幼稚園の預かり保育」(34.0%)が続く。

(8) 幼稚園の利用希望

「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方にうかがいます。

問13-1 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



幼稚園の利用希望は、61.1%となっている。

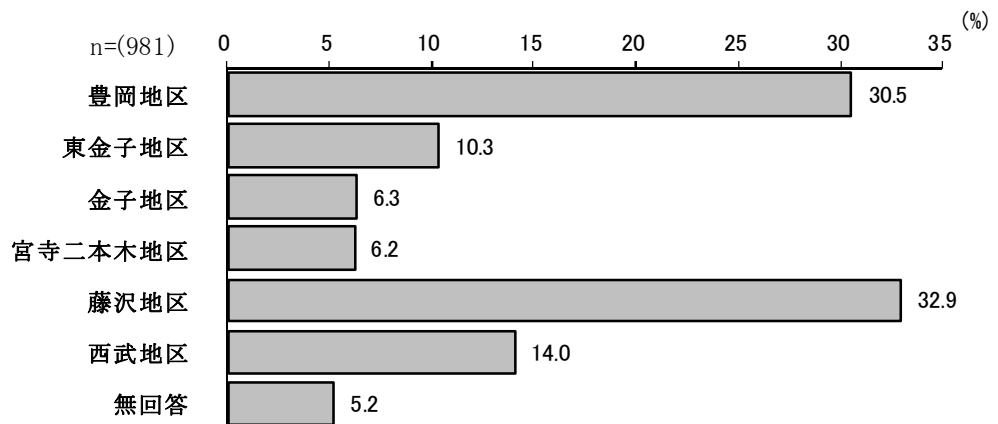
(9) 教育・保育事業の利用を希望する場所

問13-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 市内」を選んだ場合は、実施場所の地区に○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

n=1,189

1. 市内	82.5%	2. 他の市町村	4.8%	無回答	13.5%
-------	-------	----------	------	-----	-------

■ 市内の地区



教育・保育事業を利用したい場所は、「市内」が82.5%、「他の市町村」が4.8%。

「市内」の内訳は、「藤沢地区」(32.9%)、「豊岡地区」(30.5%)の両地区が高い。

5. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

(1) 土曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。[一定の利用料がかかります]

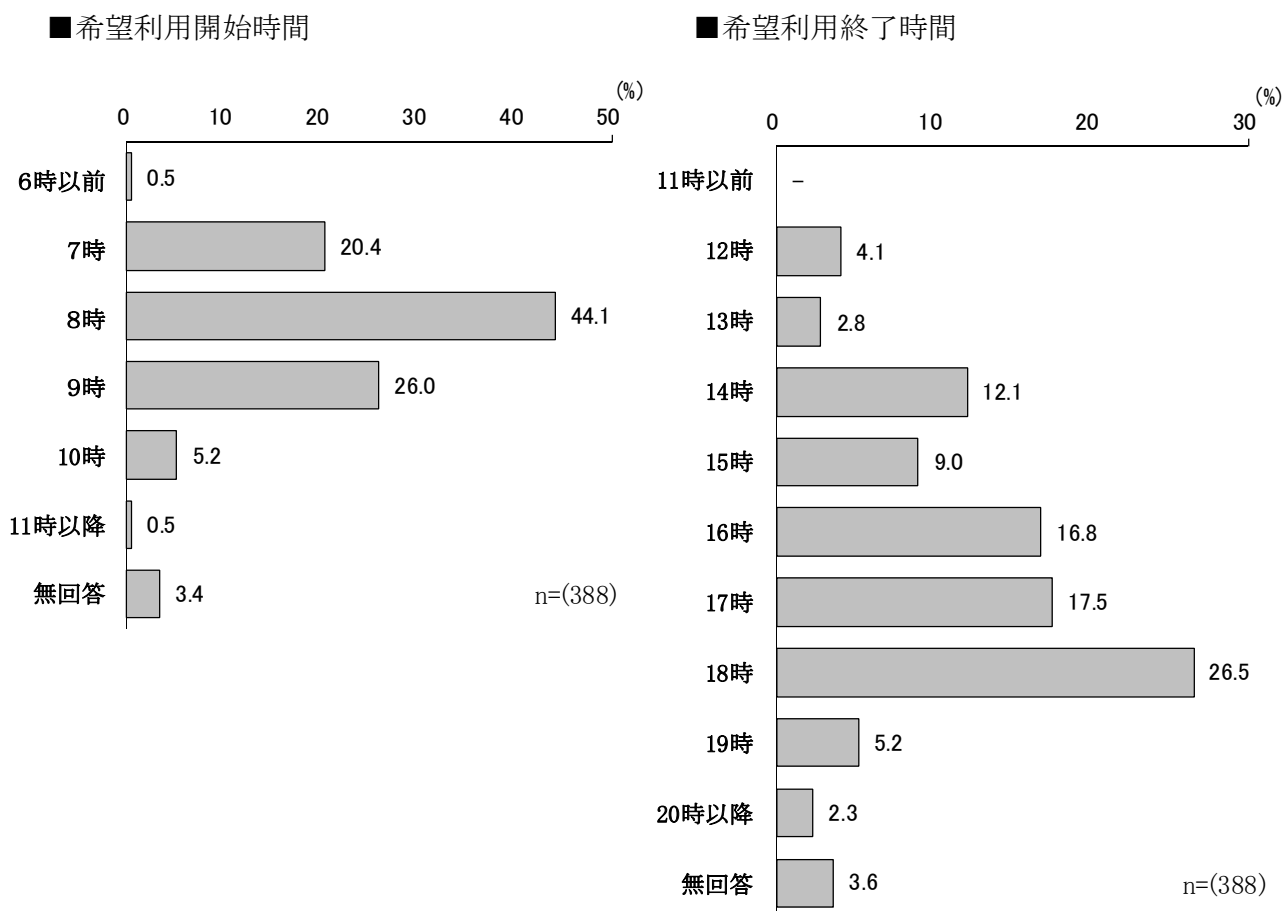
①土曜日

■利用希望

n=1,189

1. 利用する必要はない	64.9%	3. 月に1～2回は利用したい	24.1%
2. ほぼ毎週利用したい	8.6%	無回答	2.4%

土曜日の教育・保育事業の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」(8.6%)、「月に1～2回は利用したい」(24.1%)の合計で32.7%となっている。



土曜日の教育・保育事業の希望利用開始時間は、「8時」台が44.1%、希望利用終了時間は、「18時」台が26.5%となっている。

②日曜・祝日

■利用希望

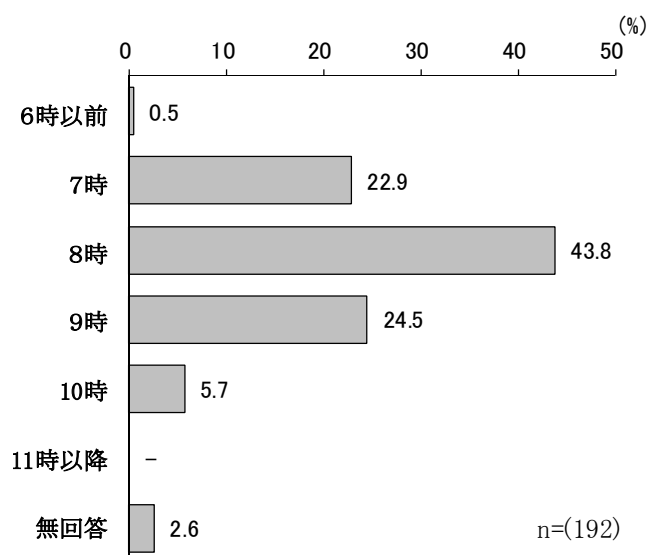
n=1,189

1. 利用する必要はない	79.6%	3. 月に1～2回は利用したい	13.7%
2. ほぼ毎週利用したい	2.4%	無回答	4.2%

日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」(2.4%)、「月に1～2回は利用したい」(13.7%)の合計で16.1%となっている。

■希望利用開始時間

■希望利用終了時間

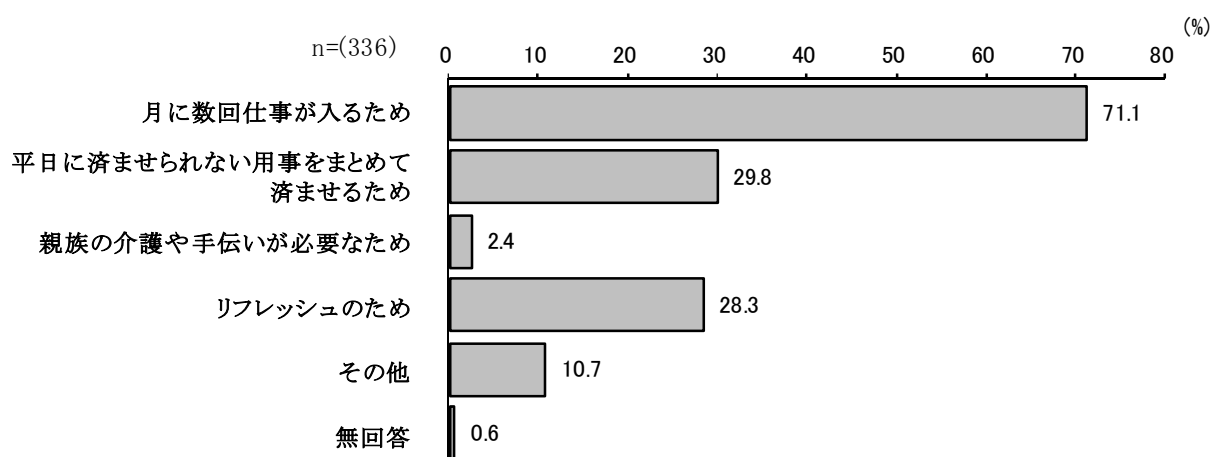


日曜・祝日の教育・保育事業の希望利用開始時間は、「8時」台が43.8%、希望利用終了時間は、「18時」台が32.3%となっている。

③たまに利用したい理由

「3. 月に1～2回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問14-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



土曜・日曜・祝日に毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が71.1%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が29.8%、「リフレッシュのため」が28.3%となっている。

(2) 幼稚園利用者の長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問15 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

[一定の利用料がかかります]

①利用希望

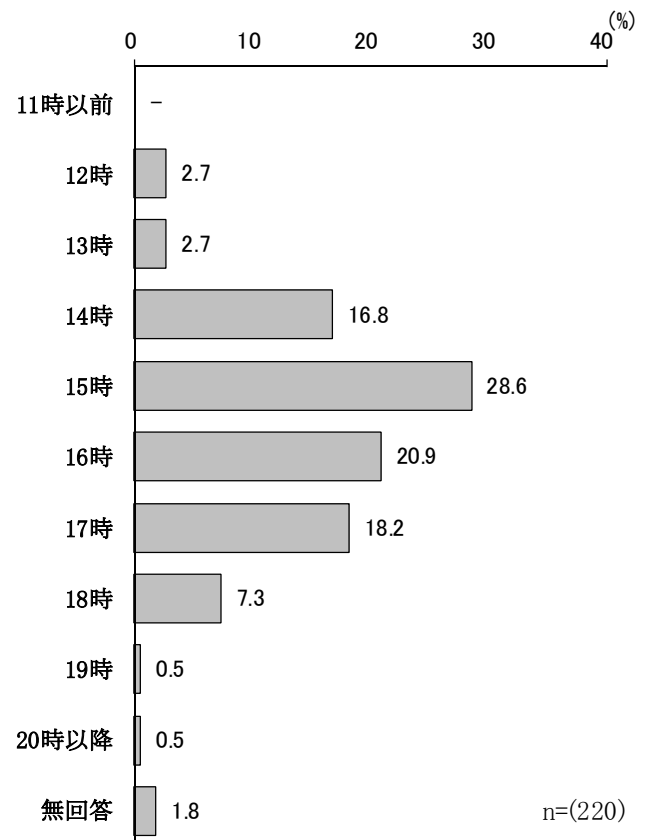
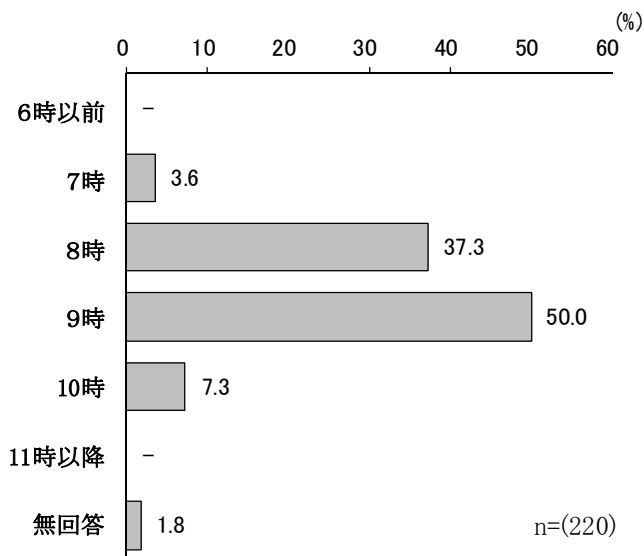
n=356

1. 利用する必要はない	37.1%	3. 休みの期間中、週に数日利用したい	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		無回答	43.8%
	18.0%		1.1%

幼稚園利用者の長期の休暇期間中の教育・保育事業利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(18.0%)と「休みの期間中、週に数日利用したい」(43.8%)を合わせて61.8%となっている。

■ 希望利用開始時間

■ 希望利用終了時間

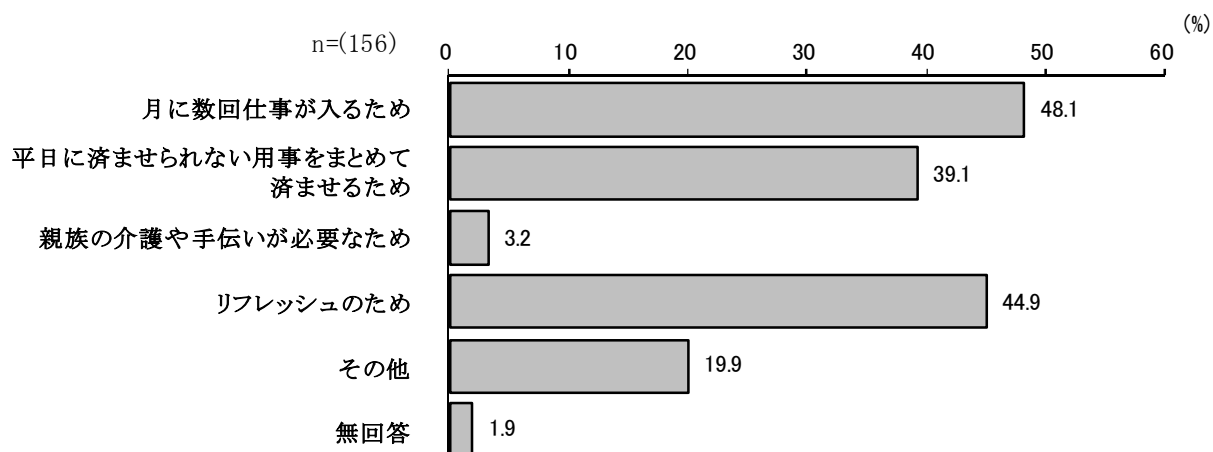


幼稚園利用者の長期の休暇期間中の希望利用開始時間は、「9時」台が50.0%、「8時」台が37.3%、希望利用終了時間は、「15時」台が28.6%となっている。

②たまに利用したい理由

「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



幼稚園利用者が、長期休暇中、毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が48.1%で最も高く、これに「リフレッシュのため」(44.9%)、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(39.1%)が続く。

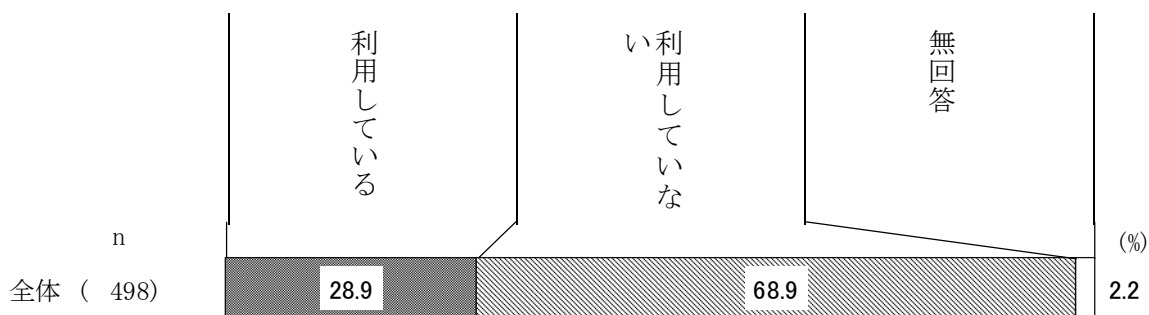
6. 子育て支援センター・子育て支援事業等の利用状況について

(1) 子育て支援センター等の利用状況

宛名のお子さんが、0～2歳の方にかがいます。

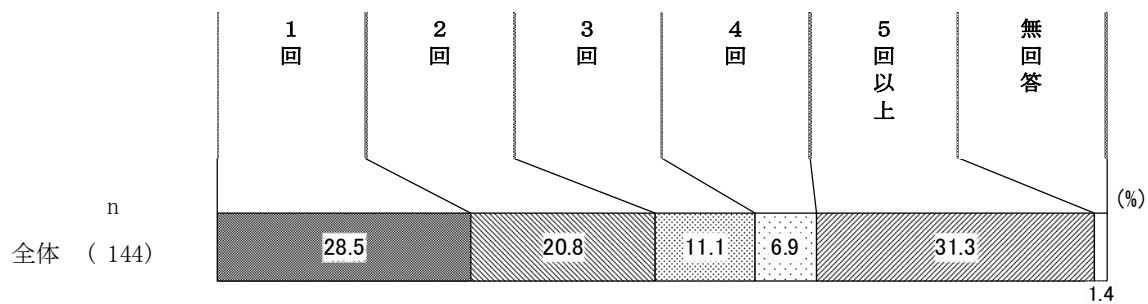
問16 現在、子育て支援センターを利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

① 子育て支援センターの利用状況



子育て支援センターの利用状況は、「利用している」が28.9%、「利用していない」が68.9%となっている。

■利用回数／1ヶ月あたり



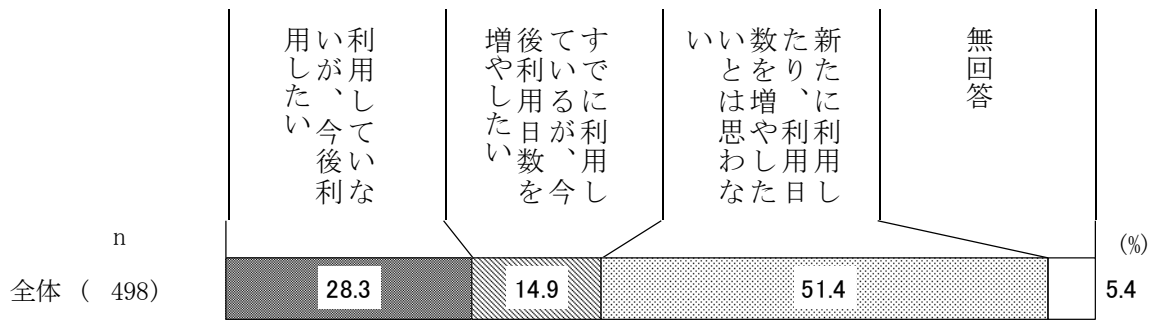
子育て支援センターの1ヶ月あたりの利用回数は、「5回以上」が31.3%、「1回」が28.5%、「2回」が20.8%となっており、頻繁に利用する層とそうでない層に分かれている。

(2) 子育て支援センター拠点事業等の今後の利用希望

宛名のお子さんが、0～2歳の方にうかがいます。

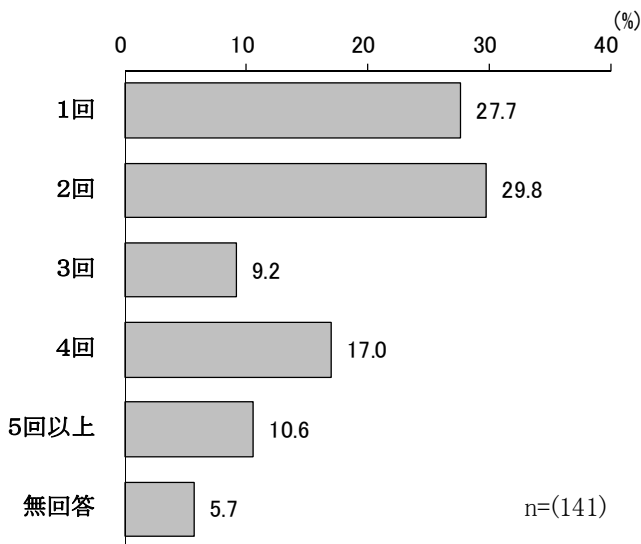
問17 子育て支援センターの利用希望について、当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

①子育て支援センターの今後の利用

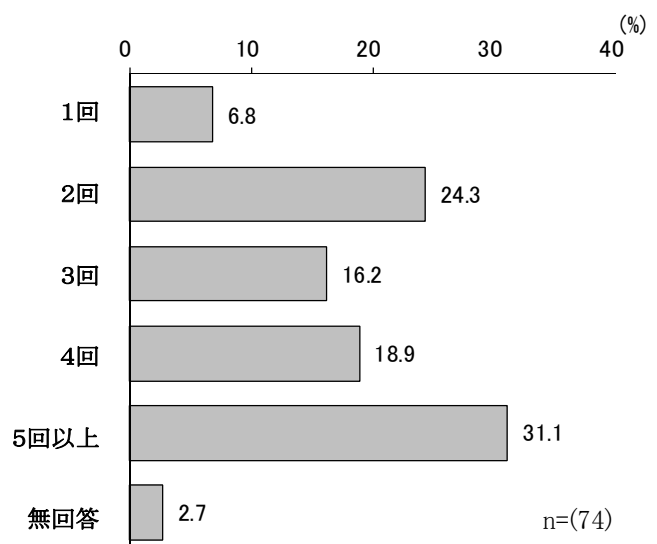


子育て支援センターの今後の利用意向は、「利用していないが、今後利用したい」(28.3%)、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(14.9%)の合計で43.2%となっている。

②利用していないが、 今後利用したい回数(1ヶ月あたり)



③すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい回数(1ヶ月あたり)



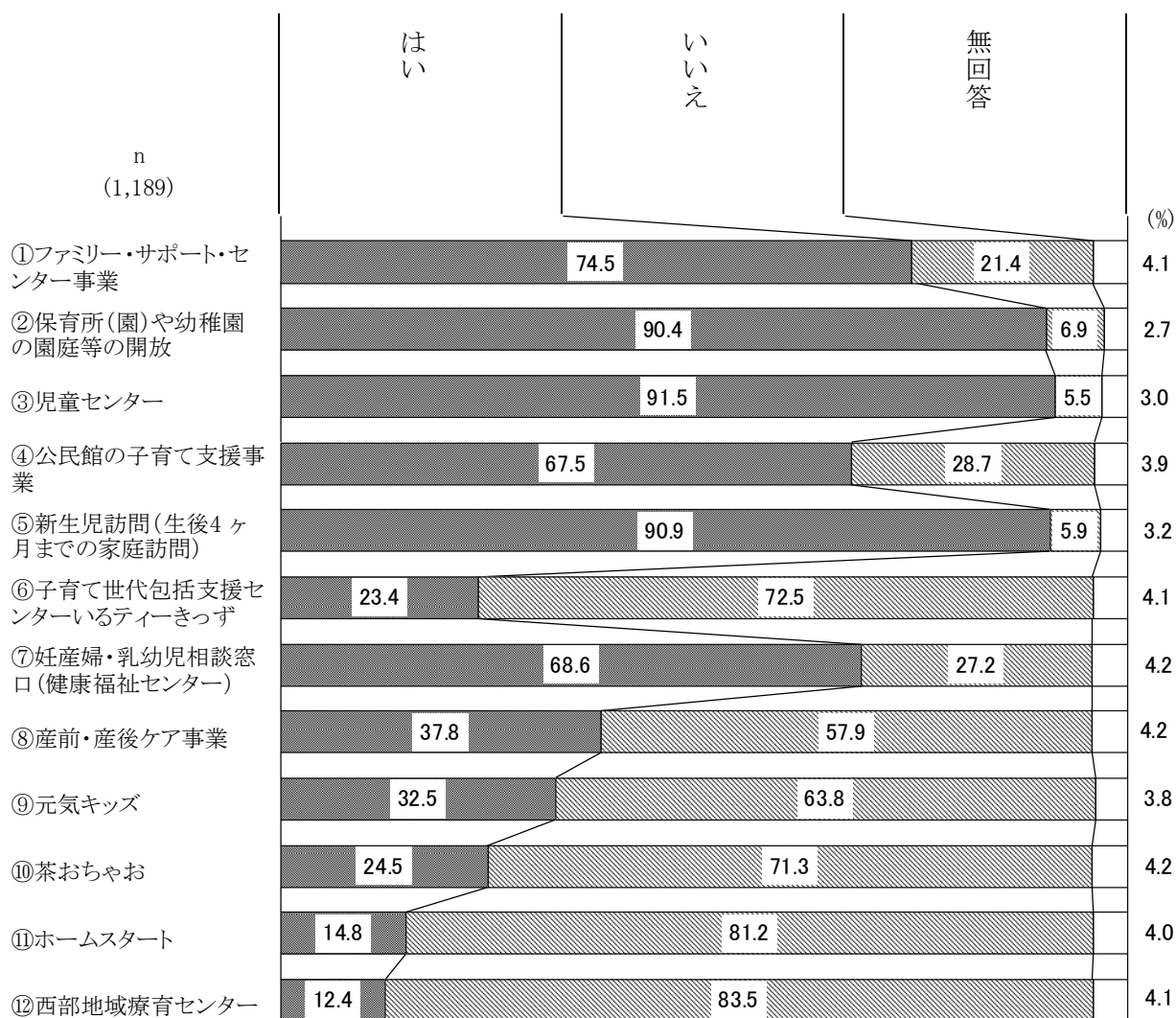
子育て支援センターを利用していないが、今後利用したい人の1ヶ月あたりの希望回数は、「2回」が29.8%、「1回」が27.7%となっている。

子育て支援センターをすでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい人の1ヶ月あたりの希望回数、「5回以上」が31.1%、「2回」が24.3%となっている。

(3) 子育て支援事業の認知度・利用経験・利用意向

問18 下記の事業・施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。それぞれの事業ごとに、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

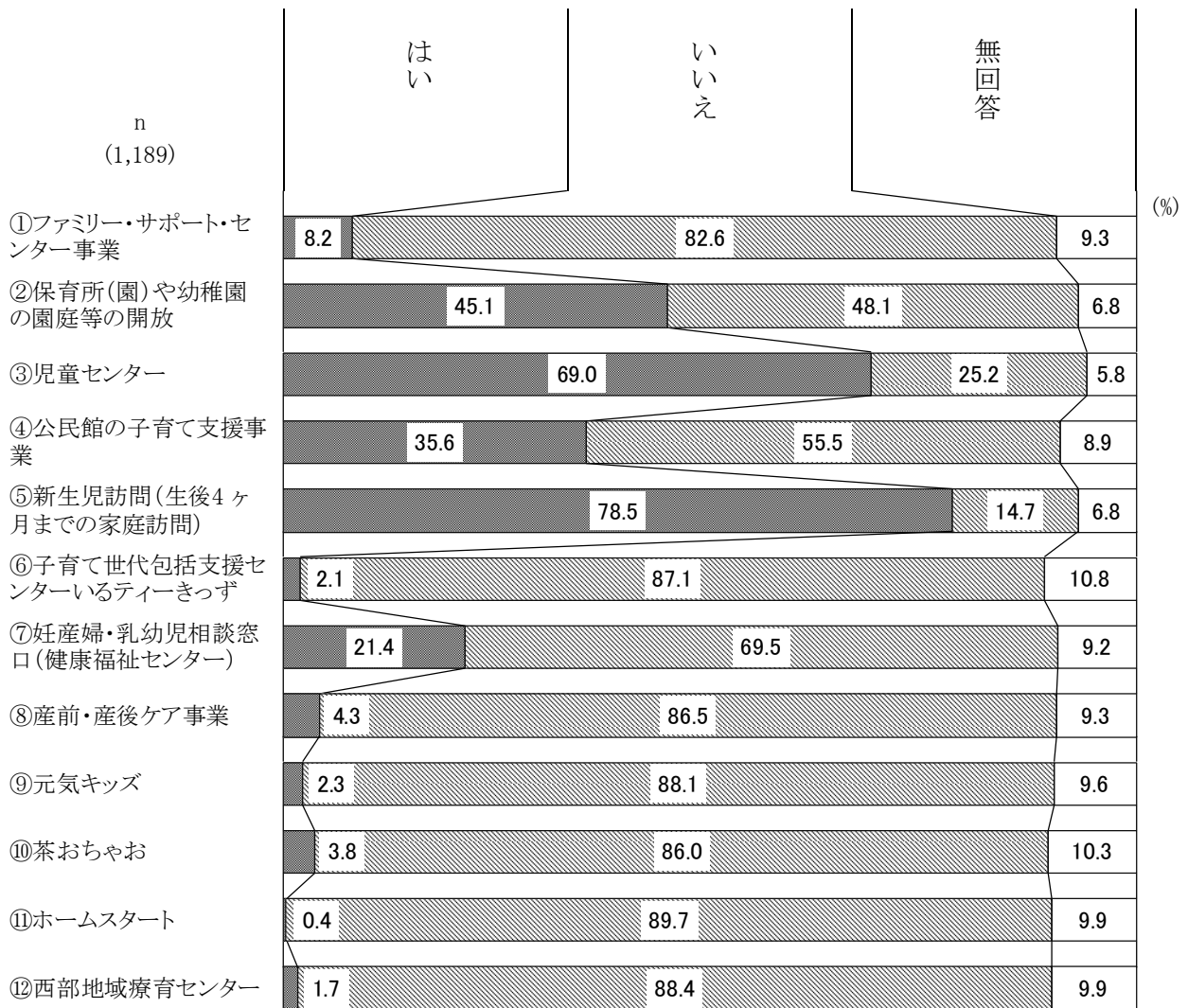
① 子育て支援事業の認知度



子育て支援事業の認知度は、「児童センター」(91.5%)、「新生児訪問」(90.9%)、「保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」(90.4%)が9割台で上位を占め、「ファミリー・サポート・センター事業」(74.5%)、「妊産婦・乳幼児相談窓口」(68.6%)、「公民館の子育て支援事業」(67.5%)が7割前後で続く。

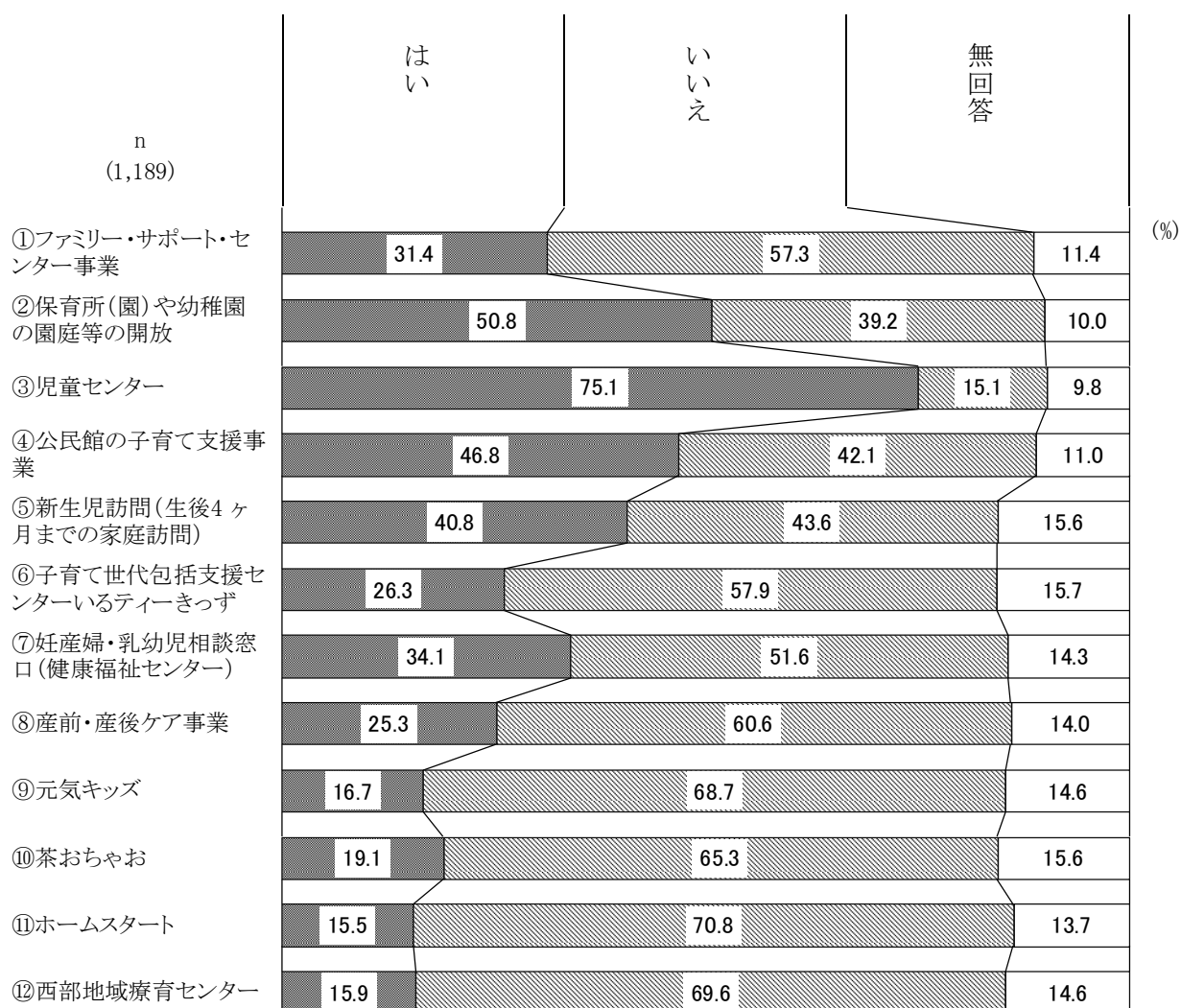
これらに比べると、「茶おちゃお」(24.5%)、「子育て世代包括支援センターいるティークッズ」(23.4%)、「ホームスタート」(14.8%)、「西部地域療育センター」(12.4%)の認知度は1～2割と低くなっている。

②子育て支援事業の利用経験



子育て支援事業の利用経験は、「新生児訪問」(78.5%)が最も高く、これに「児童センター」(69.0%)、「保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」(45.1%)、「公民館の子育て支援事業」(35.6%)が続く。

③子育て支援事業の今後の利用希望



子育て支援事業の今後の利用意向は、「児童センター」が75.1%で最も高く、これに「保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」(50.8%)、「公民館の子育て支援事業」(46.8%)、「新生児訪問」(40.8%)が4～5割、「妊産婦・乳幼児相談窓口」(34.1%)、「ファミリー・サポート・センター事業」(31.4%)、「子育て世代包括支援センターいるティークいっず」(26.3%)、「産前・産後ケア事業」(25.3%)が3割前後で続く。

7. 病気の際の対応について

(1) 病気やケガで普段の教育・保育事業が利用できなかった日の有無

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問12で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。

問19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで、平日の利用ができなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

n=820

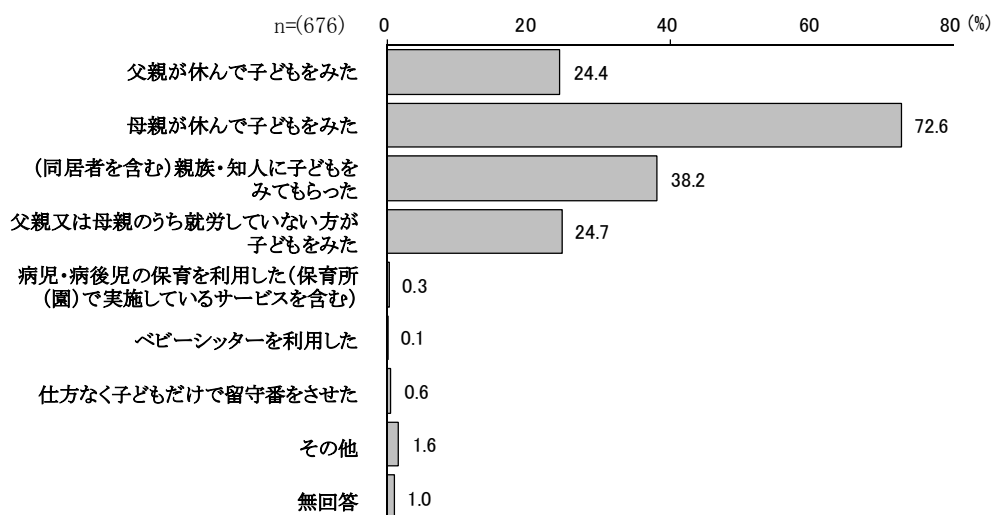
1. あった	82.4%	2. なかった	15.4%	無回答	2.2%
--------	-------	---------	-------	-----	------

子どもが病気やケガで教育・保育事業が利用できないことが「あった」は82.4%となっている。

(2) 普段の教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法

問19-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった時に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日としてカウントしてください)

① 対処方法



教育・保育が利用できなかった際の対処方法は、「母親が休んで子どもをみた」が72.6%と特に高く、以下、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(38.2%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(24.7%)、「父親が休んで子どもをみた」(24.4%)の順となっている。

②対処日数

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～20日	21日以上	無回答
父親が休んで子どもをみた	165	25.5	21.2	19.4	4.8	14.5	9.7	0.6	-	4.2
母親が休んで子どもをみた	491	9.2	7.3	11.0	3.5	19.3	29.5	10.4	4.5	5.3
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	258	11.2	15.1	17.8	3.5	18.2	20.5	6.2	1.6	5.8
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	167	10.2	18.6	13.8	6.0	15.6	19.2	7.2	4.8	4.8
病児・病後児の保育を利用した	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	4	75.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-
その他	11	18.2	27.3	-	-	36.4	18.2	-	-	-

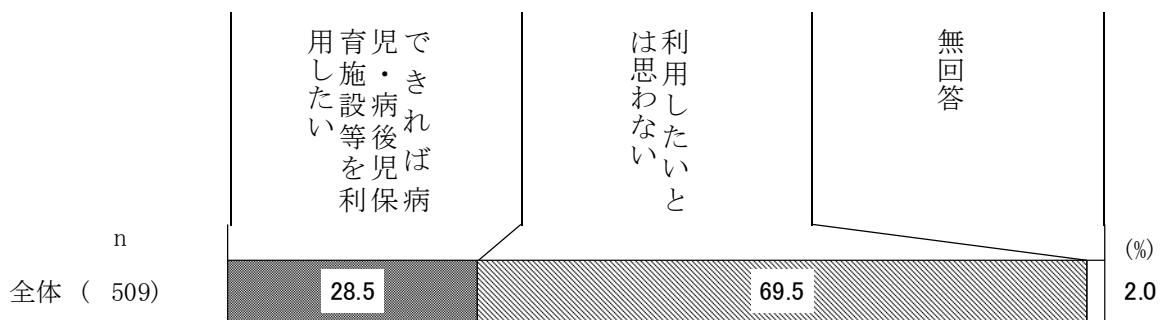
教育・保育が利用できなかった際の対処日数は、「母親が休んで子どもをみた」で「6～10日」が29.5%、「5日」が19.3%となっている。「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」では「6～10日」が20.5%、「5日」が18.2%となっている。

(3) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問19-1で「ア. 父親が休んで子どもをみた」、「イ. 母親が休んで子どもをみた」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

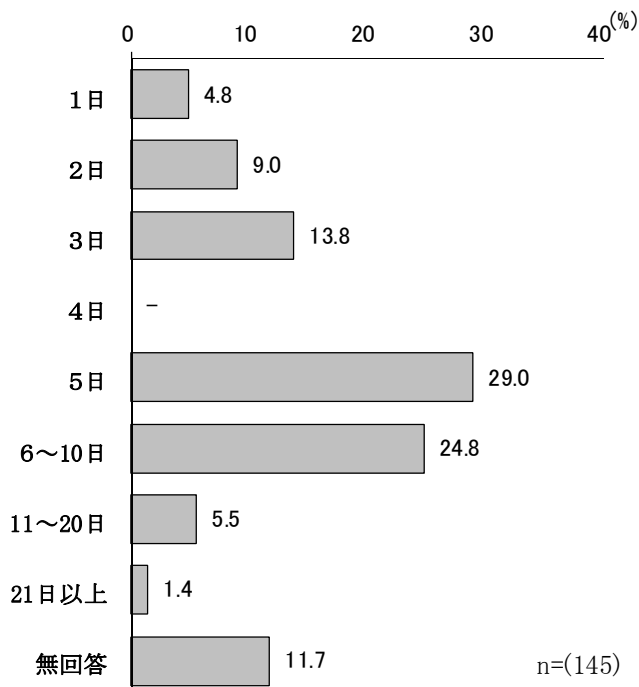
問19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

①利用希望



病児・病後児のための保育施設等の利用希望は、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が28.5%となっている。

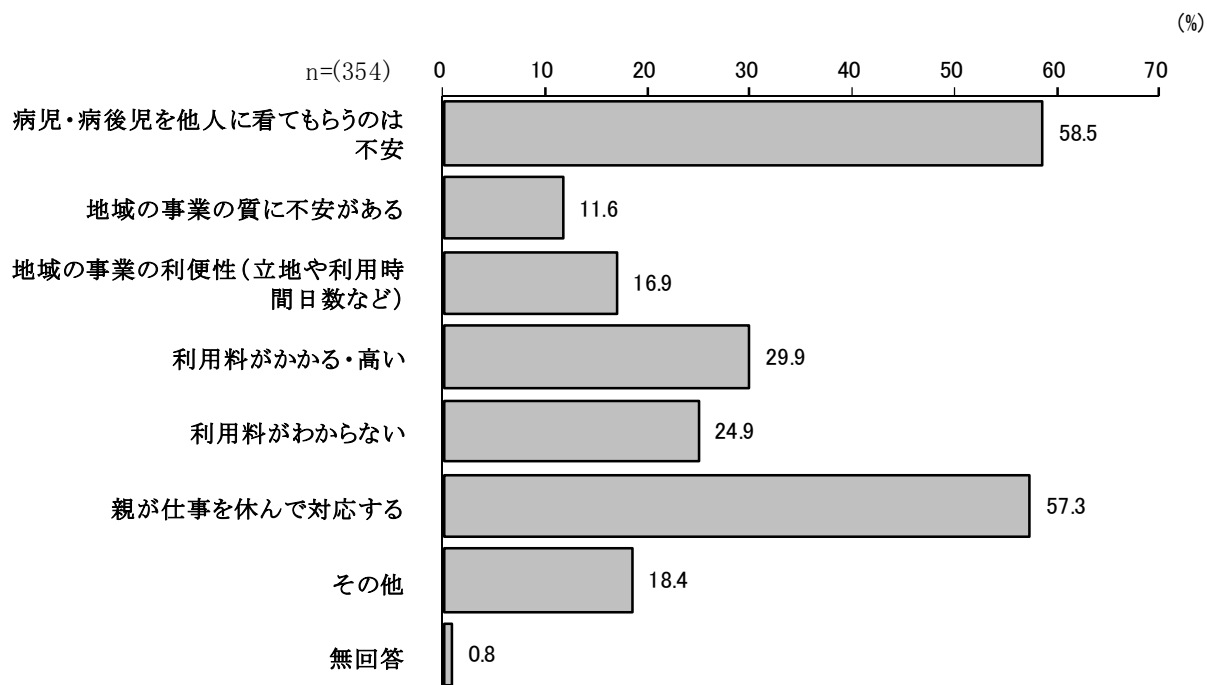
②利用希望日数



(4) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由

問19-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問19-3 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。



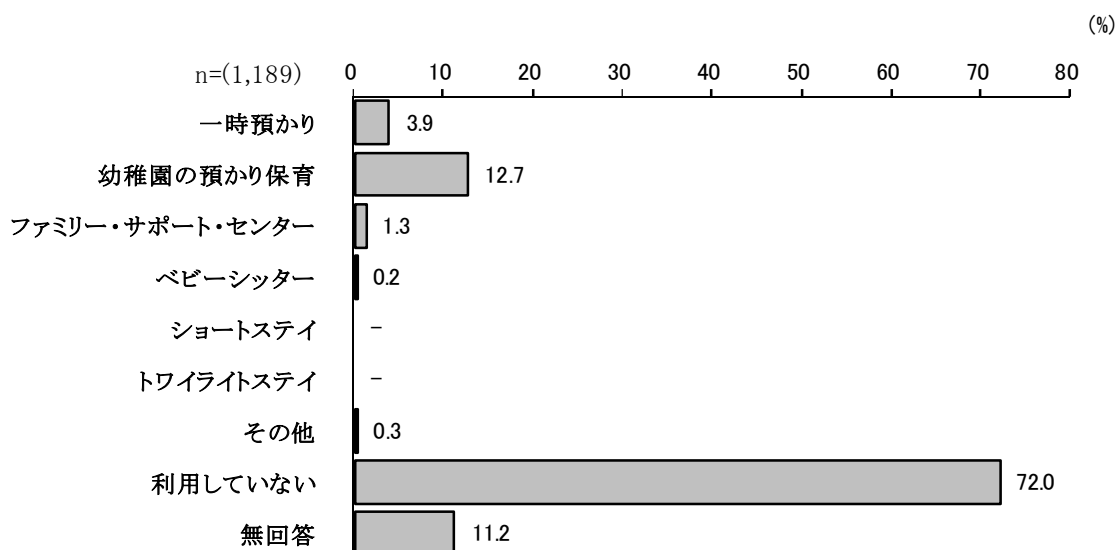
病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は、「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」(58.5%)と「親が仕事を休んで対応する」(57.3%)が特に高くなっている。

8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について

(1) 保護者の私用等で不定期に利用している事業

問20 宛名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる答えの番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。

①利用状況



不定期に利用している教育・保育事業が「ある」人は16.8%。

その利用事業は、「幼稚園の預かり保育」が12.7%で最も高く、これに「一時預かり」(3.9%)が続く。

②利用日数

(%)

	n	5日以下	6~10日	11~20日	21日以上	無回答
一時預かり	46	47.8	8.7	13	28.3	2.2
幼稚園の預かり保育	151	42.4	21.2	11.9	19.9	4.6
ファミリー・サポート・センター	16	56.3	6.3	6.3	31.3	-
ベビーシッター	2	100.0	-	-	-	-
その他	4	25.0	-	25.0	50.0	-

(2) 不定期の教育・保育事業の利用意向

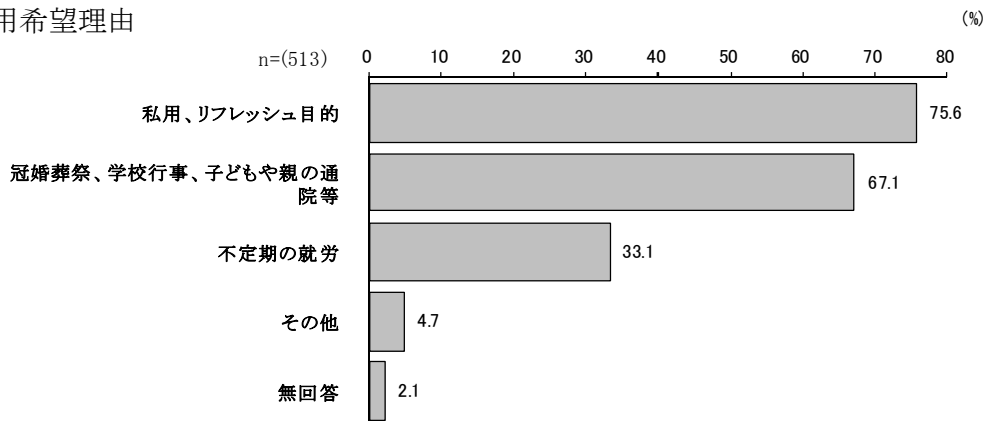
問21 宛名のお子さんについて、保護者の私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。

①利用希望

	n=1,189
1. 利用したい	43.1%
2. 利用する必要はない	51.6%
無回答	5.2%

不定期の教育・保育事業利用意向(「利用したい」)は43.1%となっている。

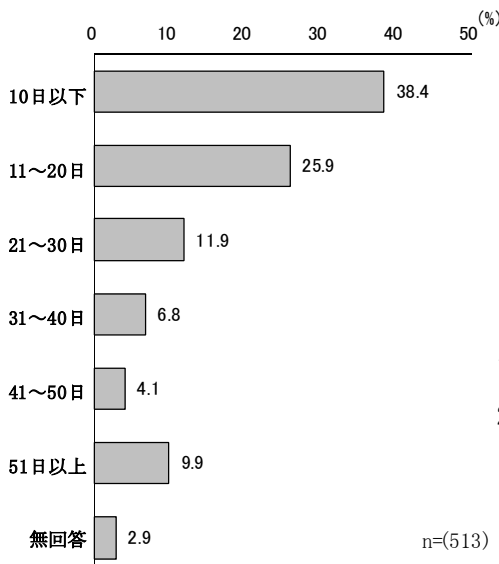
②利用希望理由



利用希望理由は、「私用、リフレッシュ目的」が75.6%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が67.1%、「不定期の就労」が33.1%、「その他」が4.7%となっている。

③希望利用日数

【利用したい合計】



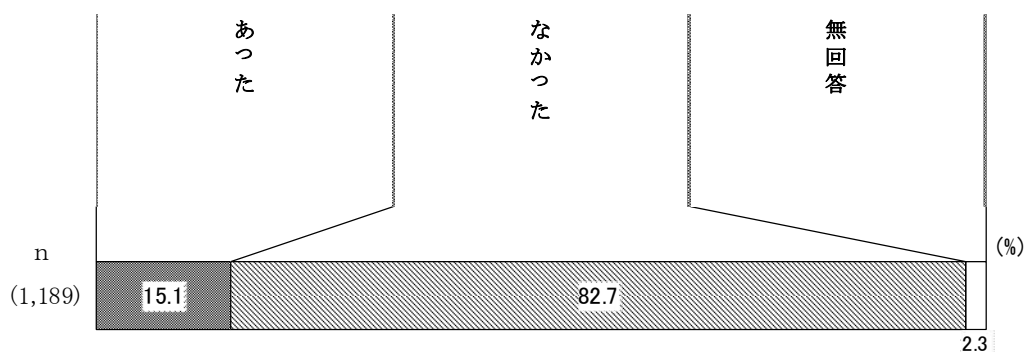
【理由ごとの日数】

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～30日	31日以上	無回答
私用、リフレッシュ目的	388	3.9	6.4	9.0	2.3	15.2	20.9	19.1	6.2	9.0	6.2	1.8
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	344	4.4	9.9	10.8	2.9	20.1	29.9	13.1	3.5	0.9	0.9	3.8
不定期の就労	170	1.8	5.3	5.9	1.2	10.6	26.5	9.4	8.2	11.8	16.5	2.9

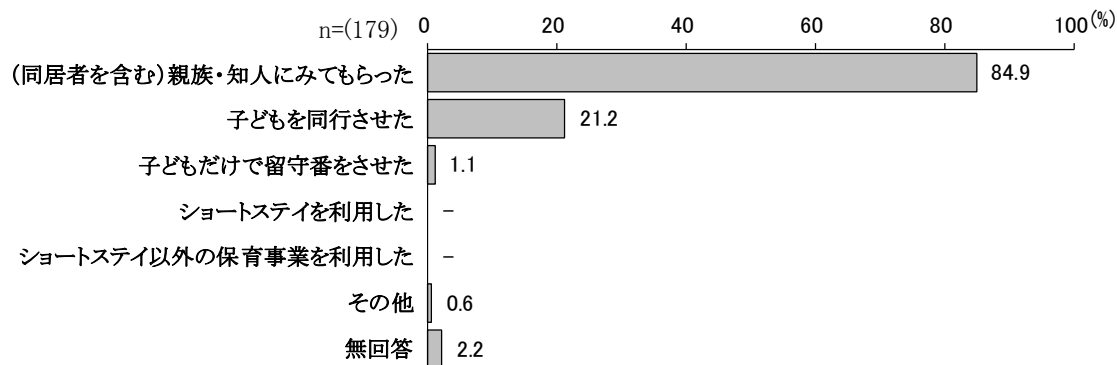
理由ごとの日数では、いずれの理由も「6～10日」が2割台で特に多い。合計では、「10日以下」が38.4%、「11～20日」25.9%となっている。

(3) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった経験

問22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号と記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。



【対処方法（「あった」と回答した人）】



【対処した日数】

	n	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6~10泊	11~20泊	21泊以上	無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	152	29.6	27.6	12.5	2.0	5.9	12.5	4.6	2.6	2.6
子どもを同行させた	38	26.3	23.7	13.2	2.6	2.6	10.5	2.6	7.9	10.5
子どもだけで留守番をさせた	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0
その他	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	0.0

※「ショートステイを利用した」、「ショートステイ以外の保育事業を利用した」は回答者がいないため表示を省略

この1年間に、保護者の用事等で、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが、「あった」は15.1%、「なかった」は82.7%となっている。

必要があった人のこの1年間の対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が84.9%と特に多く、これに「子どもを同行させた」が21.2%で続いている。

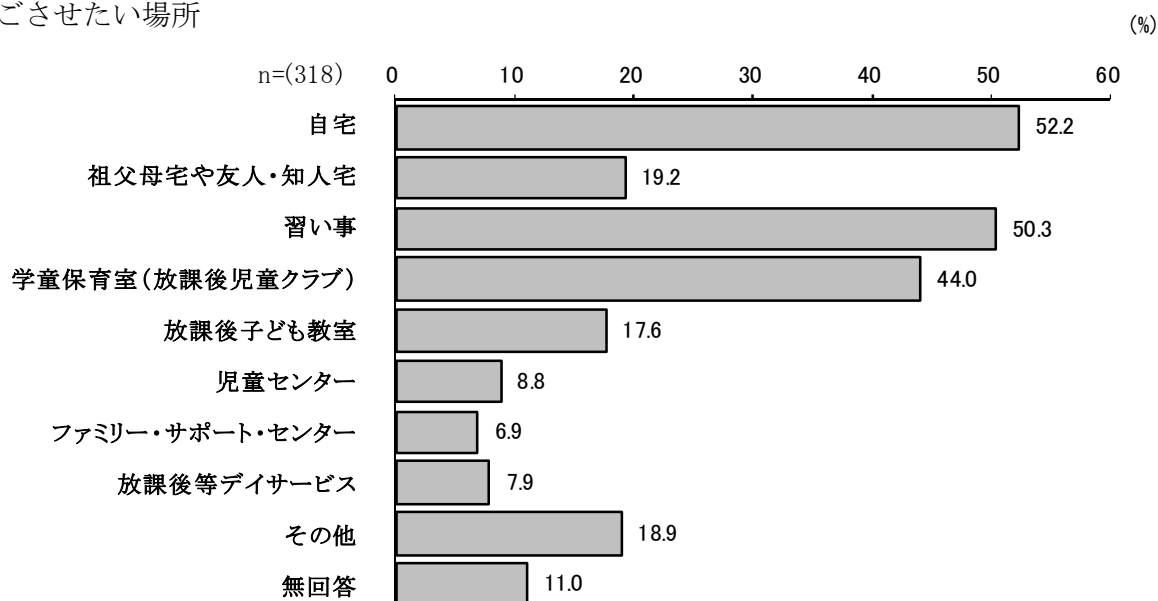
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 小学校低学年(1～3年生)時の希望

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)・高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育室」「放課後子ども教室」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

① 過ごさせたい場所



子どもが小学校低学年(1～3年生)になったら、放課後過ごさせたい場所は、「自宅」(52.2%)、「習い事」(50.3%)が上位を占め、これらに「学童保育室」(44.0%)が続く。

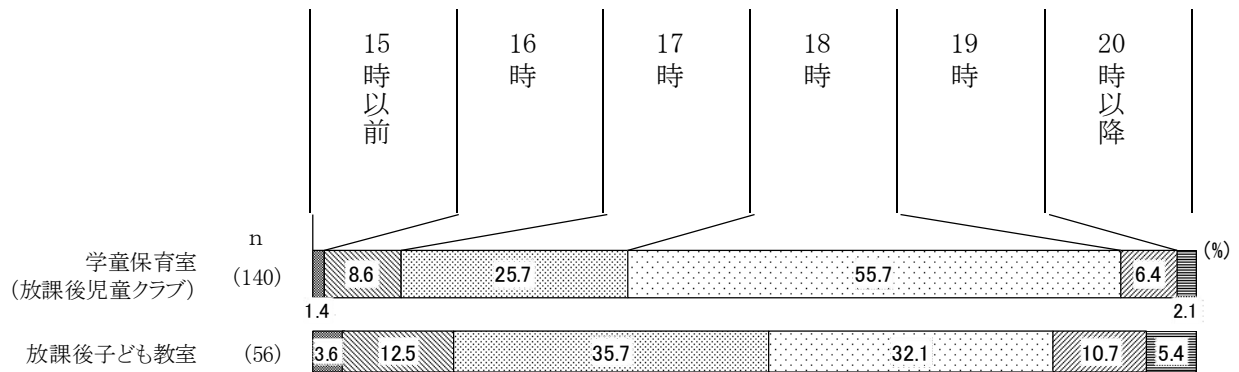
② 過ごさせたい日数

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日以上
自宅	166	17.5	22.3	17.5	5.4	37.3
祖父母宅や友人・知人宅	61	63.9	23.0	4.9	-	8.2
習い事	160	40.6	36.3	19.4	3.8	-
学童保育室(放課後児童クラブ)	140	2.1	3.6	13.6	11.4	69.3
放課後子ども教室	56	41.1	21.4	12.5	3.6	21.4
児童センター	28	82.1	10.7	3.6	-	3.6
ファミリー・サポート・センター	22	100.0	-	-	-	-
放課後等デイサービス	25	92.0	-	-	4.0	4.0
その他	60	41.7	36.7	11.7	1.7	8.3

子どもが小学校低学年(1～3年生)になったら、放課後過ごさせたい場所ごとの日数は、「自宅」で「2日」が22.3%、「習い事」で「1日」が40.6%、「2日」が36.3%、「学童保育室(放課後児童クラブ)」で「5日以上」が69.3%などとなっている。

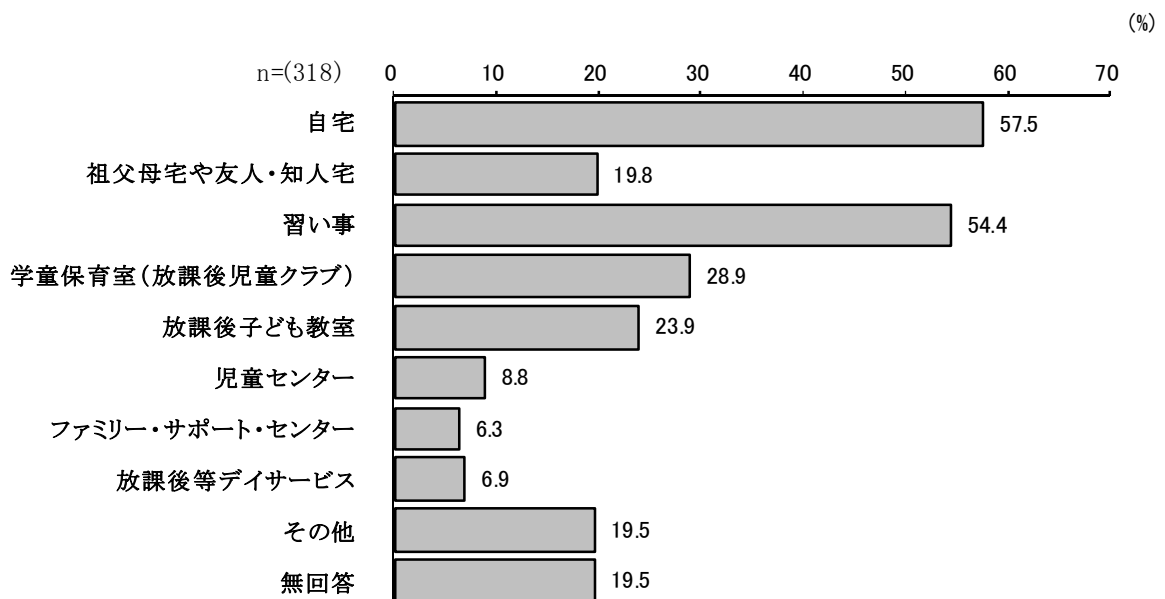
③学童保育室（放課後児童クラブ）・放課後子ども教室の希望利用時間
（下校時間から／時間は台）



子どもが小学校低学年（1～3年生）になったら、放課後に学童保育室（放課後児童クラブ）及び放課後子ども教室で過ごさせたい時間は、「学童保育室（放課後児童クラブ）」で「18時」が55.7%、「放課後子ども教室」で「17時」が35.7%、「18時」が32.1%となっている。

（2）小学校高学年（4～6年生）時の希望

①過ごさせたい場所



子どもが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後過ごさせたい場所も「自宅」（57.5%）、「習い事」（54.4%）が上位を占め、これらに「学童保育室」（28.9%）、「放課後子ども教室」（23.9%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（19.8%）が続く。

②過ごさせたい日数

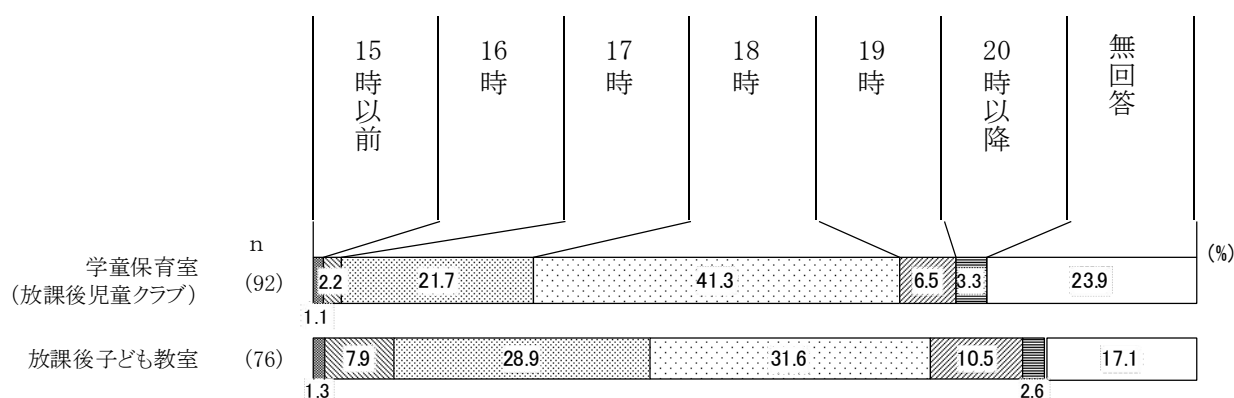
(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日以上
自宅	183	12.0	23.0	14.2	6.6	44.3
祖父母宅や友人・知人宅	63	57.1	25.4	7.9	1.6	7.9
習い事	173	27.7	38.7	24.9	5.8	2.9
学童保育室(放課後児童クラブ)	92	27.2	9.8	22.8	8.7	31.5
放課後子ども教室	76	52.6	21.1	14.5	1.3	10.5
児童センター	28	85.7	7.1	3.6	-	3.6
ファミリー・サポート・センター	20	100.0	-	-	-	-
放課後等デイサービス	22	95.5	-	-	4.5	-
その他	62	40.3	27.4	14.5	6.5	11.3

子どもが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後過ごさせたい場所ごとの日数は、「自宅」で「2日」が23.0%、「習い事」で「2日」が38.7%、「学童保育室（放課後児童クラブ）」で「5日以上」が31.5%、「1日」が27.2%、「放課後子ども教室」で「1日」が52.6%などとなっている。

③学童保育室（放課後児童クラブ）・放課後子ども教室の希望利用時間

（下校時間から／時間は台）



子どもが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後に学童保育室（放課後児童クラブ）及び放課後子ども教室で過ごさせたい時間は、「学童保育室（放課後児童クラブ）」で「18時」が41.3%、「放課後子ども教室」で「18時」が31.6%、「17時」が28.9%となっている。

10. 育児休業の取得について

(1) 育児休業の取得状況

問24 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、該当する理由に○をつけてください。

① 育児休業の取得状況

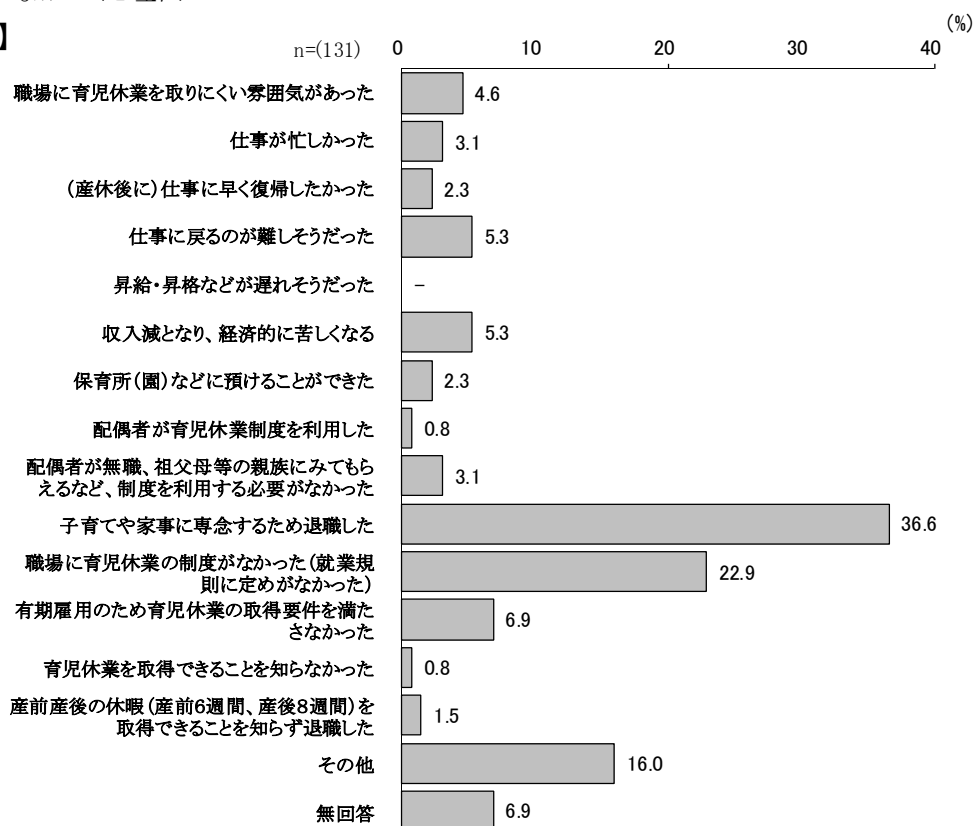
母親 (n=1,184)		父親 (n=1,107)	
1. 働いていなかった	54.1%	1. 働いていなかった	0.5%
2. 取得した(取得中である)	33.3%	2. 取得した(取得中である)	4.3%
3. 取得していない	11.1%	3. 取得していない	90.0%
無回答	1.5%	無回答	5.1%

母親の育児休業の状況は、「働いていなかった」が54.1%、「取得した(取得中)」が33.3%、「取得していない」が11.1%となっている。

父親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が0.5%、「取得した(取得中)」が4.3%、「取得していない」が90.0%となっている。

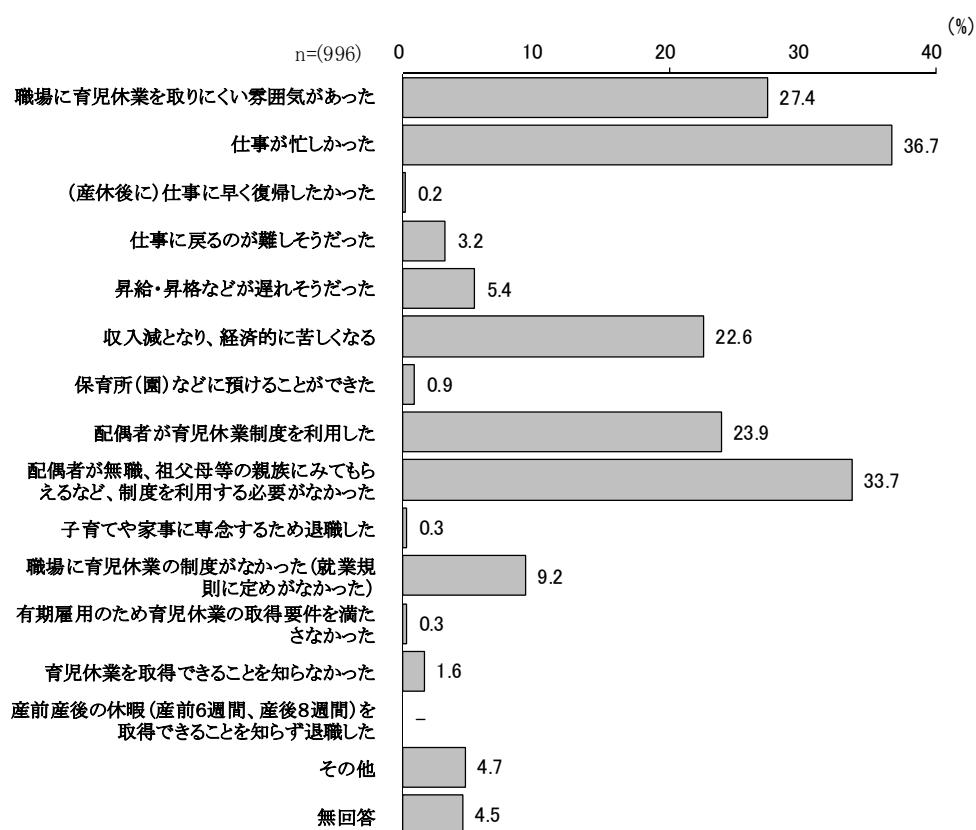
② 取得しなかった理由

【母親】



母親の育児休業を取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が36.6%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が22.9%となっている。

【父親】



父親の育児休業を取得しなかった理由は、「仕事が忙しかった」が36.7%で最も高く、以下、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(33.7%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(27.4%)の順となっている。

(2) 育児休業取得後の状況

問24で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問24-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親 (n=394)		父親 (n=48)	
1. 育児休業後、職場に復帰した	73.6%	1. 育児休業後、職場に復帰した	83.3%
2. 現在も育児休業中である	18.3%	2. 現在も育児休業中である	6.3%
3. 育児休業中に離職した	7.9%	3. 育児休業中に離職した	0.0%
無回答	0.3%	無回答	10.4%

母親の育児休業取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が73.6%、「現在も育児休業中」が18.3%、「育児休業中に離職した」が7.9%となっている。

父親の育児休業取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が83.3%を占めている。

(3) 職場復帰のタイミング

問24-1で「1. 育児休業後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問24-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初め(4月)の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親 (n=290)		父親 (n=40)	
1. 年度初め(4月)の入所に合わせた タイミングだった	59.7%	1. 年度初め(4月)の入所に合わせた タイミングだった	10.0%
2. それ以外だった	37.9%	2. それ以外だった	75.0%
無回答	2.4%	無回答	15.0%

母親の職場復帰と保育所入所のタイミングは、「年度初め(4月)の入所に合わせたタイミングだった」が59.7%、「それ以外だった」が37.9%となっている。

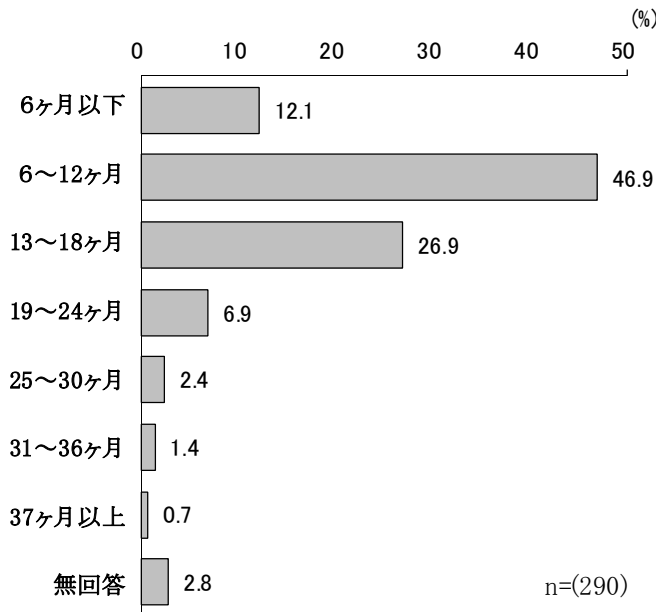
父親の職場復帰と保育所入所のタイミングは、「それ以外だった」が75.0%を占めている。

(4) 育児休業からの復帰時期

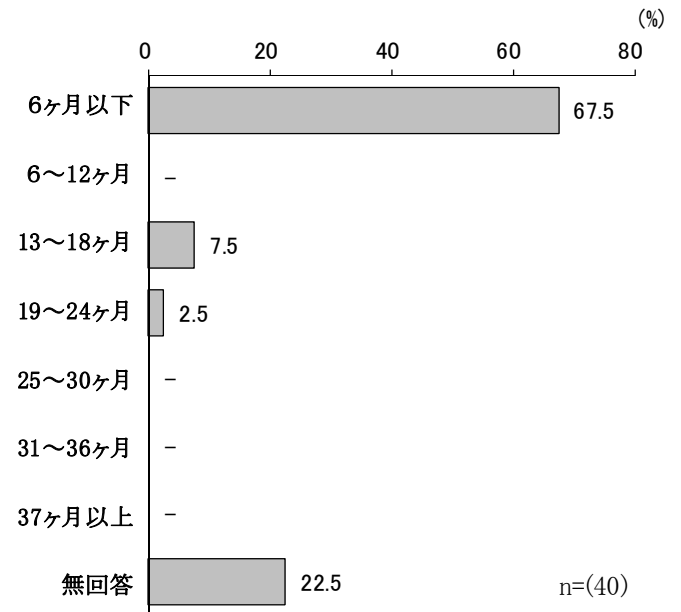
問24-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の範囲内で、何歳何ヶ月の時まで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

① 実際

【母親】

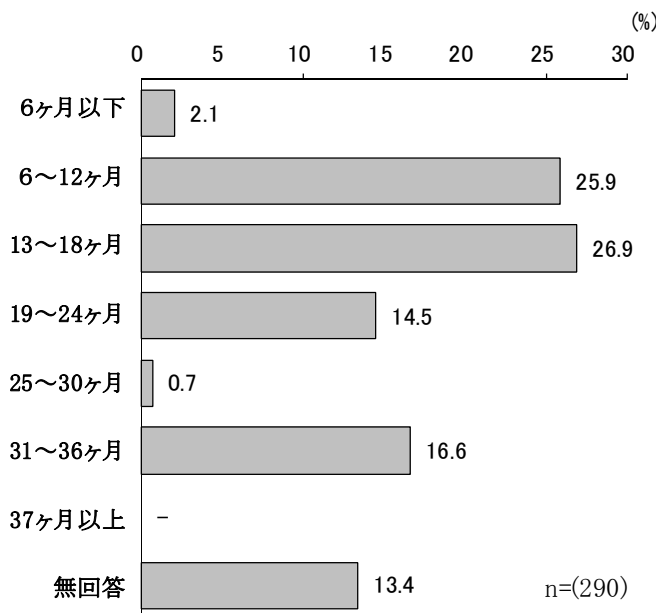


【父親】

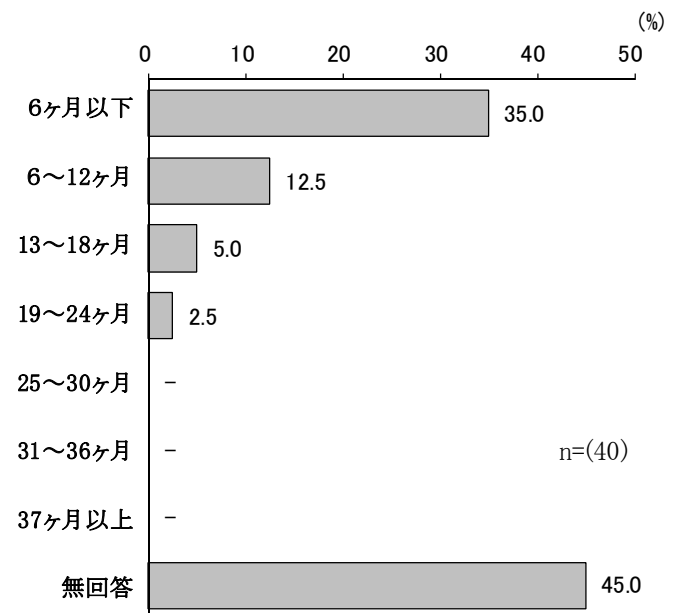


② 希望

【母親】



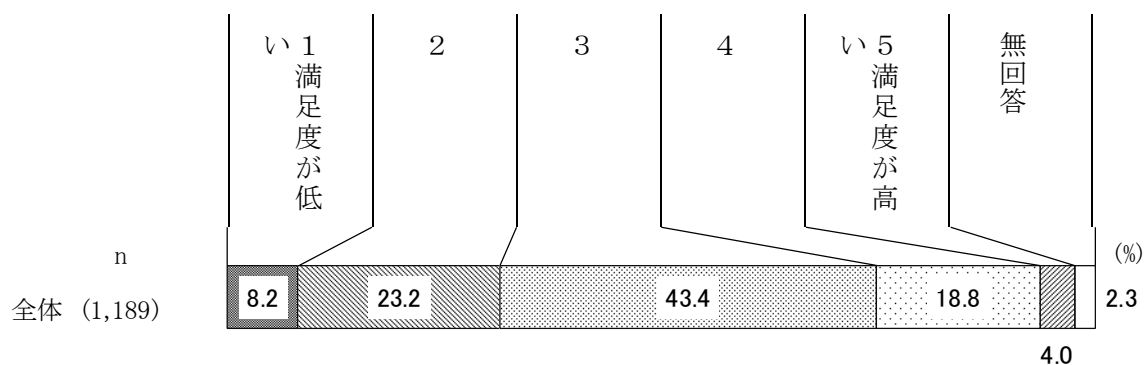
【父親】



11. 子育ての環境や支援について

(1) 地域の子育て環境や支援への満足度

問25 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



入間市における子育て環境や支援への満足度は、「満足度3」が43.4%で最も高く、次いで「満足度2」が23.2%となっている。

(2) 子育ての環境や支援に関する自由記述

問26 教育・保育事業の充実など、子育ての環境や支援に関して意見がございましたら、今後の参考とさせていただきますので、ご自由にご記入ください。

教育保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関して意見をたずねたところ、655人から回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

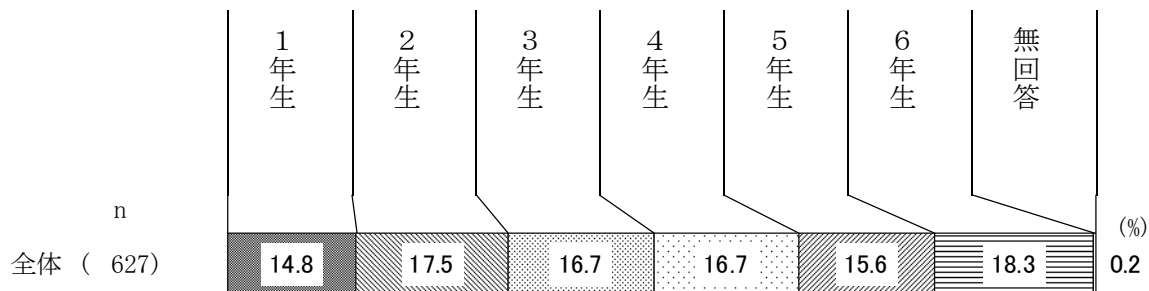
内容	件数
教育・保育サービスについて	172
交流・遊び場について	85
学校・放課後の過ごし方について	53
相談窓口について	15
就労・ワーク・ライフ・バランス実現への支援	10
その他の支援	204
その他	116

Ⅱ. 就学児調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 子どもの学年

問1 お子さんが通われている小学校名、学年をご記入ください。



子どもの学年は、「1年生」～「6年生」各14.8～18.3%となっている。

(2) 回答者の続柄

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

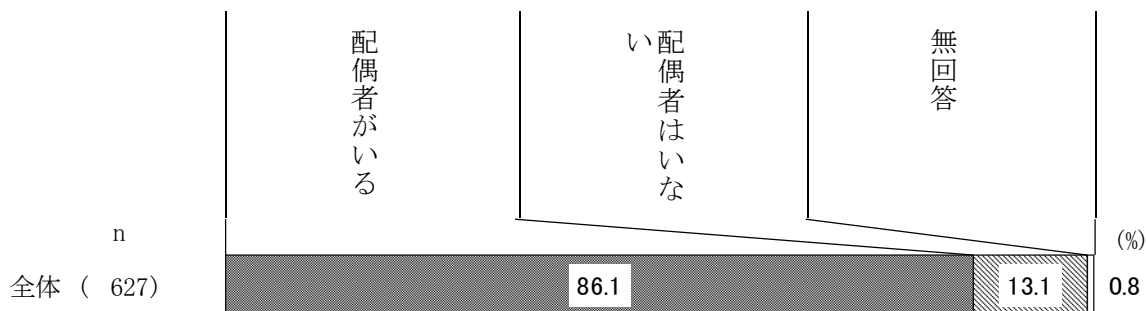
n=627

1. 母親	90.7%	2. 父親	8.6%	3. その他	0.6%	無回答	0.0%
-------	-------	-------	------	--------	------	-----	------

回答者の続柄は、「母親」が90.7%を占めている。

(3) 回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

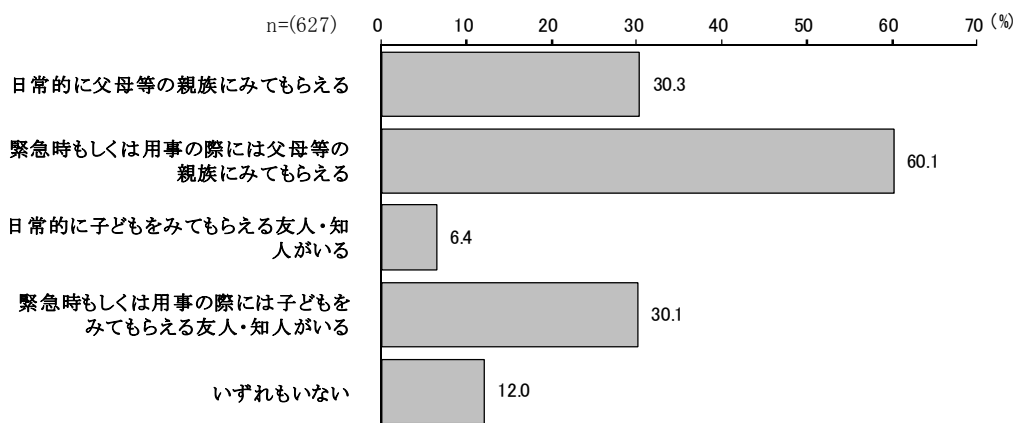


回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が86.1%、「配偶者はいない」が13.1%となっている。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人

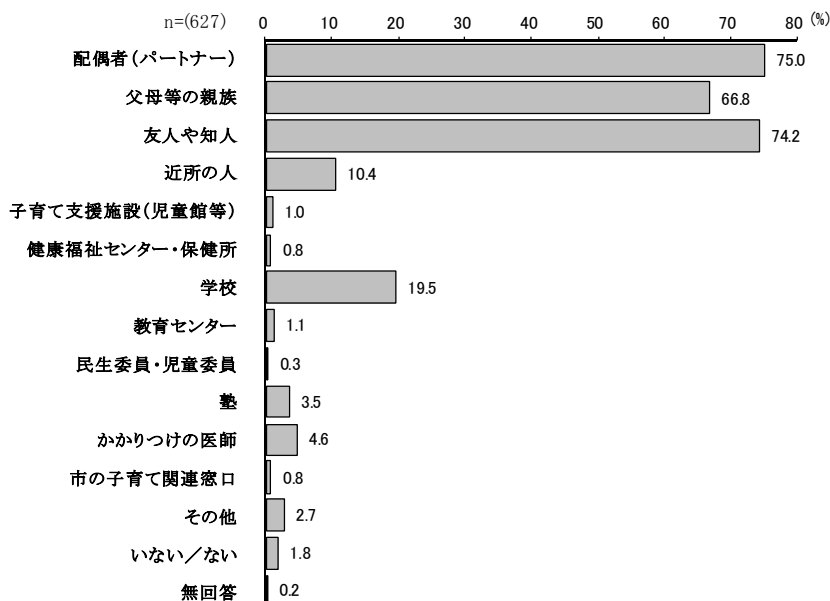
問4 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。ご記入いただいている方から見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



日頃、子どもをみてもらえる親族や友人・知人は、「緊急時もしくは用事の際には父母等の親族にみてもらえる」が60.1%で最も高い。これに「日常的に父母等の親族にみてもらえる」(30.3%)、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(30.1%)が続くが、「いずれもない」も12.0%みられる。

(2) 子育てを気軽に相談できる人・場所

問5 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。ご記入いただいている方から見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



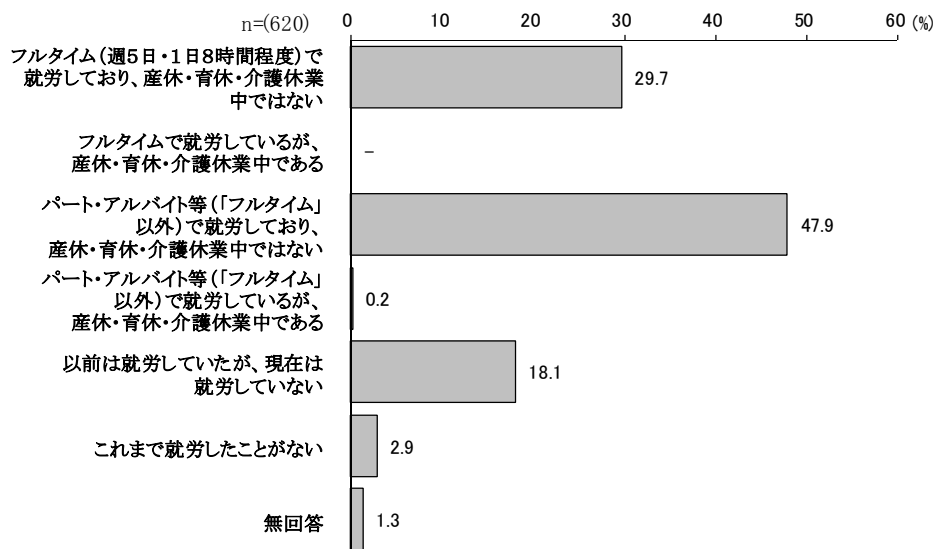
子育てに関して、気軽に相談できる先は、「配偶者(パートナー)」(75.0%)、「友人や知人」(74.2%)、「父母等の親族」(66.8%)が上位を占めている。

3. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の現在の就労状況

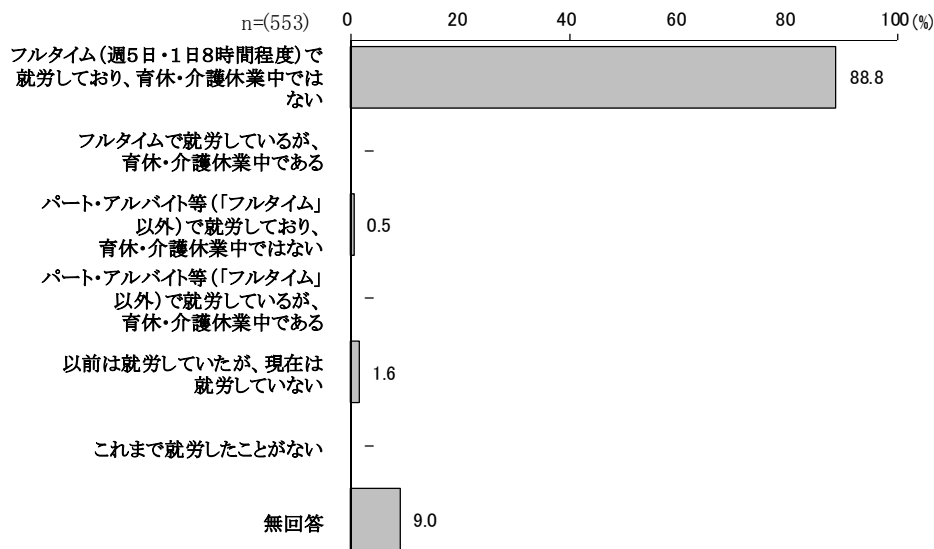
問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【母親】



母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が47.9%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.7%「以前は就労していたが、現在は就労していない」が18.1%となっている。

【父親】

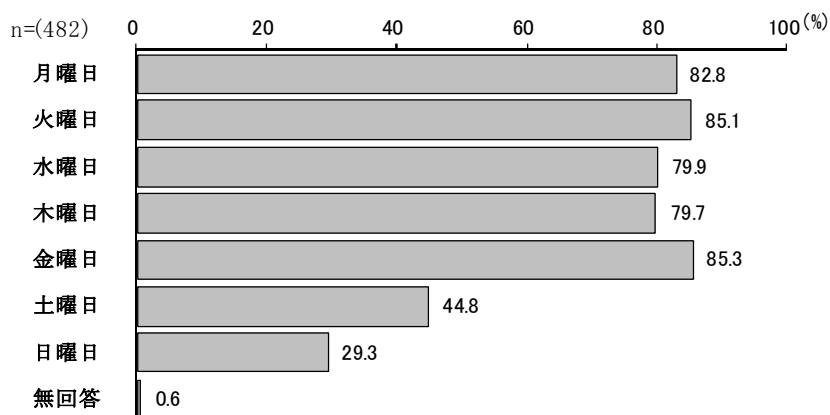


父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が88.8%を占めている。

(2) 一週間の就労状況

問6-1 一週間の就労状況についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、就労する曜日が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

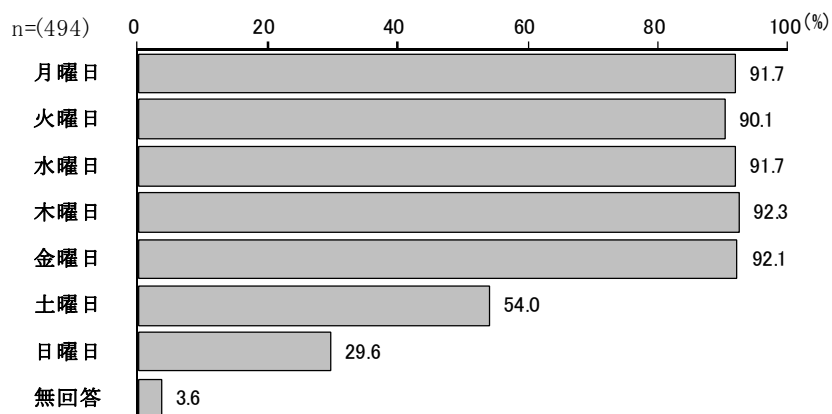
【母親】



母親の一週間の就労日をみると、「月曜日」～「金曜日」が8～9割、「土曜日」が4割強、「日曜日」が3割弱となっている。

祝日の勤務については、「有」が38.4%、「無」が56.4%となっている。

【父親】



父親の一週間の就労日をみると、「月曜日」～「金曜日」が9割強、「土曜日」が5割強、「日曜日」が3割弱となっている。

祝日の勤務については、「有」が53.0%、「無」が40.1%となっている。

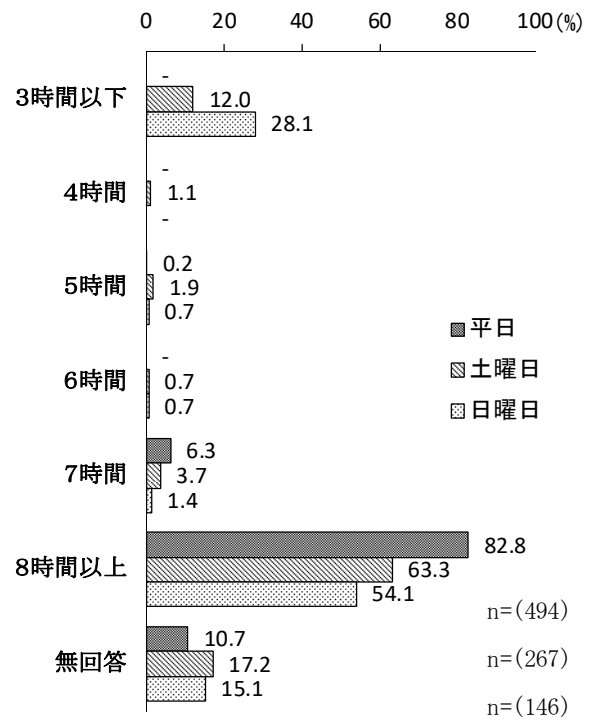
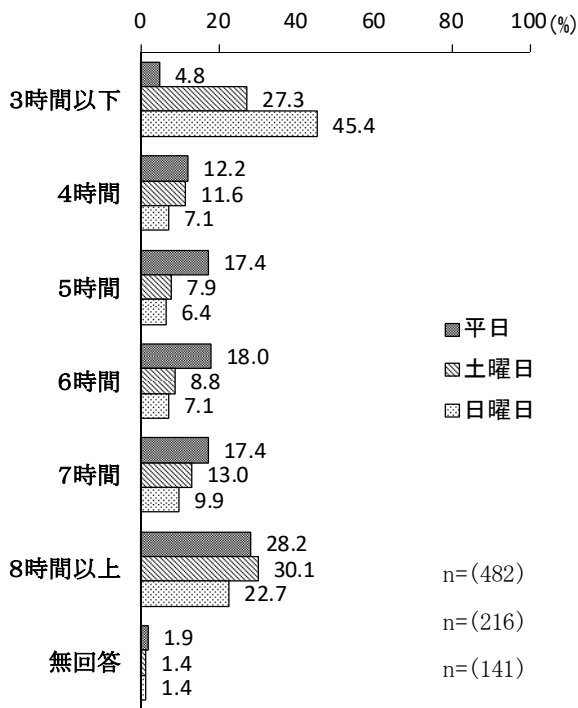
(3) 1日あたりの就労時間・家を出る時間・帰宅時間

問6-2 1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」を口内に数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

① 就労時間

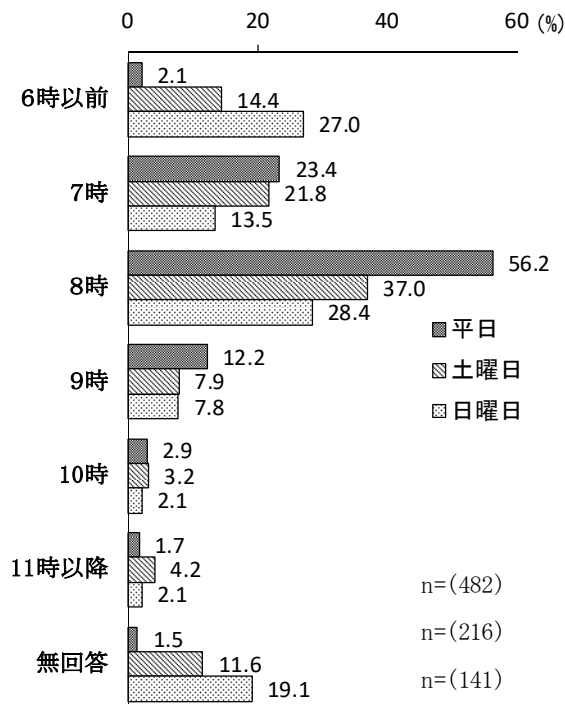
【母親】

【父親】

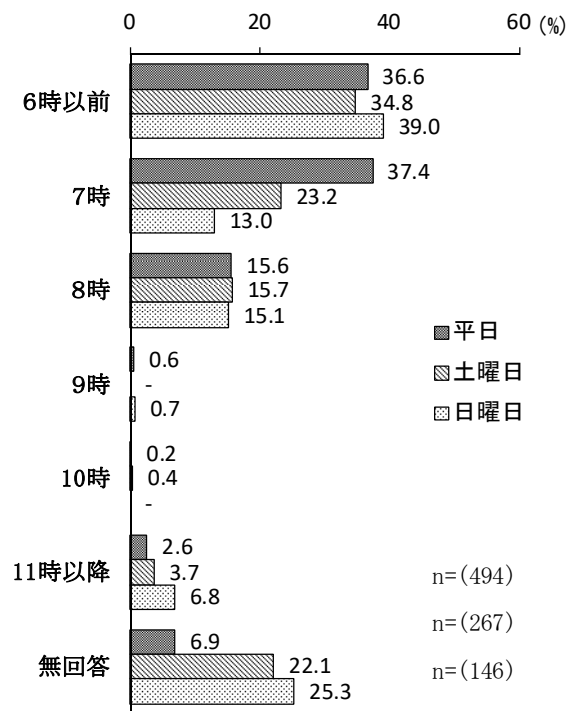


② 家を出る時刻

【母親】

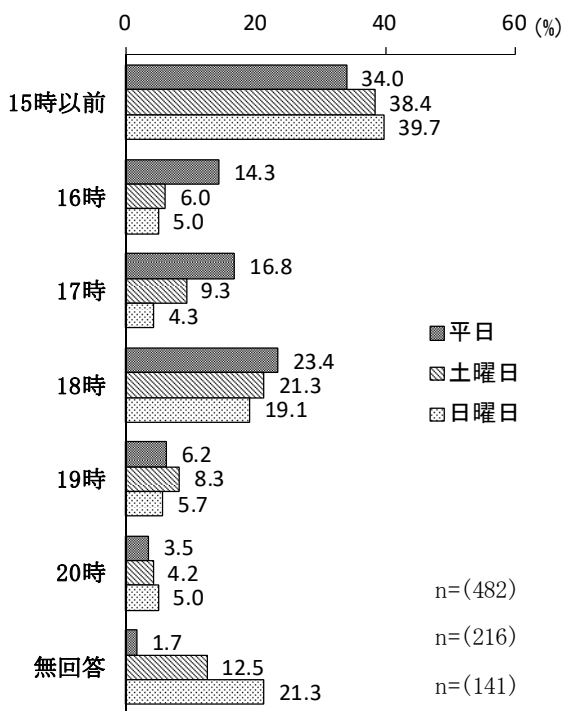


【父親】

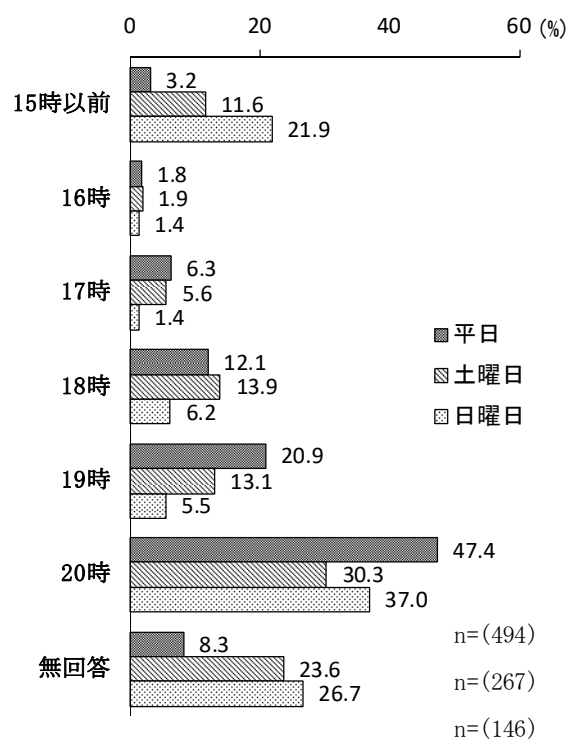


③ 帰宅時刻

【母親】



【父親】

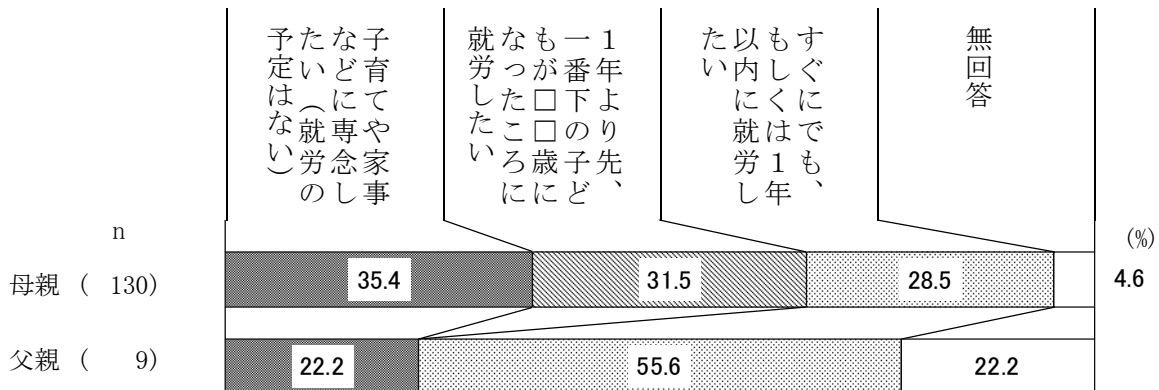


(4) 未就労の保護者の就労希望

問6の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問7 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

①就労希望



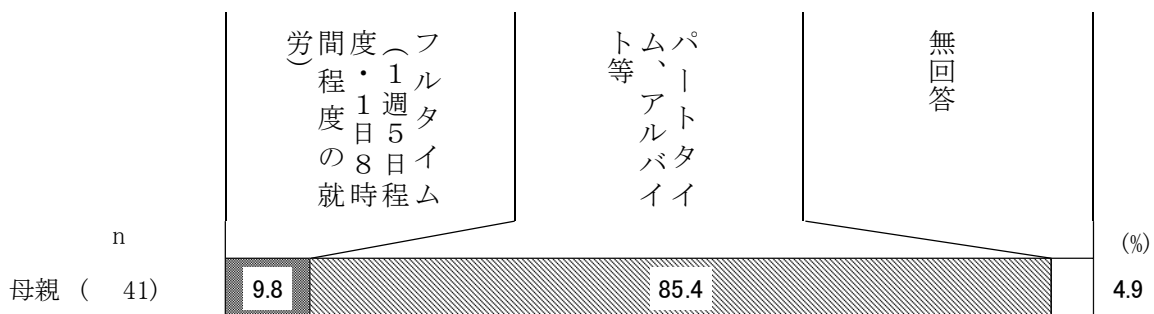
母親の希望は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が35.4%で最も高く、これに「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」が31.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が28.5%で続く。

②一番下の子どもが何歳になったら就労したいか

母親(回答者42名)では、「9歳以上」の回答が90.2%、それ以外は無回答となっている。父親では回答者はいない。

③1年より先に就労したい人

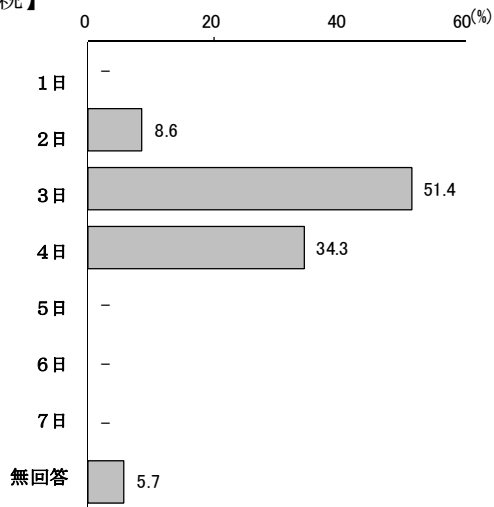
■就労形態



母親の希望は、「フルタイム」が9.8%、「パートタイム、アルバイト等」が85.4%となっている。

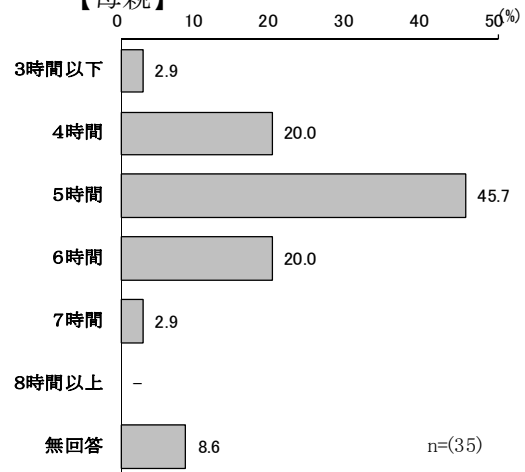
■希望するパート・アルバイトの就労日数

【母親】



■希望するパート・アルバイトの就労時間

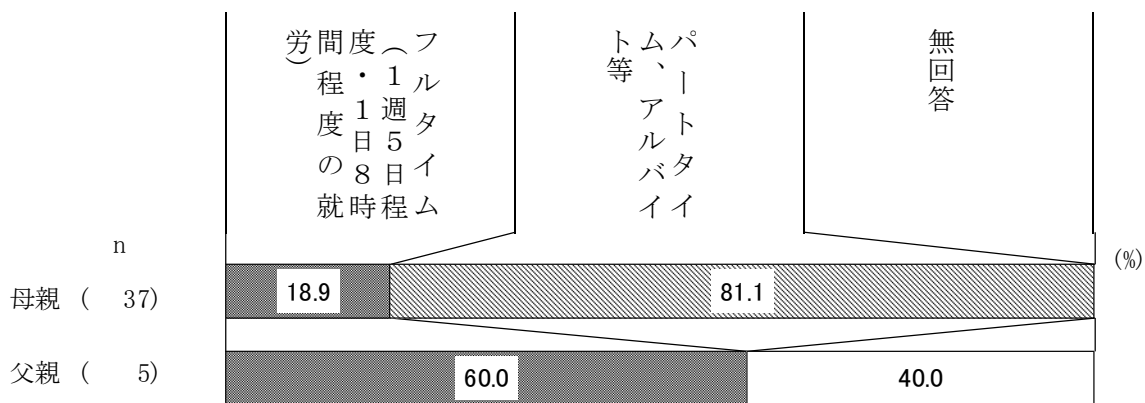
【母親】



n=(35)

④すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい人

■希望する就労形態

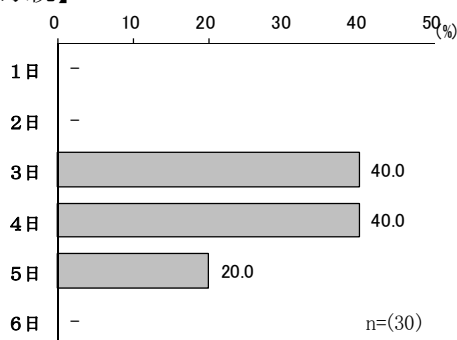


母親の希望する就労形態は、「フルタイム」が18.9%、「パートタイム、アルバイト等」が81.1%となっている。

父親の希望する就労形態は、回答のあった5件のうち、3件が「フルタイム」となっている。

■希望するパート・アルバイトの就労日数

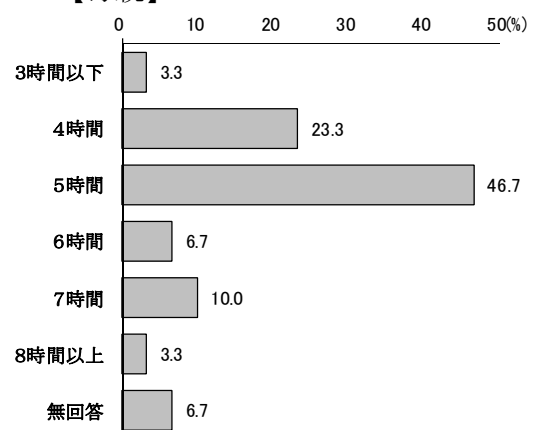
【母親】



n=(30)

■希望するパート・アルバイトの就労時間

【母親】

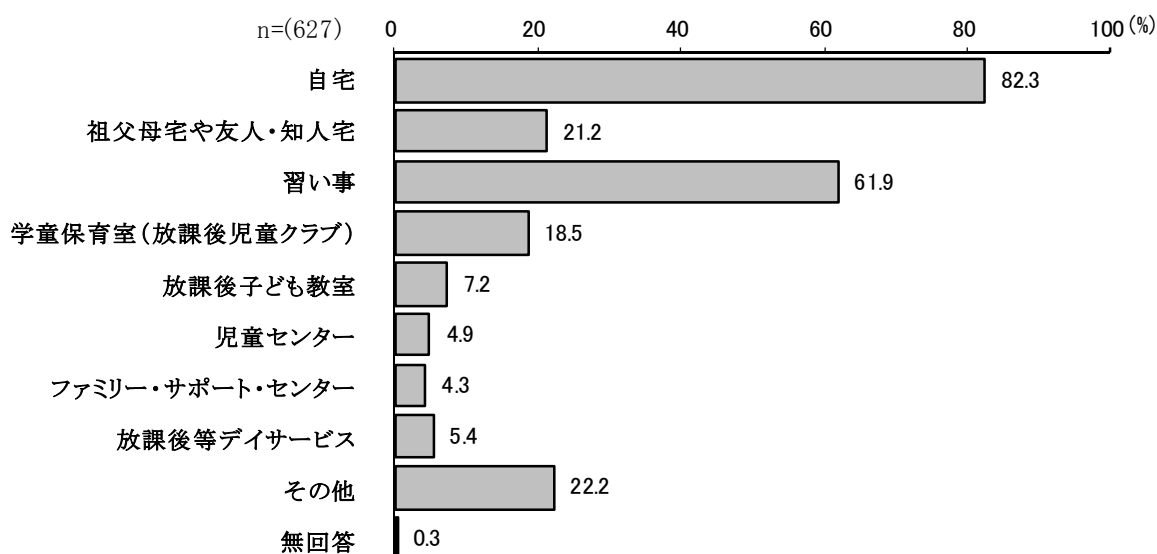


4. 子どもの放課後の過ごし方

(1) 子どもの放課後の過ごし方

問8 宛名のお子さんについて、現在、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育室」及び「放課後子ども教室」の場合は、利用している時間も口内に数字でご記入ください。

① 過ごしている場所



小学生の子どもが放課後過ごしている場所は、「自宅」(82.3%)、「習い事、学習塾」(61.9%)が特に高く、これらに「祖父母宅や友人・知人宅」(21.2%)、「学童保育室」(18.5%)が続いている。

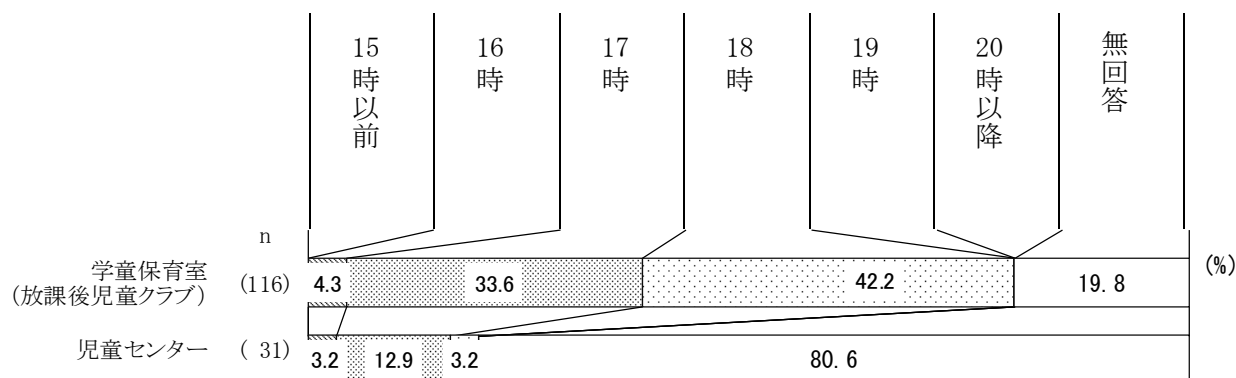
② 過ごしている日数

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	516	11.8	14.3	14.1	11.2	47.1	1.4
祖父母宅や友人・知人宅	133	53.4	20.3	12.8	3.8	8.3	1.5
習い事	388	25.5	34.5	24.2	10.3	5.2	0.3
学童保育室(放課後児童クラブ)	116	19.0	4.3	8.6	20.7	47.4	116.0
放課後子ども教室	45	95.6	2.2	-	-	-	2.2
児童センター	31	87.1	6.5	-	-	3.2	3.2
ファミリー・サポート・センター	27	96.3	3.7	-	-	-	-
放課後等デイサービス	34	79.4	-	5.9	11.8	2.9	-
その他	139	46.0	20.9	18.0	6.5	7.2	1.4

■学童保育室（放課後児童クラブ）・放課後子ども教室の利用時間

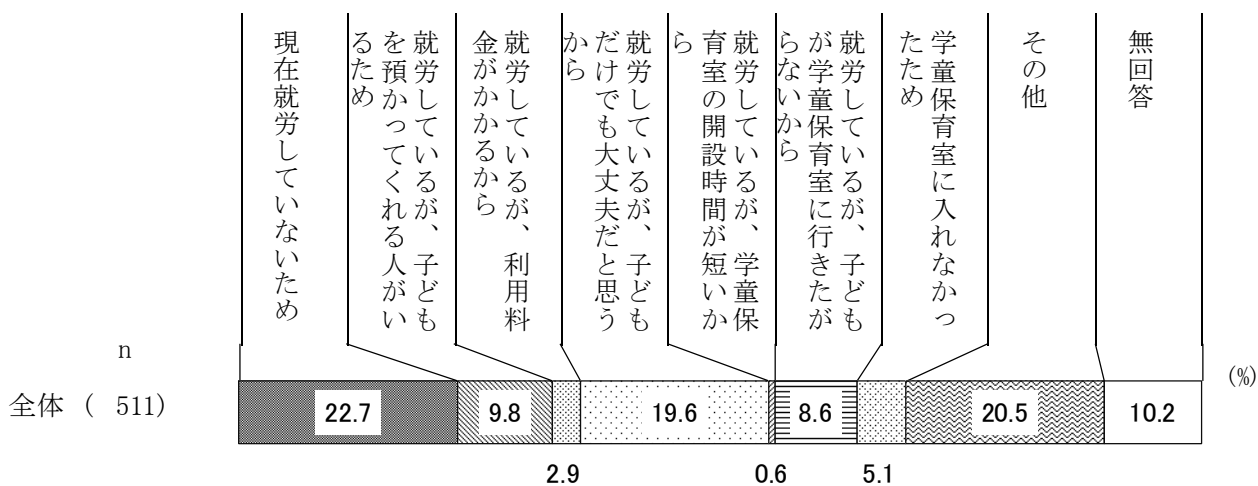
（下校時間から／時間は台）



(2) 学童保育室を利用していない理由

問8で「4. 学童保育室」に○をつけなかった方にかがいます。

問9 利用していない理由は何ですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



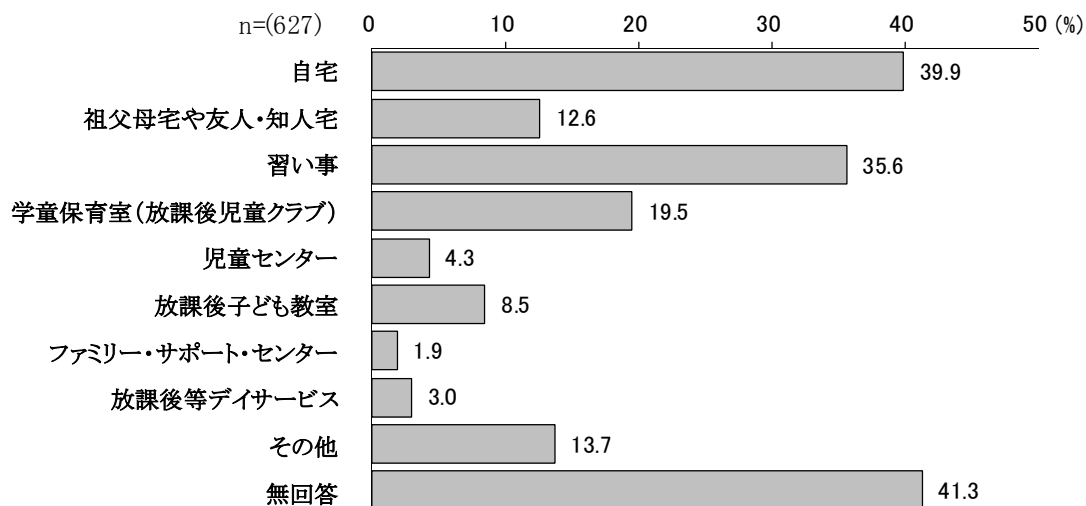
現在、学童保育室を利用していない理由は、「現在就労していないため」(22.7%)、「就労しているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから」(19.6%)が2割前後で上位となっている。

(3) 子どもの放課後の過ごし方の希望

問10 放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年(1～3年生)の場合と高学年(4～6年生)になった場合について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育室」及び「放課後子ども教室」の場合には、利用する時間も口内に数字でご記入ください。

①小学校低学年

■過ごさせたい場所



小学校低学年の子どもに放課後過ごさせたい場所は、「自宅」(39.9%)、「習い事」(35.6%)が4割弱で上位を占め、これらに「学童保育室」(19.5%)が続く。

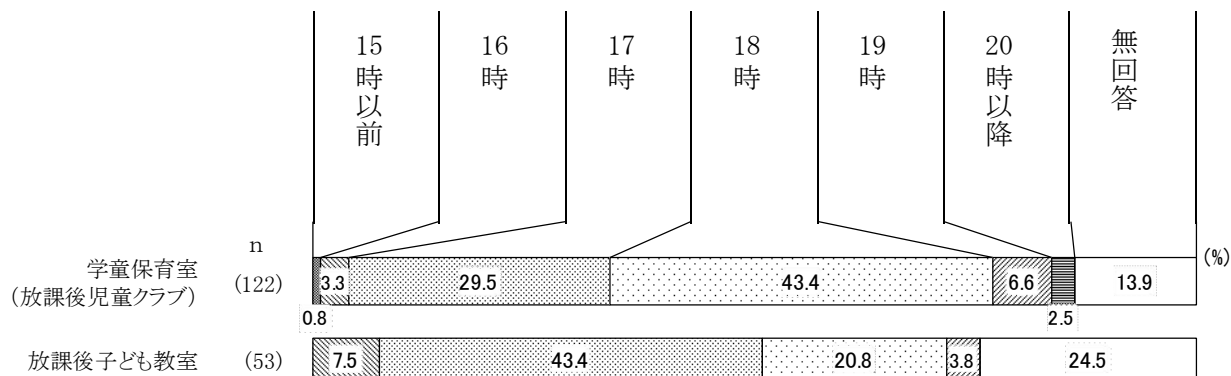
■過ごさせたい日数

【低学年】

(%)

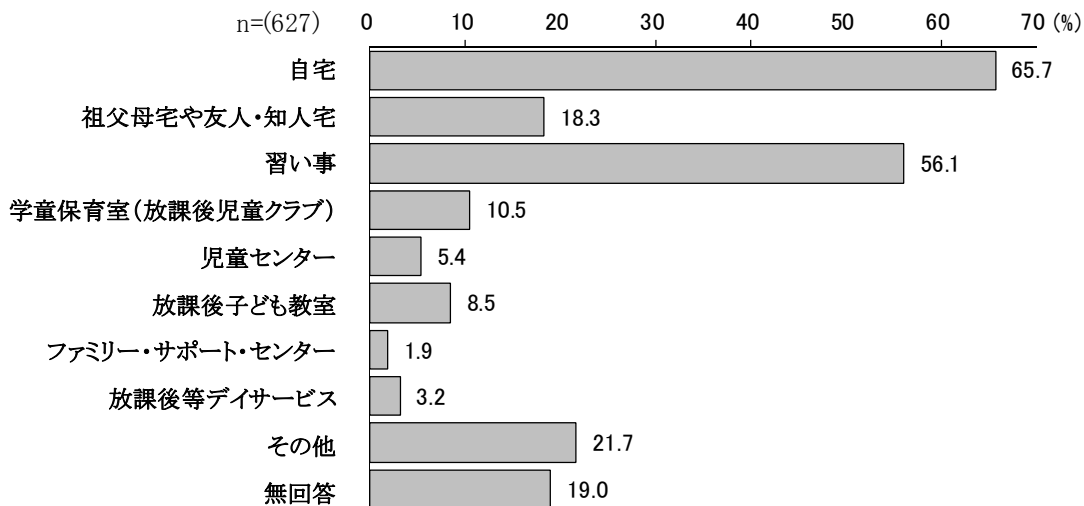
	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	250	15.6	17.2	22.0	7.2	38.0	-
祖父母宅や友人・知人宅	79	55.7	21.5	8.9	2.5	11.4	-
習い事	223	37.7	40.4	15.7	4.0	2.2	-
学童保育室(放課後児童クラブ)	122	4.9	9.8	15.6	17.2	50.0	2.5
児童センター	27	70.4	18.5	7.4	3.7	-	-
放課後子ども教室	53	73.6	15.1	3.8	-	7.5	-
ファミリー・サポート・センター	12	91.7	8.3	-	-	-	-
放課後等デイサービス	19	68.4	-	15.8	10.5	5.3	-
その他	86	36.0	30.2	22.1	7.0	4.7	-

■学童保育室（放課後児童クラブ）・放課後子ども教室の希望利用時間
（下校時間から／時間は台）



②小学校高学年（4～6年生）

■過ごさせたい場所



小学校高学年の子どもに放課後過ごさせたい場所は、「自宅」（65.7%）、「習い事」（56.1%）が6～7割で上位を占め、これらに「祖父母宅や友人・知人宅」（18.3%）が続く。

■過ごさせたい日数

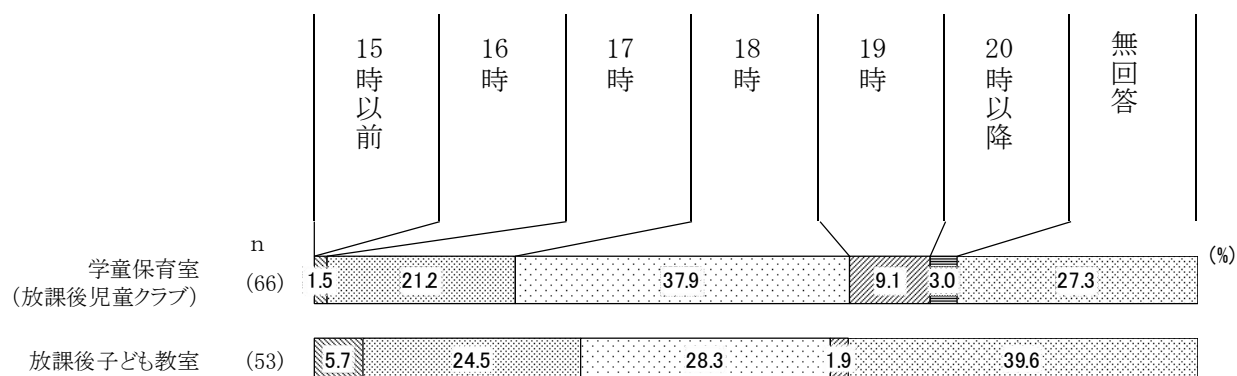
【高学年】

(%)

	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	412	12.1	19.7	20.1	9.5	38.6	-
祖父母宅や友人・知人宅	115	43.5	37.4	8.7	2.6	7.8	-
習い事	352	22.2	39.5	27.8	8.0	2.6	-
学童保育室(放課後児童クラブ)	66	24.2	16.7	15.2	9.1	31.8	3.0
児童センター	34	85.3	14.7	-	-	-	-
放課後子ども教室	53	75.5	11.3	3.8	-	9.4	-
ファミリー・サポート・センター	12	100.0	-	-	-	-	-
放課後等デイサービス	20	75.0	5.0	10.0	-	10.0	-
その他	136	33.8	35.3	19.1	5.1	6.6	-

■学童保育室（放課後児童クラブ）・放課後子ども教室の希望利用時間

(下校時間から/時間は台)



(4) 土曜日の学童保育室利用希望

問11 宛名のお子さんについて、土曜日に学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 希望する」に○をつけた方は、希望の時間を数字で記入してください。

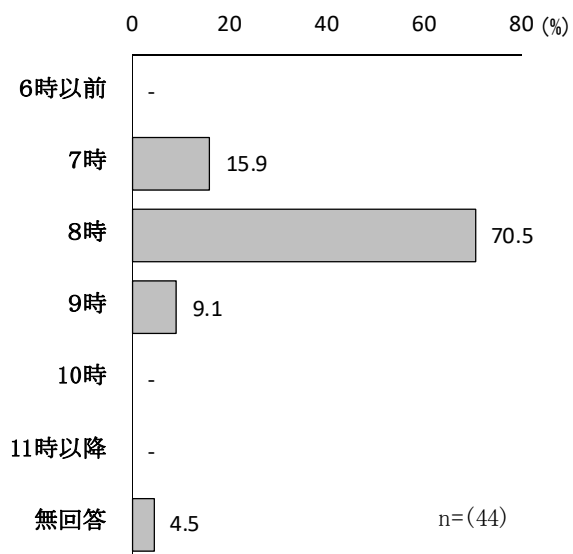
① 利用希望

n=627

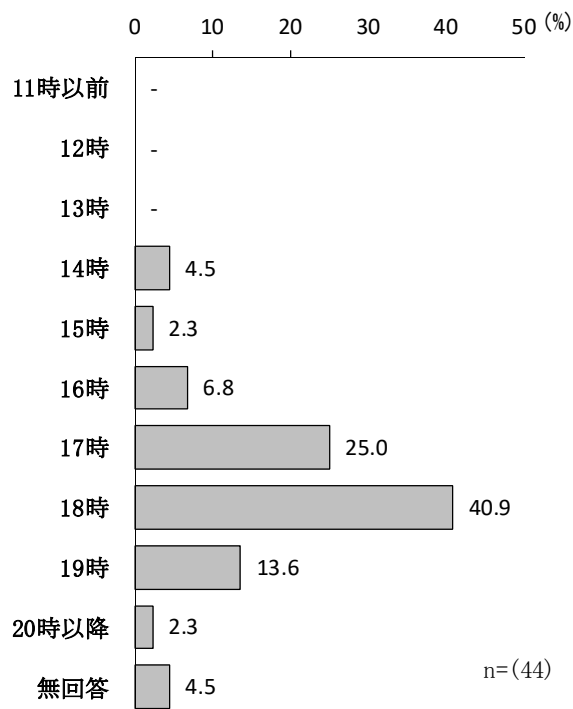
1. 希望する	7.0%
2. 希望しない	90.3%
無回答	2.7%

土曜日の学童クラブ利用希望は7.0%となっている。

② 希望利用開始時間



③ 希望利用終了時間



(5) 長期休暇中の学童保育室利用希望

問12 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 希望する」に○をつけた方は、希望の時間を数字で記入してください。

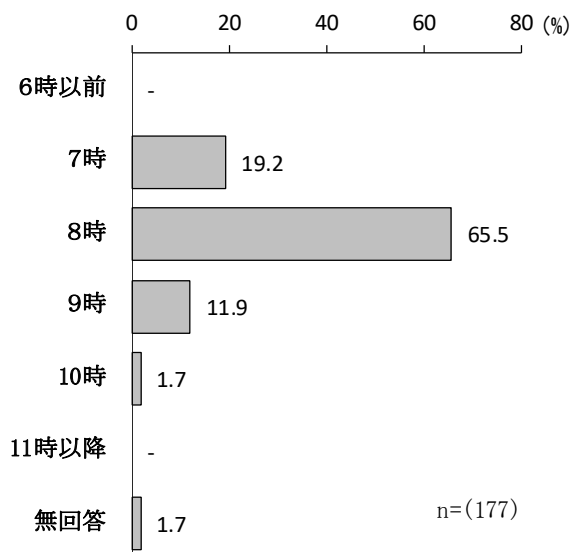
①利用希望

n=627

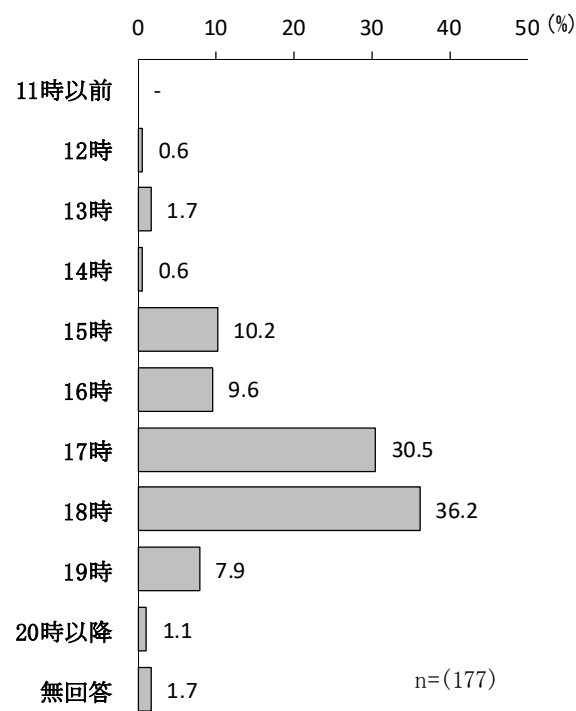
1. 希望する	28.2%
2. 希望しない	69.2%
無回答	2.6%

長期休暇中の学童保育室利用希望は28.2%となっている。

②希望利用開始時間



③希望利用終了時間

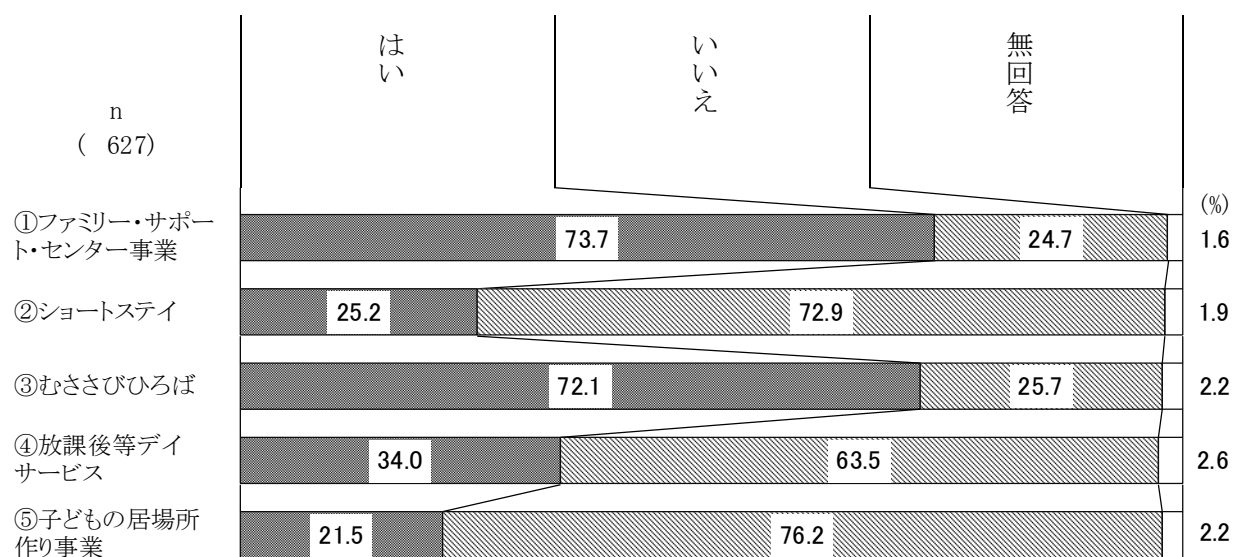


5. 子育て支援事業の認知・利用度

(1) 子育て支援事業の認知度・利用経験・利用意向

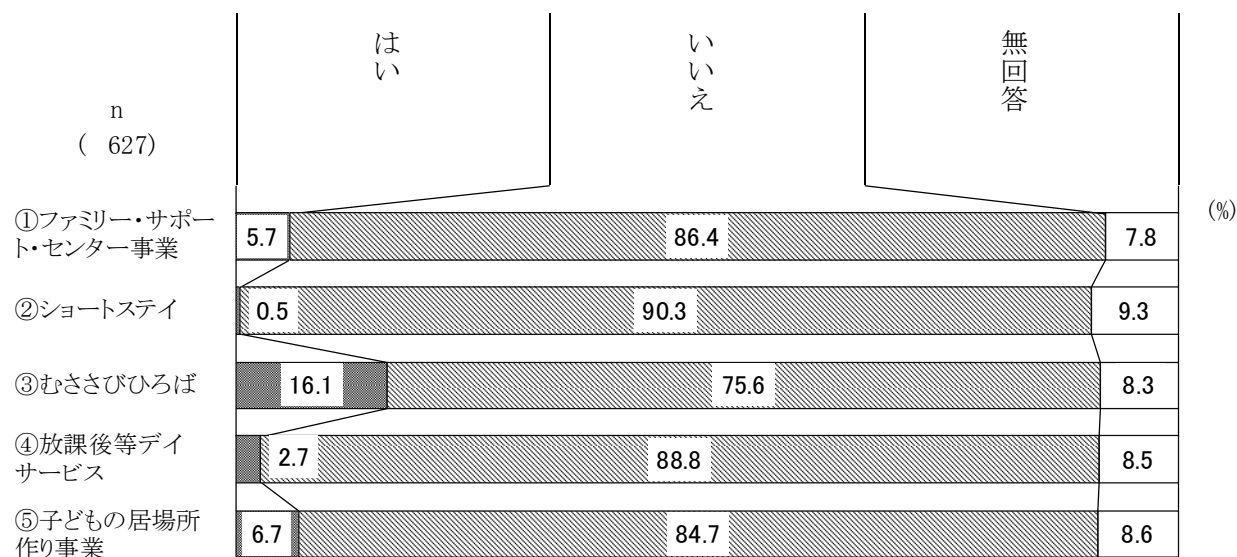
問13 次の事業で知っているものや利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑤の事業ごとに、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

①子育て支援事業の認知度



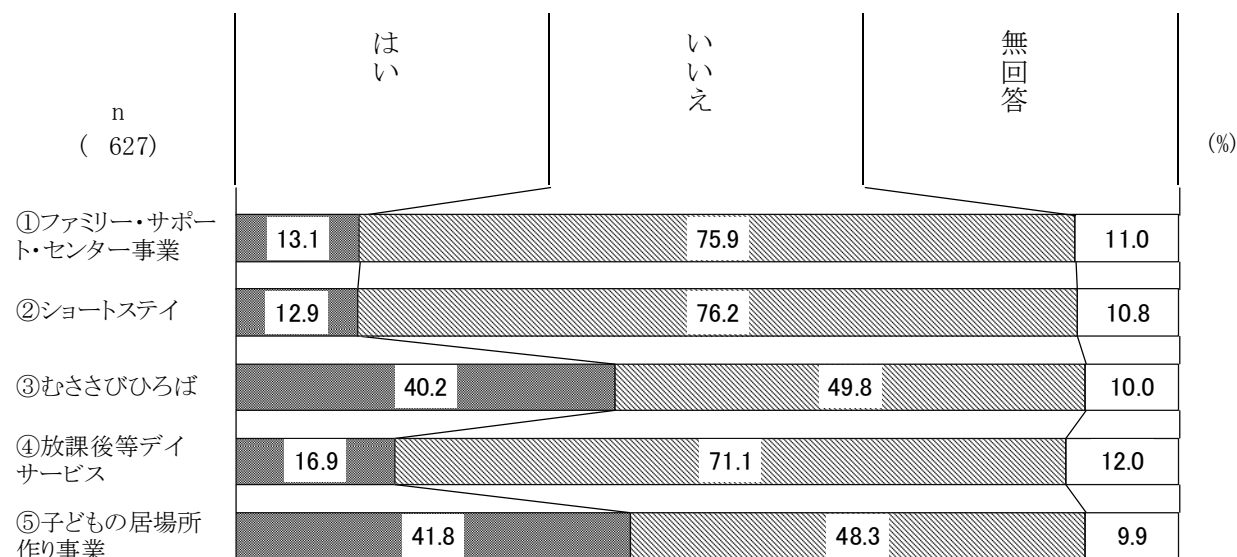
子育て支援事業の認知度は、「ファミリー・サポート・センター事業」(73.7%)、「むささびひろば」(72.1%)が7割強で上位を占め、これに「放課後等デイサービス」(34.0%)、「ショートステイ」(25.2%)、「子どもの居場所作り事業」(21.5%)が続く。

②子育て支援事業の利用経験



子育て支援事業の利用経験は、「むささびひろば」が16.1%で最も高く、以下、「子どもの居場所作り事業」(6.7%)、「ファミリー・サポート・センター事業」(5.7%)、「放課後等デイサービス」(2.7%)、「ショートステイ」(0.5%)の順となっている。

③子育て支援事業の利用意向

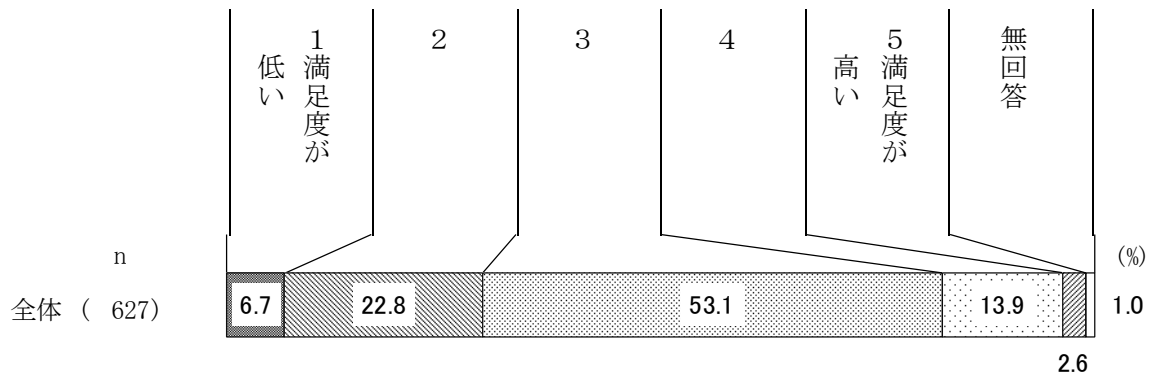


子育て支援事業の利用意向は、「子どもの居場所作り事業」(41.8%)、「むささびひろば」(40.2%)が4割強で上位を占め、以下、「放課後等デイサービス」(16.9%)、「ファミリー・サポート・センター事業」(13.1%)、「ショートステイ」(12.9%)の順となっている。

6. 子育ての環境や支援について

(1) 地域の子育て環境や支援への満足度

問14 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてどのように感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



入間市における子育ての環境や支援への満足度は、「満足度3」が53.1%で最も高く、次いで「満足度2」が22.8%となっている。

(2) 子育ての環境や支援に関する自由記述

問15 教育・保育事業の充実など子育て環境や支援に関して意見がございましたら、今後の参考とさせていただきますので、ご自由にご記入ください。

教育保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関して意見をたずねたところ、258人から回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

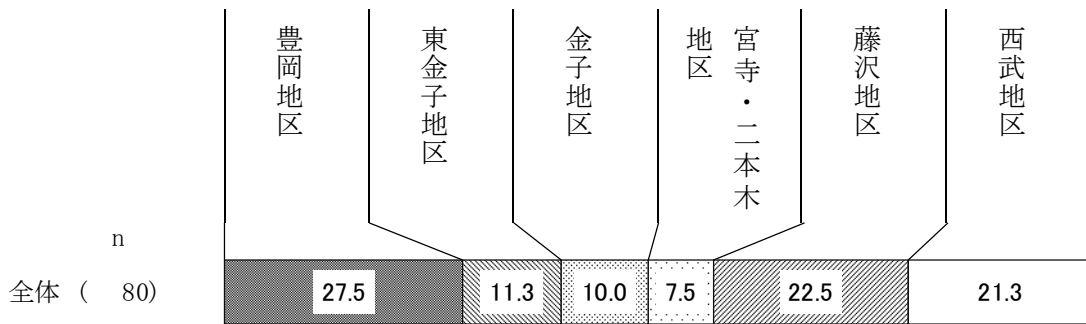
内容	件数
学校・放課後の過ごし方について	97
交流・遊び場について	85
教育・保育サービスについて	24
相談窓口について	17
就労・ワーク・ライフ・バランス実現への支援	10
その他の支援	10
その他	15

Ⅲ. 妊婦調査結果

1. 回答者の属性

(1) 居住地区

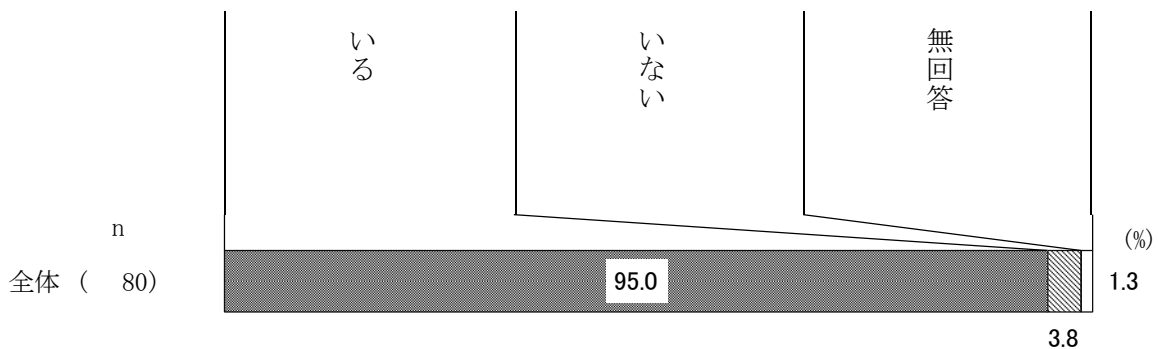
問1 お住まいの地区はどこですか。該当する番号に○をつけてください。



居住地区は、「豊岡地区」が27.5%で最も高く、これに「藤沢地区」(22.5%)、「西武地区」(21.3%)が続く。

(2) 回答者の配偶関係

問2 配偶者(予定)についてお答えください。当てはまる番号一つに○をつけてください。

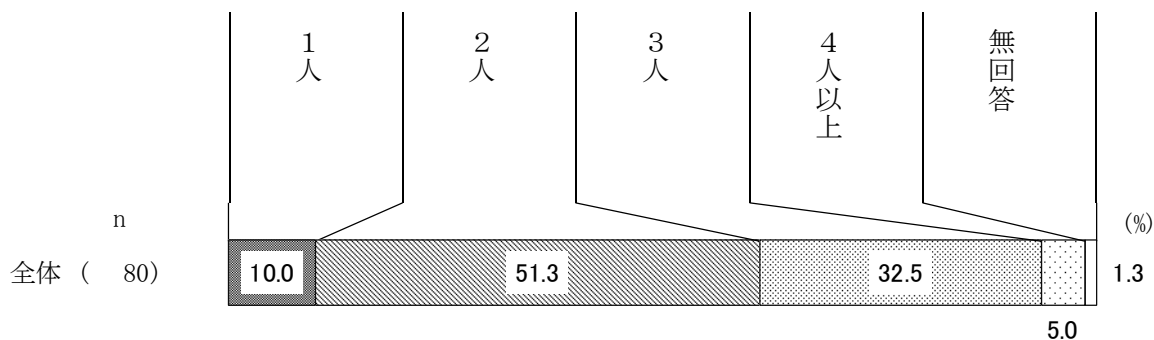


回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が95.0%、「配偶者はいない」が3.8%となっている。

2. 子育て環境等について

(1) 希望する子どもの数

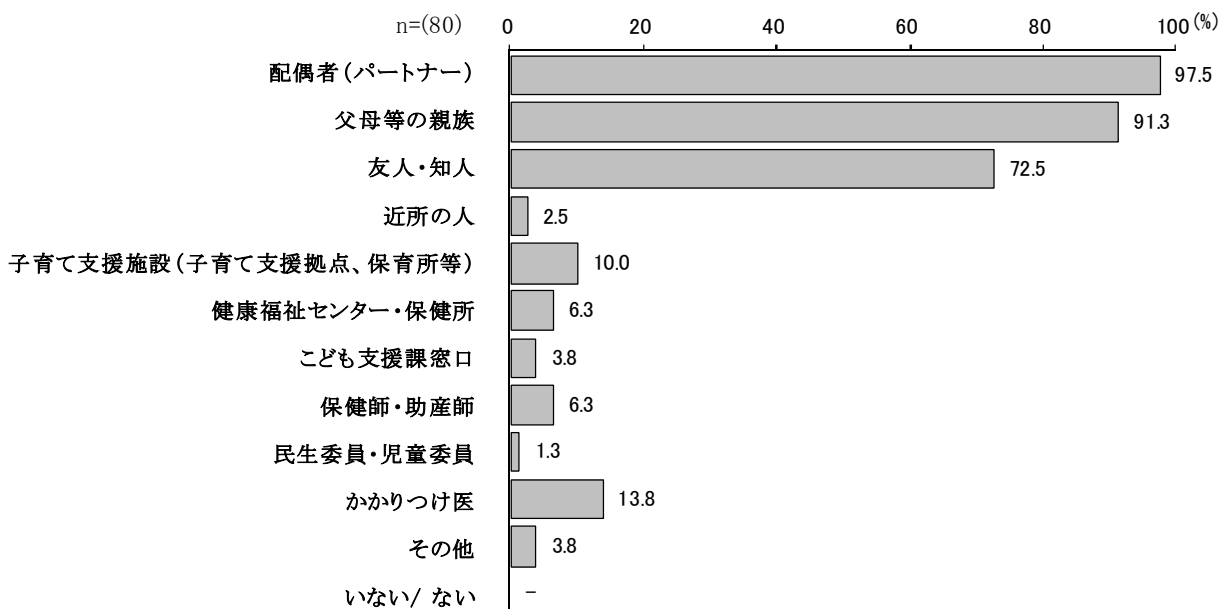
問3 希望する子どもの数について、当てはまる番号一つに○をつけてください。



対象者が希望する子どもの数は、「2人」が51.3%で最も高く、これに「3人」が32.5%で続く。

(2) 妊娠・出産・子育てをする上での相談先

問4 妊娠・出産・子育てするうえで、相談できる人もしくは相談先はどこですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

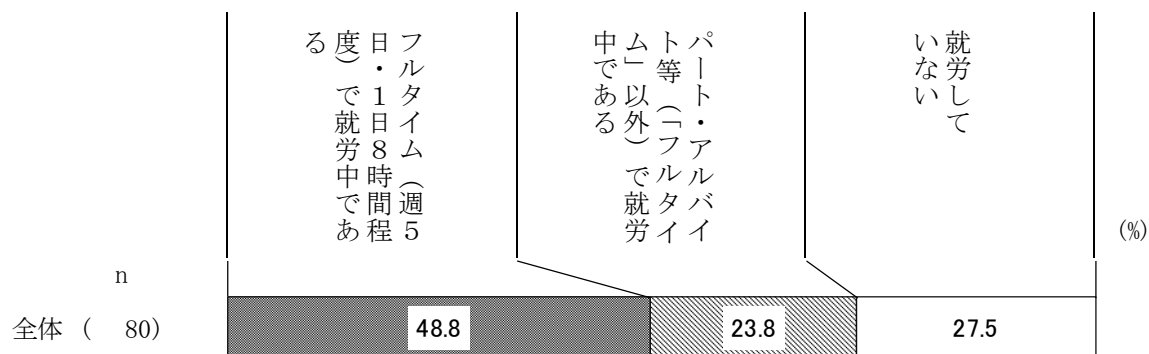


妊娠・出産・子育てをする上で、相談できる人もしくは相談先は、「配偶者(パートナー)」(97.5%)、「父母等の親族」(91.3%)が上位を占め、これらに「友人・知人」(72.5%)が続く。

3. 就労状況について

(1) 現在の就労状況

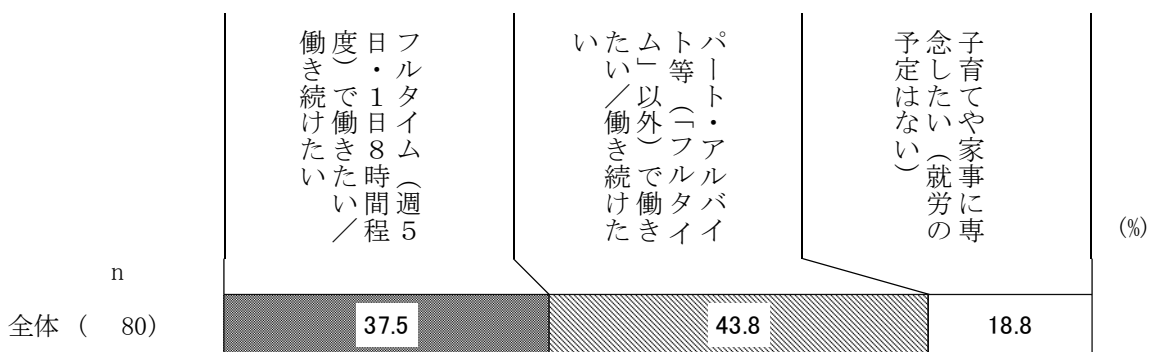
問5 現在の就労状況について伺います。当てはまる番号一つに○をつけてください。



現在の就労状況は、「フルタイムで就労中」が48.8%、「パート・アルバイト等で就労中」が23.8%、「就労していない」が27.5%となっている。

(2) 出産後の就労希望

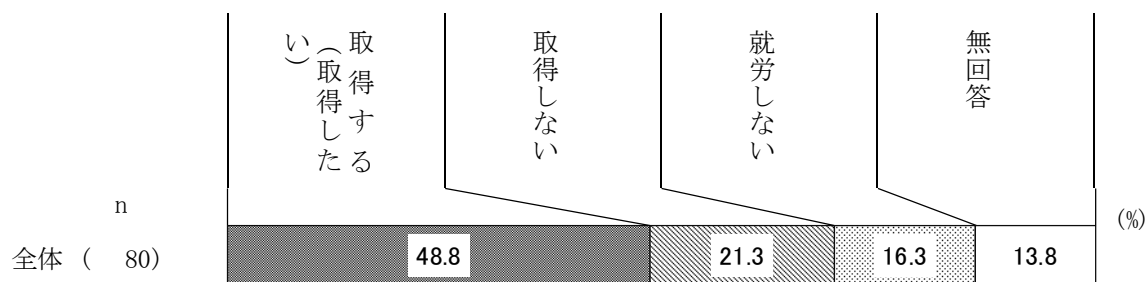
問6 出産後の就労希望について伺います。当てはまる番号一つに○をつけてください。



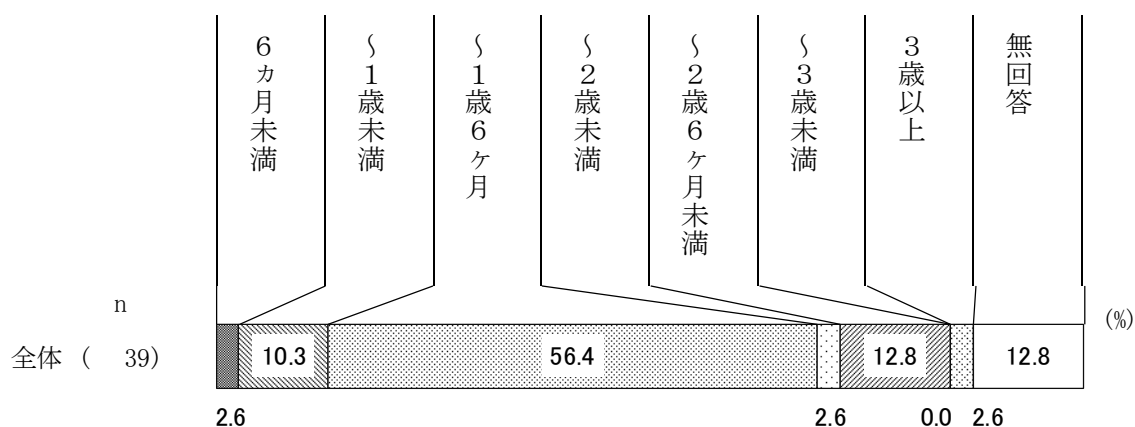
出産後の就労希望は、「フルタイムで働きたい／働き続けたい」が37.5%、「パート・アルバイト等で働きたい／働き続けたい」が43.8%、「子育てや家事に専念したい」が18.8%となっている。

(3) 育児休業の取得予定

問11 育児休業の利用希望について伺います。育児休業を取得する予定がありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。また、取得する場合は、お子さんが何歳まで取得したいか口に数字で記入してください。



育児休業の取得予定については、「取得する(取得したい)」が48.8%、「取得しない」が21.3%、「就労しない」が16.3%となっている。

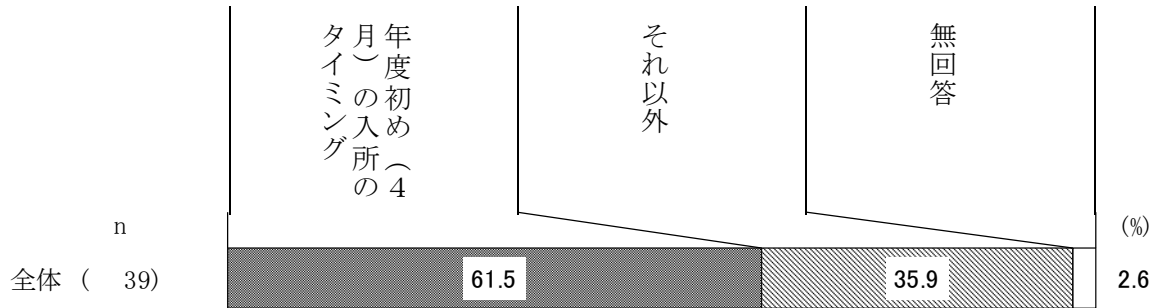


育児休業を取得する(取得したい)と回答した人の取得予定期間は、「～1歳6ヶ月」が56.4%と断然高くなっている。

(4) 職場復帰のタイミング

問12 問11で、「1. 取得する（取得したい）」と答えた方に伺います。

仕事復帰のタイミングは、いつにしたいとお考えですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

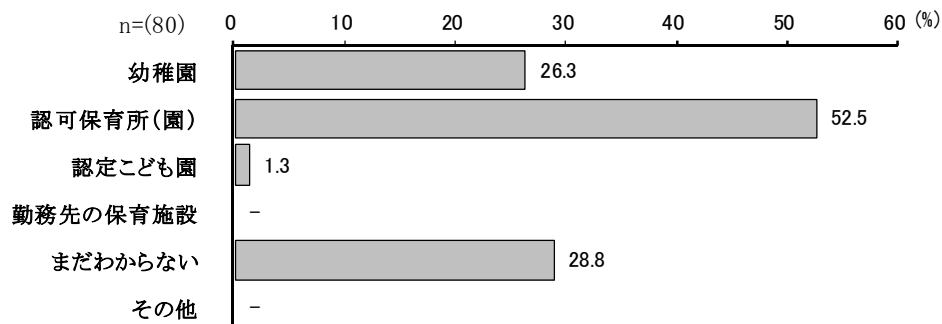


育児休業を取得する（取得したい）と回答した人の職場復帰のタイミングは、「年度初め（4月）の入所のタイミング」が61.5%、「それ以外」が35.9%となっている。

4. 教育・保育事業・子育て支援事業等の利用について

(1) 出産後に利用したい保育施設等

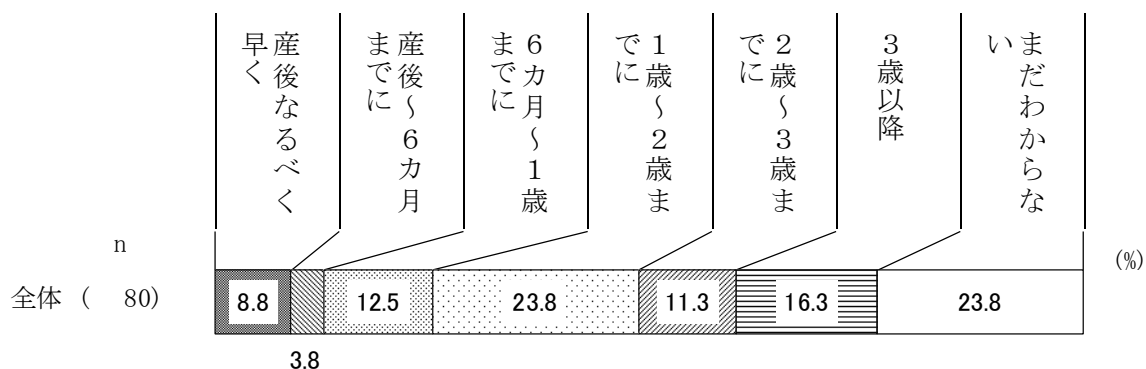
問7 出産後に利用したい保育施設等についてお答えください。当てはまる番号一つに○をつけてください。※事業の利用には、一定の利用料がかかります。



出産後に利用したい保育施設等としては、「認可保育所(園)」が52.5%と特に高く、これに「幼稚園」が26.3%で続く。

(2) 保育施設等の利用を希望する子どもの年齢

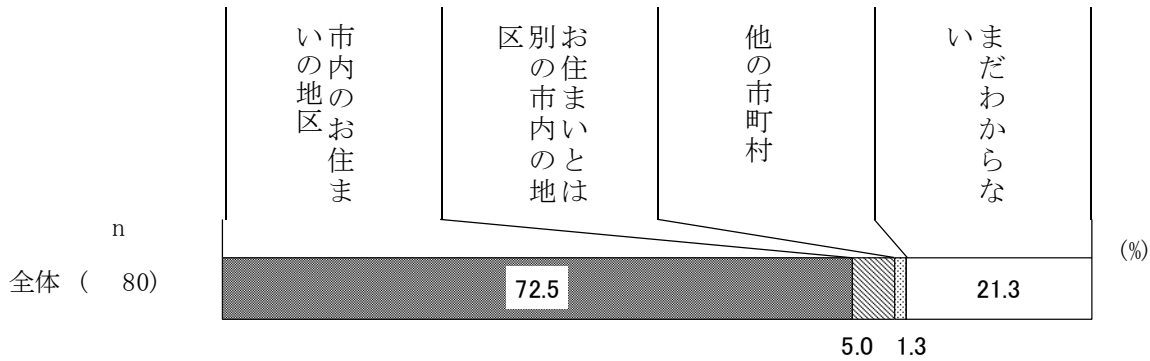
問8 いつ頃から保育施設等を利用したいですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。



保育施設等の利用を希望する子どもの年齢は、「1歳～2歳までに」が23.8%で最も高く、以下、「3歳以降」(16.3%)、「6ヶ月～1歳までに」(12.5%)の順となっている。

(3) 希望する教育・保育事業の実施場所

問9 どの地区に所在する保育施設等を利用したいですか。当てはまる番号・記号一つに○をつけてください。

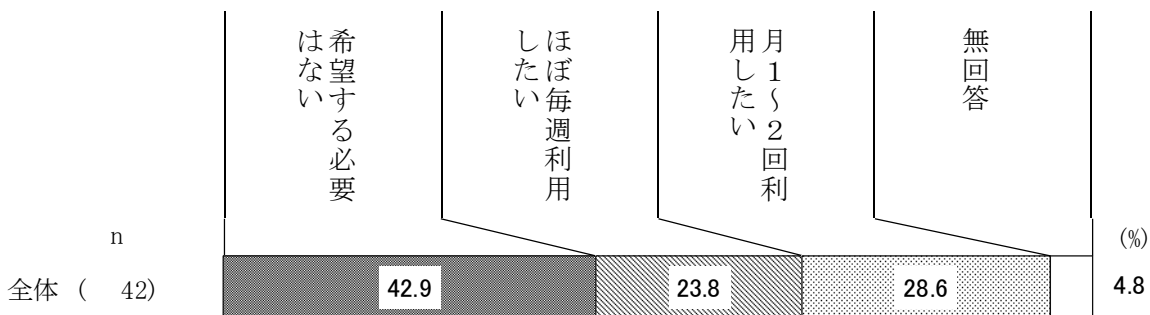


希望する教育・保育事業の場所は、「市内のお住まいの地区」が72.5%、「お住まいとは別の市内の地区」が5.0%、「他の市町村」が1.3%、「まだわからない」が21.3%となっている。

なお、「お住まいとは別の市内の地区」と回答した人(4人)が希望する場所は、「豊岡地区」が2人、「東金子地区」が1人、「無回答」が1人となっている。

(4) 土曜・休日の認可保育所(園)の利用希望

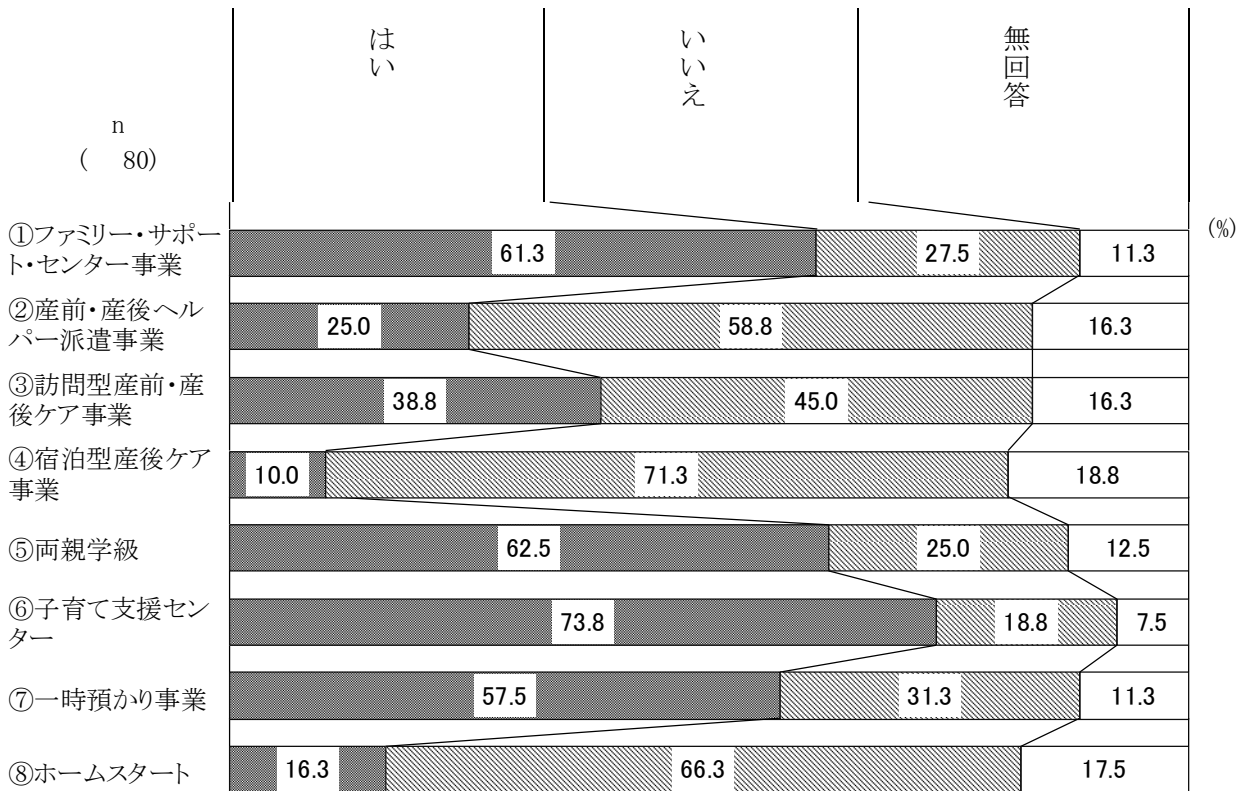
問10 問7で、「2認可保育所(園)」と答えた方に伺います。出産後、勤務のため、土曜、日曜・祝日に認可保育所(園)の利用希望はありますか。当てはまる番号・記号一つに○をつけ、口内に時間を記入してください。



土曜・休日の認可保育所(園)の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」(23.8%)と「月1~2回利用したい」(28.6%)の合計で52.4%となっている。

(5) 子育て支援事業等の利用意向

問13 次の事業で、今後利用したいと思うものをお答えください。事業それぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。



子育て支援事業等の利用意向は、「子育て支援センター」(73.8%)、「両親学級」(62.5%)、「ファミリー・サポート・センター事業」(61.3%)、「一時預かり事業」(57.5%)が6～7割で上位を占めている。

(6) 子育ての環境や支援に関する自由記述

問14 出産・子育て支援等に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。


出産・子育て支援等に関して意見をたずねたところ、次のような回答があった。

- ・ 保育所、公園の整備に力を入れてほしい。
- ・ 不妊治療も保険適用してほしい。
- ・ 保育園がすぐ決まらない。幼稚園、保育園、託児所の料金が高い。病気だと預かってもらえず返されてしまう。
- ・ 国民健康保険加入者への手当てを厚くしてほしい。

IV. 使用した調査票

IV. 使用した調査票

1. 未就学児調査票



就学前児童用

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。入間市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することとしました。

この調査は、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯を無作為に選び、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子育て支援施策に活かすために利用し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力ください。よろしくお願いいたします。

平成30年10月
入間市長 田中 龍夫

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域の郵便番号の下2桁をご記入ください。なお、郵便番号は送付した封筒の宛名に書かれています。

郵便番号 358-00□□

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成 □□年 □□月 生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみられた関係でお答えください。当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当ではまる番号1つに○をつけてください。(問3で「3. その他」と回答した方は回答不要です)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を、家族の中で主に行っているのはどなたですか。お子さんからみられた関係で当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみられた関係で当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園 6. 保育所(園)
7. 認定こども園 8. その他 ()

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。ご記入いただいている方からみられた関係で当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

保護者の皆様へ

就学前児童用

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。入間市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することとしました。

この調査は、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯を無作為に選び、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子育て支援施策に活かすために利用し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力ください。よろしくお願いいたします。

平成30年10月
入間市長 田中 龍夫

調査票の記入にあたって

- 調査は、封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- この調査は無記名です。調査票、封筒ともに、お名前を書いていただく必要はありません。
- 調査票への回答は、選択肢を○で囲んでいただくものと、数字などを記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
- 市内6地区の区分については、下記の一覧表を参考にしてください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信封筒に入れ、**11月22日(木)**までにご返送願います。切手を貼っていただく必要はありません。

本調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

問合せ先

入間市役所子ども支援課 (平日 8:30~17:15)
電話：04(2964)1111、内線：2341・2342

【地域一覧表】調査票にある「地域」は次の通りです。

1 豊岡地区	豊岡、扇町屋、善蔵新田、東町、晴台、久保稲高、黒須
2 東金子地区	河原町、春日町、宮前町、鎌山、高倉、向蔵台
3 金子地区	小谷田、上小谷田、新久、森坂、牛沢町、狭山ケ原、狭山台
4 宮寺二本木地区	根岸、中神、花ノ木、下谷ヶ貫、上谷ヶ貫、西三ツ木、寺竹
5 藤沢地区	三ツ木台、南家、木蓮寺、金子中央、狭山台
6 西武地区	宮寺、二本木、駒形富士山、高根、狭山台
	上藤沢、下藤沢、東藤沢
	仏子、野田、新光

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をすの上で、気軽に相談できる人はいませんか、もしくは、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ⇒ 問8-1ハ 2. いない/ない ⇒ 問9ハ

問8-1 問8で「1.いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。ご記入いただいた方からみられた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー） 2. 父母等の親族
 3. 友人や知人 4. 近所の人
 5. 子育て支援施設（子育て支援センター・児童センター・NPO等）
 6. 保健所・健康福祉センター（いるタイマーさっすふじさわ）
 7. 助産師・保健師 8. 保育所（園）
 9. 幼稚園 10. 民生委員・児童委員
 11. かかりつけの医師
 12. 市こども支援課窓口（いるタイマーさっすふじさわ）
 13. その他 []

宛名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問11ハ
 6. これまで就労したことがない ⇒ 問11ハ

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない
 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問11ハ
 6. これまで就労したことがない ⇒ 問11ハ

問9-1 一週間の就業状況及び祝日の就業状況についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、就労する曜日が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親

勤務曜日	1.月曜日	2.火曜日	3.水曜日	4.木曜日	5.金曜日	6.土曜日	7.日曜日
祝日の勤務	1. 有	2. 無					

(2) 父親

勤務曜日	1.月曜日	2.火曜日	3.水曜日	4.木曜日	5.金曜日	6.土曜日	7.日曜日
祝日の勤務	1. 有	2. 無					

問9-2 1日あたりの「就業時間（就業時間含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」を口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一位に一字、該当しない部分は空白のまま）。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 母親

	平日（月曜～金曜）	土曜日	日曜日
1. 1日当たりの就業時間	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
2. 家を出る時刻 （自宅勤務の場合は開始時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
3. 帰宅時刻 （自宅勤務の場合は終業時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分

(2) 父親

	平日（月曜～金曜）	土曜日	日曜日
1. 1日当たりの就業時間	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
2. 家を出る時刻 （自宅勤務の場合は開始時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
3. 帰宅時刻 （自宅勤務の場合は終業時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分

問10 問9の(1)または(2)で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12ハお読みください。

就業状況に対する転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい





宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問12-1に示した事業が含まれます。

問12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問12-1へ 2. 利用していない ⇒ 問12-5へ

問12-1 問12-1～問12-4は、問12で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (園) (園が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 * (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (地域型保育) * (園が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね36人～19人のもの)
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 家庭的保育 * (保育者の家庭等で5人以下の子どもの保育する事業【保育ママ】)
8. 居宅訪問型保育 * (ハビニューターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業)
9. 認可外の保育施設
10. 児童発達支援 (発達支援を必要とする子どもを対象に、日常生活の基本的動作の指導等を行う通所施設)
11. その他 ()

※現在、入居中には該当する施設、制度はありません。なお、他の市区町村で利用されている場合はお答えください。

問12-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください(数字は一律に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように2.4時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり 日・1日当たり 時間 分()時 分()時 分()分

(2) 希望

1週当たり 日・1日当たり 時間 分()時 分()分

(2) 父親

- 1. フルタイム (週5日・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(フルタイム)以外をやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一律に一字)。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間

問12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 市内」を選んだ場合は、実施場所の地区に○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 市内 (豊岡 1 ・ 東金子 2 ・ 金子 3 ・ 宮寺二本木 4 ・ 藤沢 5 ・ 西武 6)
2. 他の市町村 ()

問12-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方に病気や障害がある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他 ()

問12-5 問12で「2. 利用していない」に○をつけた方についてうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できない
8. 子どもがまだ小さいため、 <input type="checkbox"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 ()

問13 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (園) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 * (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (地域型保育) * (市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) ・現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけて下さい
7. 家庭的保育 * (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	8. 居宅訪問型保育 * (ハビリーターのような保育者が子どもを家庭を訪問し保育する事業)
9. 認可外の保育施設	10. 児童発達支援 (発達支援を必要とする子どもを対象に、日常生活の基本的動作の指導等を行う通所施設)
11. その他 ()	

※現在、入園市には該当する施設、制度はありません。

問13-1 「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方にかがいます。

特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合は含む) の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問13-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 市内」を選んだ場合は、実施場所の地区に○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 市内 (豊岡 1 ・ 東金子 2 ・ 金子 3 ・ 宮寺二本木 4 ・ 藤沢 5 ・ 西武 6)
2. 他の市町村 ()



宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)〇9時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枚に一字）（一定の利用料がかかります）

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇨ 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

3. 月に1～2回は利用したい ⇨ 時 分から 時 分まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい ⇨ 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

3. 月に1～2回は利用したい ⇨ 時 分から 時 分まで

問14-1 「3. 月に1～2回利用したい」に〇をつけた方がいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要のため

4. リフレッシュのため

5. その他 ()

問15 「幼稚園」を利用されている方になります。
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)〇9時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枚に一字）。（一定の利用料がかかります）

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ⇨ 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇨ 時 分から 時 分まで

問15-1 「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に〇をつけた方がいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要のため

4. リフレッシュのため

5. その他 ()



宛名のお子さんの子育て支援センターの利用状況についてうかがいます。

問16 宛名のお子さんが、〇～2歳の方になります。
現在、子育て支援センターを利用していますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。（数字は一枚に一字）
※子育て支援センター……主に3歳未満児の親子が集い、交流や育児相談、子育ての情報を得たりする場。使用料は無料（教材等実費負担が発生する場合があります）。

※子育て支援センター一覧

おおき保育園子育て支援センター-あおぞら	おおき第二保育園子育て支援センター-あおいどり
茶々保育園子育て支援センター	こどものくに保育園子育て支援センター
あけぼの保育園子育て支援センター-あけぼの	子育て家庭支援センター-あいくる
あいくる出張ひろばはひはひ (藤の台公民館)	あいくる出張ひろばはひはひ (二本公民館)
あいくる出張ひろばはひはひ (白鹿神社内二区公会堂)	あいくる出張ひろばはひはひ (春日神社)
あいくる出張ひろばはひはひ (不動産前集会所)	あいくる出張ひろばはひはひ (八坂神社)
あいくる出張ひろばはひはひ (金子公民館)	あいくる出張ひろばはひはひ (東藤六公民館)

1. 利用している

1ヶ月当たり 回程度

2. 利用していない

問17 宛名のお子さんが、〇～2歳の方になります。
子育て支援センターの今後の利用希望について、当てはまる番号1つに〇をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください（数字は一枚に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい

1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

いるティーからのお知らせ

子育て支援センターでは、お子さんを安全な場所ですゆっくり遊ばせることができ、お母さん・お父さん同士もお話することができます。
毎日、色んな講座やイベント、季節の行事にあわせて催しが行われていますので、ぜひ遊びにいらしてください。
子育てや家庭について悩んでいることを相談することもできますよ。

問18 すべての方にうかがいます。
 下記の事業・施設で知っているものや、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A		B		C	
	知っている はい	いいえ	これまでに利用 したことがある はい	いいえ	今後利用したい はい	いいえ
①ファミリー・サポート・センター事業	1	2	1	2	1	2
②保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
③児童センター	1	2	1	2	1	2
④公民館の子育て支援事業	1	2	1	2	1	2
⑤新生児訪問(生後4ヶ月までの家庭訪問)	1	2	1	2	1	2
⑥子育て世代包括支援センター(いるティークリップ)	1	2	1	2	1	2
⑦妊産婦・乳幼児相談窓口(健康福祉センター)	1	2	1	2	1	2
⑧産前・産後ケア事業 (産前・産後に育児や家事支援を行う事業)	1	2	1	2	1	2
⑨元気キッズ(健康福祉センターの発達支援事業)	1	2	1	2	1	2
⑩茶おちゃお(子ども未来室事業の通感指導教室)	1	2	1	2	1	2
⑪ホームスタート(未就学の乳幼児がいる家庭に、 子育て経験者が訪問し、話し相手になる事業)	1	2	1	2	1	2
⑫西部地域療育センター (発達に気になる子どもに専門的な支援を行う通所施設)	1	2	1	2	1	2

問19 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると思えた保護者の方(問12で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用している方(はい)は、問20にお進みください。
 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで、平日の利用ができなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問19-1 ⇨ 2. なかった ⇒ 問20 ⇨

問19-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった時に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字で記入してください(平日程度の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字。)

1年間の対処方法	日数	
	日	数
ア. 父親が休んで子どもをみた	□□	日
イ. 母親が休んで子どもをみた	□□	日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	□□	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	□□	日
カ. ハビーシッターを利用した	□□	日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□	日
ク. その他()	□□	日

問19-2 問19-1で「ア.父親が休んで子どもをみた」「イ.母親が休んで子どもをみた」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字で記入ください(数字は一律に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日
 2. 利用したいとは思わない

問19-3 問19-2で「2.利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 病児・病後児を他人に看てもらえないのは不安
- 地域の事業の質に不安がある
- 地域の事業の利便性(立地や利用時間日数など)
- 利用料が高すぎる
- 利用料がわからない
- 親が仕事を休んで対応する
- その他()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字で記入ください(数字は一律に一字)。

	利用している事業・日数(年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター (保育所や幼稚園への送迎などで一時的に子どもを預かる事業)	□□ 日
4. ハビーシッター	□□ 日
5. ショートステイ (保護者の病気などで一時的に保育できない場合に、児童養護施設に宿泊し、一時的に児童を預かる事業)	□□ 日
6. トワイライトステイ ※入間市にはありません	□□ 日
7. その他()	□□ 日
8. 利用していない	





すべての方に、育児休業の取得についてうかがいます。

問24 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、該当する理由に○をつけてください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1.働いていなかった 2.取得した(取得中である) 3.取得していない ⇒理由を選んでください	1.働いていなかった 2.取得した(取得中である) 3.取得していない ⇒理由を選んでください
理由	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事に忙しかつた 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず退職した 15. その他()	

問24-1 問24で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。該当しない方は問25へお進みください。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問25へ	
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問25へ	

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問25へ	
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問25へ	

問24-2 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初め(4月)の保育所入所に合わせたタイミングでしか、あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 年度初め(4月)の入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-----------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初め(4月)の入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-----------------------------	------------

問24-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月の時まで取りたいですか。□内に数字でご記入ください(数字は一位に一字)。

(1) 母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

(2) 父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------



最後に、子育ての環境や支援についてうかがいます。

問25 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	1	2	3	4	5	→	満足度が高い
--------	---	---	---	---	---	---	---	--------

問26 教育・保育事業の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、今後の参考とさせていただきますので、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、大変ありがとうございます。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函願います。



2. 就学児調査票

小学生用

保護者の皆様へ

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。入間市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することとしました。

この調査は、小学生のお子さんがいいらっしゃる世帯を無作為に選び、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子育て支援施策に活かすために利用し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月
入間市長 田中 龍夫

調査票の記入にあたって

- 1 調査票は、封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- 2 この調査は無記名です。調査票、封筒ともに、お名前を書いていただく必要はありません。
- 3 調査票への回答は、選択肢を〇で囲んでいただくと、数字などを記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信封筒に入れ、**11月22日(木)**までにご返送願います。切手を貼っていただく必要はありません。

本調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

問合せ先

入間市役所 子ども支援部 ことも支援課 (平日 8:30~17:15)
電話: 04(2964)1111、内線: 2341・2342



入間市コンタクトセンター
「いるたい」



封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お子さん通われている小学校名、学年をご記入ください。

小学校 _____ 年生

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに〇をつけてください。(問2で「3. その他」と回答した方は回答不要です)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない



子どもの育ちをめぐり環境についてうかがいます。

問4 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。ご記入いただいている方から見た関係で当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 日常的に父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問5 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。ご記入いただいている方から見た関係で当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 配偶者(パートナー) 2. 父母等の親族
3. 友人や知人 4. 近所の人
5. 子育て支援施設(児童館等) 6. 健康福祉センター・保健所
7. 学校 8. 教育センター
9. 民生委員・児童委員 10. 塾
11. かかりつけの医師 12. 市の子育て関連窓口
13. その他 ()
14. いらない/ない



宛名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7へ
6. これまで就労したことがない ⇒ 問7へ

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7へ
6. これまで就労したことがない ⇒ 問7へ

問6-1 一週間の就業状況についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、就業する曜日が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親

勤務曜日	1.月曜日	2.火曜日	3.水曜日	4.木曜日	5.金曜日	6.土曜日	7.日曜日
祝日の勤務	1. 有	2. 無					

(2) 父親

勤務曜日	1.月曜日	2.火曜日	3.水曜日	4.木曜日	5.金曜日	6.土曜日	7.日曜日
祝日の勤務	1. 有	2. 無					

問6-2 1日あたりの「就業時間（就業時間含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」を口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一位に一字、該当しない部分は空白で）。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 母親

	平日（月曜～金曜）	土曜日	日曜日
1. 1日当たりの就業時間	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
2. 家を出る時刻 （自宅勤務の場合は開始時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
3. 帰宅時刻 （自宅勤務の場合は終業時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分

(2) 父親

	平日（月曜～金曜）	土曜日	日曜日
1. 1日当たりの就業時間	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
2. 家を出る時刻 （自宅勤務の場合は開始時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
3. 帰宅時刻 （自宅勤務の場合は終業時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分

問7 問6の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方がいます。該当しない方は、問8へお進みください。

就業したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一位に一字）。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就業の予定はない）
1. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい
→希望する就業形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就業）
1. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり □□日 1日当たり □□時間
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就業形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就業）
1. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり □□日 1日当たり □□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就業の予定はない）
1. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい
→希望する就業形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就業）
1. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり □□日 1日当たり □□時間
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就業形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就業）
1. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり □□日 1日当たり □□時間



質問の半分まで承
ました。この後、お
子さんの様子や子
育て環境について
教えてください。



宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字で記入ください。また、「学童保育室」及び「放課後子ども教室」の場合は、利用している時間も口内に数字で記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制で記入ください（数字は一律に一字）。

※「学童保育室」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

利用料（月額）：0～7,000円 ※所帯に合わせた利用料設定

※「放課後子ども教室」…放課後等に小学校の余裕教室を活用して、様々な学習、体験、交流等を行うものです。利用料500円（保険代）※教材代等は別途発生する場合があります。

実施場所：豊岡小学校区・東町小学校区・高倉小学校区・黒須小学校区
東金子小学校区・新久小学校区・金子小学校区・宮寺小学校区
藤沢小学校区・仏子小学校区・西沢小学校区

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
2. 祖父母や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
4. 学童保育室（放課後児童クラブ）※	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
5. 放課後子ども教室 ※	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
6. 児童センター	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
7. ファミリー・サポート・センター （学童保育室等への送迎などで、一時的に児童を預かる事業）	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
8. 放課後等デイサービス （発達面に支援が必要な児童に対して、生活能力向上等を図る通所支援事業 ※所帯に応じた利用料設定）	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで
9. その他（公民館、公園等）	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	～	日	<input type="text"/>	分	まで

問9 問8で「4. 学童保育室」に○をつけなかった方うかがいます。

利用していない理由は何ですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在就労していないため	<input type="text"/>
2. 就労しているが、子どもを預かってくれる人がいるため	<input type="text"/>
3. 就労しているが、利用料金がかかるから	<input type="text"/>
4. 就労しているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから	<input type="text"/>
5. 就労しているが、学童保育室の開設時間が短いから	<input type="text"/>
6. 就労しているが、子どもが学童保育室に行きたがらないから	<input type="text"/>
7. 学童保育室に入らなかったため	<input type="text"/>
8. その他（ ）	<input type="text"/>

問10 放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年（1～3年生）の場合と小学校高学年（4～6年生）になった場合について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する週当たり日数を数字で記入ください。また「学童保育室」及び「放課後子ども教室」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字で記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制で記入ください（数字は一律に一字）。

※該当しない学年は、空白のままお進みください。

場所	小学校低学年（1～3年生）	小学校高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
2. 祖父母や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
4. 学童保育室（放課後児童クラブ）	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
5. 児童センター	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
6. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日
9. その他（公民館、校庭）	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日	週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 日

問11 宛名のお子さんについて、土曜日に、学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 希望する」に○をつけた方は、希望の時間を数字で記入してください。

1. 希望する ⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで
2. 希望しない	<input type="text"/>									

問12 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休校期間中の学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 希望する」に○をつけた方は、希望の時間を数字で記入してください。

1. 希望する ⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	から	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分	まで
2. 希望しない	<input type="text"/>									

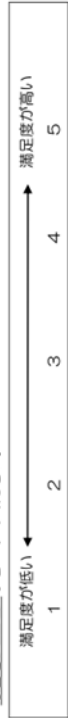


子育ての環境や支援についてうかがいます。

問13 次の事業で、知っているものや利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。
①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A		B		C	
	知っている はい	いいえ	これまでに利用 したことがある はい	いいえ	今後利用したい はい	いいえ
①ファミリー・サポート・センター事業	1	2	1	2	1	2
②ジョイントステイ (保護者の病気などで一時的に養育できない場合に、児童 養育施設に宿泊し、一時的に児童を預かる事業)	1	2	1	2	1	2
③むさびひろば (青少年活動センターで、自由な遊び場等を提供する事業)	1	2	1	2	1	2
④放課後等デイサービス	1	2	1	2	1	2
⑤子どもの居場所作り事業 (土曜日の午前、小学校の校庭及び体育館を開放する事業)	1	2	1	2	1	2

問14 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてどのように感じていますか。当てはまる番号に1つに○をつけてください。



問15 教育・保育事業の充実など子育て環境や支援に関して意見がございましたら、今後の参考とさせていただきますので、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函願います。



3. 妊婦調査票

妊婦の方がお答えください

～母子健康手帳を交付された皆様へ～

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
入間市では、教育・保育・子育て支援の実を因るため、子ども・子育て支援事業計画を策定し計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することいたしました。

この調査は、10月から11月までの間に母子健康手帳の交付を受けた方を対象に、出産後の教育・保育等のニーズ量や妊娠・出産・子育てに関するご意見を把握し、計画に反映していくものです。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年10月1日

入間市長 田中 龍夫

回答にあたって

- ・この調査は無記名で行います。お名前をご記入いただく必要はありません。
- ・回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用することは一切ありません。
- ・質問は、順をおってお答えいただけますが、途中、回答の内容により次に進んでいただく質問がありますので、各問の案内に従ってお進みください。
- ・今回の調査は、今後の教育・保育施設のニーズを把握するものであり、認可保育施設の入所申請ではございませんのでご注意ください。
- ・「妊婦へのアンケート」と重複する質問がありますが、お手数ですが本調査についても回答をお願いします。

担当：入間市 ども支援部 ども支援課
電話 04-2964-1111 内線2341

問1 お住まいの地区はどこですか。該当する番号に○をつけてください。

1. 豊岡地区 2. 東金子地区 3. 金子地区 4. 宮寺・二本木地区 5. 藤沢地区 6. 西武地区

問2 配偶者（予定）についてお答えください。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問3 希望する子どもの数について、当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

問4 妊娠・出産・子育てするうえで、相談できる人もしくは相談先はどこですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー） 2. 父母等の親族 3. 友人・知人 4. 近所の人 5. 子育て支援施設（子育て支援拠点、保育所等） 6. 健康福祉センター・保健所 7. ことも支援課窓口 8. 保健師・助産師 9. 民生委員・児童委員 10. かかりつけ医 11. その他 12. いない

問5 現在の就労状況について伺います。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労中である
2. ハート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労中である
3. 就労していない

問6 出産後の就労希望について伺います。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で働きたい／働き続けたい
2. ハート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働きたい／働き続けたい
3. 子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）

問7 出産後に利用したい保育施設等についてお答えください。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 幼稚園 2. 認可保育所（園） 3. 認定こども園 4. 勤務先の保育施設
5. まだわからない 6. その他（ ）

問8 いつ頃から保育施設等を利用したいですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 産後なるべく早く 2. 産後～6カ月までに 3. 6カ月～1歳までに
4. 1歳～2歳までに 5. 2歳～3歳までに 6. 3歳以降 7. まだわからない

問9 どの地区に所在する保育施設等を利用したいですか。当てはまる番号・記号一つに○をつけてください。

1. 市内のお住まいの地区
2. お住まいとは別の市内の地区
→ ア. 豊岡地区 イ. 東金子地区 ウ. 金子地区 エ. 宮寺・二本木地区 オ. 藤沢地区 カ. 西武地区
3. 他の市町村（ ） 4. まだわからない

問10 問7で、「2認可保育所(園)」と答えた方に伺います。出産後、勤務のため、土曜、日曜・祝日に認可保育所(園)の利用希望はありますか。当てはまる番号・記号一つに○をつけ、口内に時間を記入してください。

【土曜日】	1. 希望する必要はない	}	利用したい時間帯
	2. ほぼ毎週利用したい		<input type="checkbox"/> 時間から <input type="checkbox"/> 時間まで
	3. 月1～2回利用したい		<input type="checkbox"/> 時間から <input type="checkbox"/> 時間まで
【日曜・祝日】	1. 希望する必要はない	}	利用したい時間帯
	2. ほぼ毎週利用したい		<input type="checkbox"/> 時間から <input type="checkbox"/> 時間まで
	3. 月1～2回利用したい		<input type="checkbox"/> 時間から <input type="checkbox"/> 時間まで

問11 育児休業の利用希望について伺います。育児休業を取得する予定がありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。また、取得する場合は、お子さんが何歳まで取得したいか口に数字で記入してください。

1. 取得する(取得したい)	➡	子どもが	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> カ月まで
2. 取得しない	→	間13へ		
3. 就労しない	→	間13へ		

問12 問11で、「1.取得する(取得したい)」と答えた方に伺います。仕事復帰のタイミングは、いつにしたいとお考えですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 年度初め(4月)の入所のタイミング	2. それ以外
----------------------	---------

問13 次の事業で、今後利用したいと思うものをお答えください。事業それぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	はい	いいえ
① ファミリー・サポート・センター事業 (保育所や幼稚園への送迎などで一時的に子どもを預かる事業)	1	2
② 産前・産後ヘルパー派遣事業 (ホームヘルパーが訪問し、家事支援・育児支援を行う事業)	1	2
③ 訪問型産前・産後ケア事業 (出産前が訪問し、乳児ケア・育児相談等を行う事業)	1	2
④ 産前産後ケア事業 (医療機関に診泊し、母体の回復・育児指導等を行う事業)	1	2
⑤ 両親学級 (妊婦等が出産や子育ての知識を習得するための教室)	1	2
⑥ 子育て支援センター (親子同士の交流、育児相談・情報提供を行う事業)	1	2
⑦ 一時預かり事業 (保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	1	2
⑧ ホームスタート (未就学の乳幼児がいる家庭に、子育て経験者が訪問し相談等を行う事業)	1	2

問14 出産・子育て支援等に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

参考：お住まいの地区

番号	地区	町名
1	豊岡地区	豊岡、扇町屋、善蔵新田、東町、扇台、久保福前、黒須、河原町、春日町、宮前町、鍵山、高倉、向陽台
2	東金子地区	小谷田、上小谷田、新久、森坂、牛沢町、狭山ヶ原、狭山台
3	金子地区	根岸、中沖、花ノ木、下谷ヶ貫、上谷ヶ貫、西三ツ木、三ツ木台、寺竹、南峯、木蓮寺、金子中央、狭山台
4	藤沢地区	上藤沢、下藤沢、東藤沢
5	宮寺・二本木地区	宮寺、二本木、駒形富士山、狭山台、高根
6	西武地区	仏子、野田、新光

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

入間市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査

報告書

平成31年3月発行

発行：入間市 子ども支援部 子ども支援課
埼玉県入間市豊岡1-16-1
電話 04-2964-1111